

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機はナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、固定設置式オービスや事故多発エリアなどの、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつも見られる場所に大切に保管してください。



本機のご使用による、時間や車両燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害(弊社が予見、または予見し得た場合を含む)および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づいたいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 YPB607si	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	お買い上げの日から1年
お名前	様
お客様	
ご住所	TEL ()
販売店	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居や贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

はじめに

安全上のご注意	4
使用上のご注意	10
本書をお読みいただくにあたって	13
ナビゲーションと GPS 衛星について	14
GPS 測位機能について	14
各部の名称と働き	15
車両への取り付けかた	17
落下防止用部品を取り付ける	21
吸着盤ベースを取り外す	23
ワンセグ用フィルムアンテナ(別売品)を取り付ける	24
フィルムアンテナ貼り付け位置	24
フィルムアンテナの取り付け	26
コードの配線	28
電源について	29
車両で使用する	29
内蔵電池のみで使用する	31
手動で電源を OFF にする	31
リセットボタンについて	31
内蔵電池の充電について	32
内蔵電池を充電する	32
電池残量アイコンについて	32
microSD カードの挿入について	33
スタンドについて	34
ワンセグ放送について	34
Main Menu	35
Main Menu 画面	35
Main Menu の⑤オプションについて	36

基本操作

ナビの起動と終了	37
ナビゲーションの起動	37
ナビゲーションの終了	37
地図画面について	38
地図画面の見かた	38
ルート案内中のナビ画面について	41
一般道走行中の表示(通常表示)	41
一般道走行中の表示(交差点拡大図表示)	42
一般道走行中の表示(交差点施設名表示)	43
高速道路走行中の表示(ハイウェイ表示)	44

イラスト表示	45
文字入力画面について	46
文字入力方法	47
自宅を登録する	48
地点を登録する	49
ローカルエリアを登録する	49
警告させたい地点を登録する	50
(マイエリア登録)	50
お気に入り登録する	51
ナビメニュー画面について	52
自宅へ帰る	53
道路切り替え	54
一般道への切り替え	54
有料道への切り替え	54

ルート設定

目的地を探す	55
検索メニュー画面について	55
検索結果リスト画面	56
ルート編集画面	57
ルート設定と操作の流れ	57
地図から目的地を探す	59
フリーワードから目的地を探す	60
住所から目的地を探す	62
施設の名前から目的地を探す	64
電話番号から目的地を探す	66
周辺にある施設から目的地を探す	67
表示できる施設	69
まっぷるコードから目的地を探す	72
登録地点から目的地を探す	74
履歴から目的地を探す	75
ルートの編集	76
ルートを変更する	76
経由地を追加する	77
経由地の順番を変更・削除する	78
任意の場所からのルートを確認する	79
ルート案内を中止する	80
登録地点の編集	81
登録地点を確認する	81
登録地点を編集する	82
登録地点を削除する	83
ローカルエリアの範囲を変更する	84

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼される時

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

●紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

ローカルエリアを削除する	84
--------------	----

オリジナル警報

GPS ターゲットに接近すると・・・	85
GPS ターゲット識別について	85
フルマップレーダースコープ表示について	85
ステータスバー表示について	85
警報ボイスについて	86

レーダー波受信(オプション)

取締りレーダー波を受信すると・・・	92
Wアラーム	92
接近テンポアップ	92
ボイス識別	93
レーダー波3識別(iDSP)について	93
アイキャンセル	94
アイキャンセルポイント/アイキャンセル	
禁止ポイントを確認する	95
17バンド受信機能について	96
無線14バンド識別機能について	96
取締りのミニ知識	99

ナビ設定

設定メニュー画面を表示させる	101
地図設定	102
案内設定	103
レーダー設定	105
「AAC/ASS」・「AAC/SE」について	109
車両情報	111
車両情報表示画面について	111
車両情報を表示する	112
満タンスタート	115
燃費補正	116
システム設定	121

ミュージックプレーヤ

Music Player を使う前に	122
準備するもの	122
microSD カードへ音楽データを保存する	122
Music Player	126
Music Player を起動/再生/終了するには	126
Music Player の画面について	127

Play List の画面について	129
Tone Control の画面について	132
Music Player の Option 画面について	133
Picture Viewer を使う前に	134
準備するもの	134
microSD カードへ画像データを保存する	134
Picture Viewer	136
Picture Viewer を起動/終了するには	136
Picture Viewer の画面について	137
Picture Viewer のメニュー(Menu)画面について	137
すべての画像をスライドショーさせる	139
スライドショーを行いたい画像を個別選択して	
から、スライドショーを開始する	139

ワンセグ

ワンセグを起動するには	140
ワンセグの視聴画面について	141
チャンネル設定	142
ワンセグを視聴/終了するには	143
画面サイズ変更	144
番組情報を見る	144
音声切り換え	145
字幕表示	146
ワンセグを録画する	146
録画した番組を見る	147
画面をキャプチャーする	148
ワンセグプレイヤーのバージョンを表示する	148

その他

GPS データ更新	149
地図アイコン	150
詳細市街地図収録エリア	158
故障かな?と思ったら	173
仕様	177
地図データベースについて	178
アフターサービスについて	183
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止し、修理をご依頼ください。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を開け切った自動車内

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

警告

運転に際しては必ず現場の交通規制標識/掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。

走行中は画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。

本機を車でご使用されるときは電源はDC12V（マイナースアース）車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。

本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出る場合があります。また、電池が切れると作動（地図表示）もできませんので事故や遭難の原因となります。

警告

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

注意

取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

運転中に画面等を注視しないでください。前方不注意による事故の原因となります。

走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

安全上のご注意

つづく

● 電源コードについて

⚠ 警告

❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

⚠ 注意

❗ エンジンをもめてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

❗ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

❗ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

❗ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● microSDカードについて

⚠ 警告

❗ microSDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

❗ microSDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● タッチパネルについて

⚠ 警告

❗ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

● ACアダプター(別売品)について

⚠ 危険

❗ 充電する際は、本機専用のACアダプターをご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火する原因になります。

❗ 濡れた手でminiUSB端子の抜き差しをしないでください。感電する原因になります。

⚠ 警告

❗ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● ワンセグアンテナについて

⚠ 注意

❗ ワンセグ用アンテナが目には刺さらないように注意してください。

❗ ワンセグ用アンテナに無理な力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。

❗ ワンセグ用アンテナを使用する時は、運転に支障をきたさないように注意して伸ばしてください。

● レーダー(別売品)について

⚠ 警告

❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

❗ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

● OBD II アダプター(別売品)について

⚠ 注意

❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずOBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

❗ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

安全上のご注意

● 内蔵リチウムイオン電池について

⚠ 危険

- ❌ リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ リチウムイオン電池を水や海水などに浸けたり、濡らさないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
- ❌ リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

⚠ 警告

- ❗ 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
- ❗ リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。充電：0℃～+45℃
リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- ❗ リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ❗ お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないで買い上げの販売店にご持参ください。
- ❗ リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ❗ 濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。
- ❗ 濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。感電の原因となる恐れがあります。
- ❗ 通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。温度が相当上がることがあります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となる恐れがあります。
- ❗ 直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がおお客様の目的に正確に適應することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本機の使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。（※）
※別売品の受信機能内蔵クレードル（OP-CR85）を使用した場合

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしません。

■ ナビゲーションに関する注意

- ・一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- ・曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ・ルート探索時に表示される有料道路の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ・本製品に関する地図更新は予定しておりません。

■ ナビゲーションの操作の規制

- ・車両で使用している場合は、一定速度以上になると、安全のため走行中のナビゲーションの操作を規制します。

■ 電話番号検索に関する注意

- ・電話番号検索で表示された地図の場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ・プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

■ 細街路に関する注意

- ・自動車が通行できない細い道や地元の住人しか利用してはいけない道を探ることがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。また、探索されない細街路もあります。

■ ワンセグ受信に関する注意

- ・本機は、日本国内の地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」専用です。海外では放送方式や放送周波数が異なるため、使用できません。
- ・また、BS・110 度 CS デジタル放送、BS アナログ放送は見ることができません。
- ・ワンセグ放送は、1 秒間に最大 15 コマの画像で表示します。動きの速いシーンではコマ送りに似た映像に見えたり、表示する画面の大きさによっては粗く見える場合があります。
- ・ワンセグ放送の受信エリア外や受信状態が不安定なエリアでは、受信できなかったり静止画像になる場合があります。
- ・チャンネル変更時に、画像が映るのに数秒かかります。また、黒画面状態がしばらく続くこともあります。
- ・車の走行速度によっては映像・音声乱了れたり、受信できなくなる場合があります。
- ・また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。

次のようなときは、受信できなかったり静止画像になる場合があります。

- ・ビルとビルの間や、高架下の道路など
- ・トンネル内や鉄橋
- ・ラジオ放送の送信アンテナが近くにあるとき
- ・高圧線・送電線の下や付近
- ・上空を航空機が通過しているとき
- ・電車が近くを通過しているとき
- ・山や木立などの陰に入ったとき
- ・自動車やバイクなどの近く
- ・デジタル放送の送信アンテナから遠く離れているとき
- ・パソコンや携帯電話などの近く

■ 表示画面に関する注意

- ・表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により時刻が合わないことがあります。）
- ・自車速度や進行方向、高度、現在地、距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はありません。測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- ・なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、自車速度が正しく表示しないことがあります。
- ・到着予想時刻は、下記の速度で計算されます。
 - ・細街路：15km/h
 - ・一般道：30km/h
 - ・高速道路／有料道：60km/h
- ※計算速度を変更することはできません。

■ 取り付けに関する注意

- ・取り付けは確実に行ってください。
- ・本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- ・運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバック付近には取り付けしないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ microSD カードに関する注意

- ・GPS データ更新や、Music Player、Picture Viewer を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。
※microSD との相性による動作の不具合については保証いたしません。
- ・microSD カードの出し入れは、本機の電源 OFF 時に行ってください。
- ・microSD カードは一方にしか入りません。無理に押し込むと、microSD カードおよび本体が壊れることがあります。
- ・本体に強い衝撃を与えると、microSD カードの読み出し / 書き込みのエラーが発生する場合があります。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サンガラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- ・左右方向識別ボイス（P.86）は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

使用上のご注意

■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

- ・リチウムイオン電池には寿命があります。
- ・充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵電池（充電式リチウムイオン電池）の交換をご依頼ください。
- ・安全のため、高温時や低温時は充電できません。充電可能な温度範囲は、0～+45℃になります。

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

<http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html>



リチウムイオン電池はリサイクルへ

■ レーダーアラームに関する注意

※別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR85)を使用した場合

- ・レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- ・狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

※別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR85)を使用した場合

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・カーロケータシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別(P.98)は、働きません。

■ 別売品の OBD II アダプターに関する注意

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機の OBD II アダプターが抜けている場合があります。その際はエンジンキーが OFF の時に再度 OBD II コネクタへ本機の OBD II アダプターを挿し込んでください。
- ・ナビ画面の走行速度表示は、GPS 測位に基づく値です。車両情報の走行速度表示は、車両の OBD II コネクタから取得しているため、ナビ画面の走行速度表示の値とは異なります。

■ 充電に関する注意

- ・パソコンで充電を行う際は、電源ボタンを押して、本機の電源が OFF の状態で充電を行ってください。
- ※パソコンで充電を行う際に、パソコン側の電流不足により本機の画面表示が白くなる、シマ模様になる、異音が出るなどの場合がございます。この場合は、パソコンでの充電を中止し、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードで充電を行ってください。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

本書をお読みいただくにあたって

はじめに

P. 4

「安全上のご注意」や「同梱物の確認」、「充電方法」など、まずお読みいただきたい内容が記載されています。

ナビゲーション

P. 37

ナビゲーションの使いかたを説明しています。

ミュージックプレーヤー

P. 122

ミュージックプレーヤーの使いかたを説明しています。

ピクチャービューア

P. 134

ピクチャービューアの使いかたを説明しています。

ワンセグ

P. 140

ワンセグの使いかたを説明しています。

その他

P. 149

「故障かな？と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

実際にご利用いただく流れに沿って内容を構成しています。

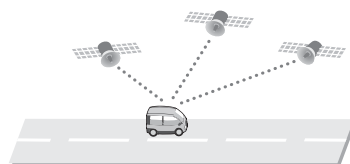
ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルートを案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約3分程度かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。このシステムを利用して、オービス(無人式自動速度取締り装置)や、交通監視システム、Nシステム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

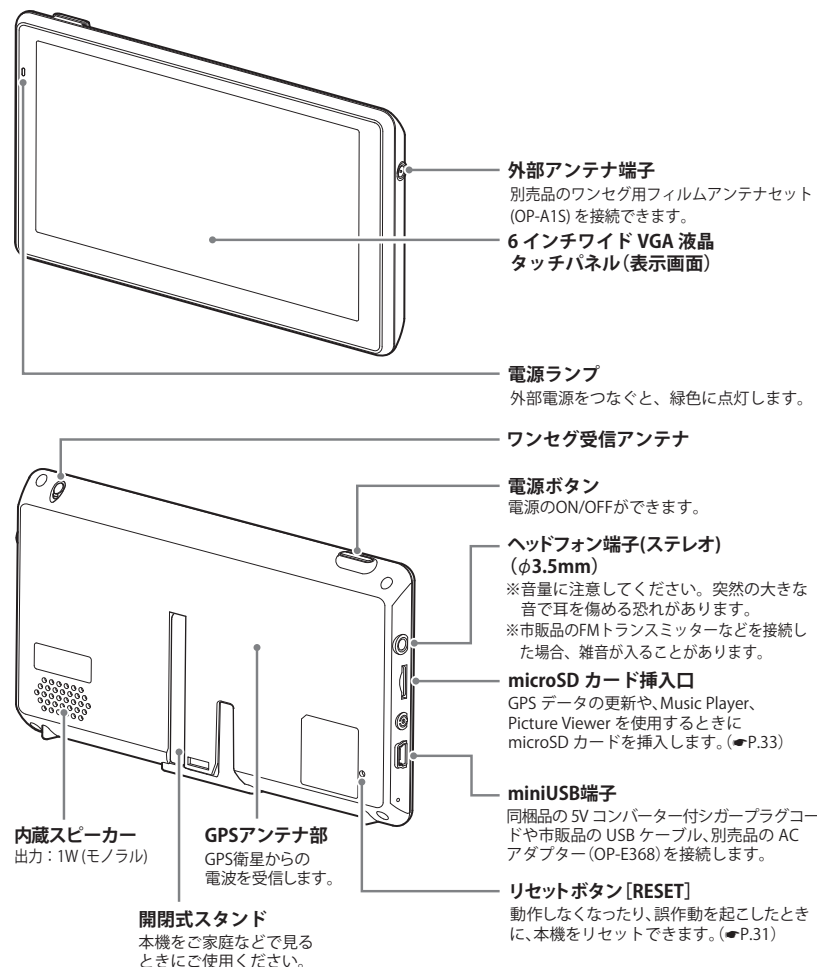
測位アナウンスについて

GPSの電波を受信(測位)すると、『GPSを受信しました』とお知らせします。

各部の名称と働き

つづく

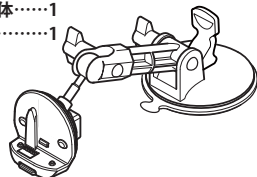
本体



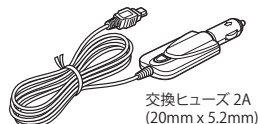
各部の名称と働き

同梱品

- 車載取付用吸盤クレードル
クレードル本体……1
吸着盤ベース……1

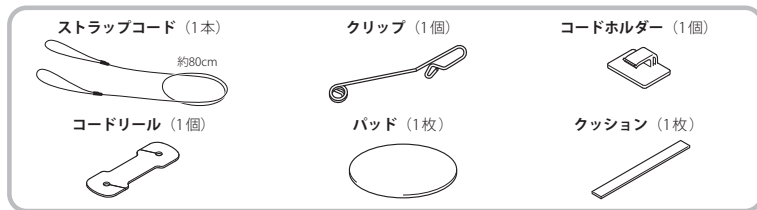


- 5V コンバーター付
シガープラグコード(約2m) ……1



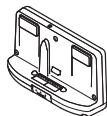
- 取扱説明書/保証書(本書)……1

アクセサリセット(落下防止用部品一式)……1

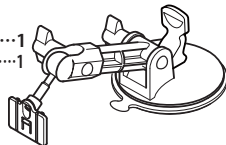


別売品

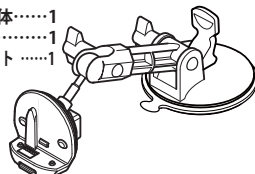
- 受信機能内蔵クレードル OP-CR85
16,800円(税込)
レーダー受信機能を内蔵したクレードルです。



- 吸着盤ベース単体 OP-CU85
6,300円(税込)
吸着盤ベース……1
アクセサリセット……1



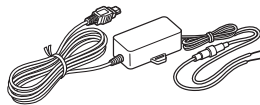
- 車載取付用吸盤クレードルキット OP-CU85ckit
9,975円(税込)
クレードル本体……1
吸着盤ベース……1
アクセサリセット……1



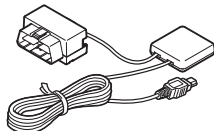
- ワンセグ用フィルムアンテナセット OP-A15
5,250円(税込)
アンテナケーブル……1 ケーブルクリップ……6
フィルムアンテナ……1 クリーナー……1

ワンセグをより安定して受信するためのフィルムアンテナです。

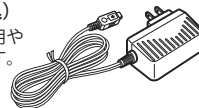
- 電源直結コード OP-E601 (約4m)
2,100円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。



- OBD II アダプター OBD12-RP (約3m) 8,400円(税込)
「瞬間燃費」「エンジン回転数」等のOBD情報を、画面に表示することができます。



- ACアダプター OP-E368
3,150円(税込)
ご家庭での使用や充電ができます。



車両への取り付けかた

つづく

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

* 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示第27条および別添29

前方視界基準

■対象車種

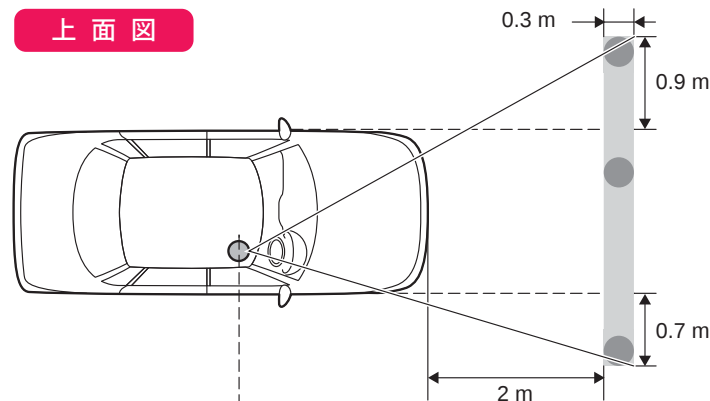
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)または、車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

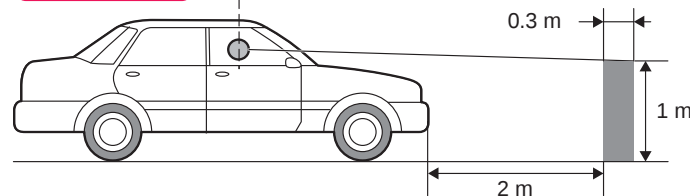
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

● 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



車両への取り付けかた

※ パッドを使用せずにダッシュボードに直接吸着盤ベースを取り付けた場合、ダッシュボードの材質によっては取り付けにくい場合や、変形・変色することがあります。あらかじめご了承ください。

※ パッド、吸着盤ベースを貼り付ける前に、取り付け位置を決めてください。

1 パッドのはくり紙をはがし、ダッシュボードにパッドを取り付ける

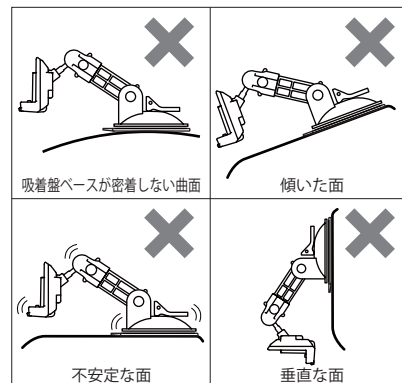
- GPS の電波を受信しやすい場所に取り付けてください。
- 他の機器のアンテナの近くや、金属など障害物の陰にならない場所に取り付けてください。
- 貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落とすことと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- 水がかかったり、熱風があたる場所には取り付けしないでください。
- 固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに 24 時間以上放置してください。



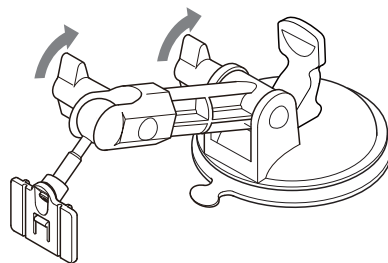
注意

パッドは、強力な粘着テープを使用している為、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、破れたりする事があります。

以下の様な場所には絶対に取り付けしないでください。

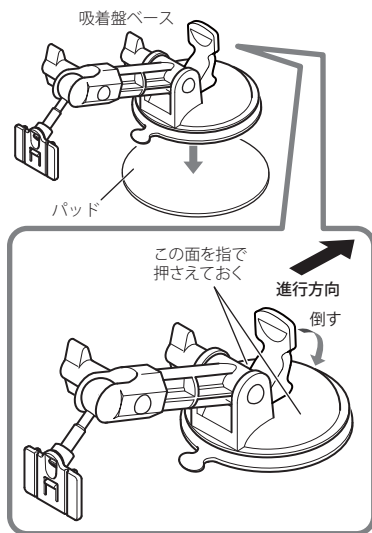


2 調整ネジを緩めておく



3 パッドに吸着盤ベースを取り付ける

- パッド表面のチリや汚れ、脂分は乾いたやわらかい布等で拭きとってください。
- 吸着盤の保護紙をとり、パッドに取り付けてください。
- (吸着盤が、パッドからはみださない様に慎重に取り付けてください。)
- 取付は、吸着盤をパッドに押さえながら、レバーをたおして取り付けてください。

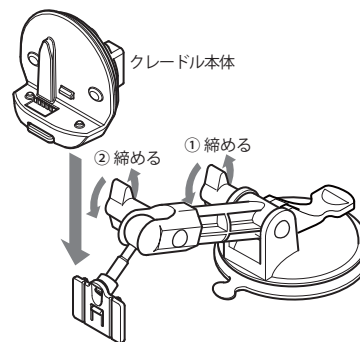


警告

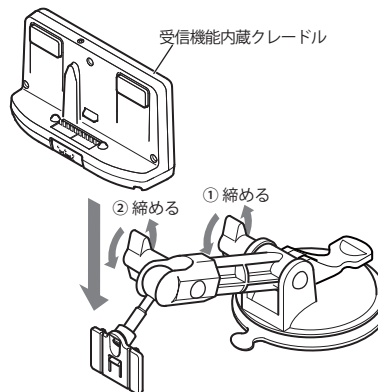
運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。

4 クレードル本体を吸着盤ベースに、『カチッ』というまで差し込み、調整ネジを仮締めする

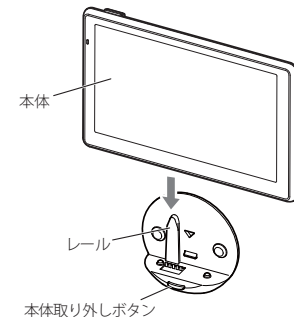
同梱品クレードル本体の場合



受信機能内蔵クレードル(OP-CR85)の場合



5 本体の溝をレールに合わせてセットし、『カチッ』というまで差し込む



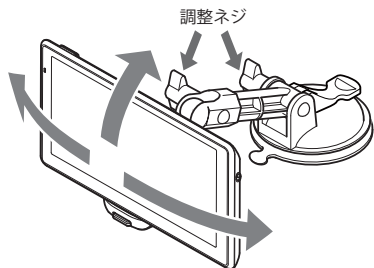
※ 本体を外す場合は、本体取り外しボタンを押しながら、本体を持ち上げてください。

車両への取り付けかた

つづく

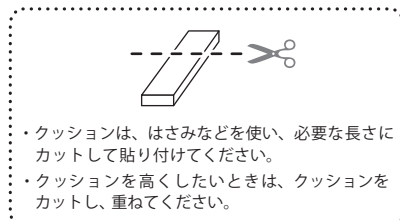
6 調整ネジをゆるめ、画面の角度を調整し調整ネジを締める

- エアバッグの動作や、運転に支障のないように取り付けてください。
- ロッドアンテナを伸ばした際に、フロントガラスに当たらないように取り付けてください。

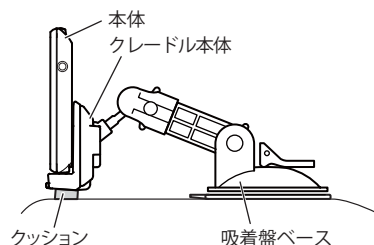


調整ネジ

7 クレードル本体とダッシュボードが接触する場所にクッションを貼り付ける



- クッションは、はさみなどを使い、必要な長さにカットして貼り付けてください。
- クッションを高くしたいときは、クッションをカットし、重ねてください。



⚠ 注意

夏場などの高温時に、吸着盤ベースの吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。

⚠ 注意

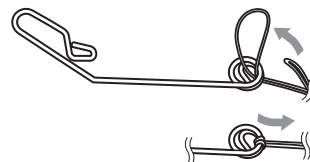
振動によるぐらつき防止のためクレードルとダッシュボードが接触する場所に同梱品のクッションを必ず貼り付けてください。

⚠ 注意

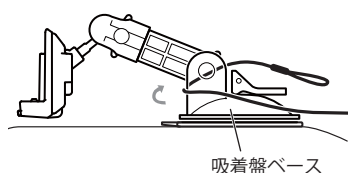
- パッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。
- 水がかかったり、熱風が当たる場所には貼り付けしないでください。
- 貼り直しができないので慎重に貼り付け場所を決め、できるだけ水平に近い平坦な場所に貼り付けてください。
- 気温が低い（20度以下の）場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- パッドの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。
- また、パッドの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- 固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに24時間以上放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- 使用前に、パッドに吸着盤ベースがしっかりと取り付いているか、本体はクレードルにロックされているか必ず確認してからご使用ください。

落下防止用部品を取り付ける

1 クリップをストラップコードの一方へ取り付け

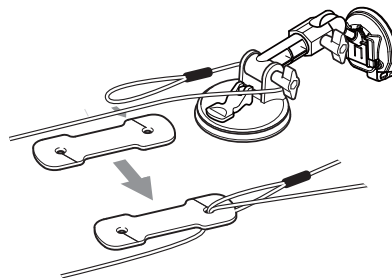


2 吸着盤ベースにクリップと反対側のストラップコードをまわす



吸着盤ベース

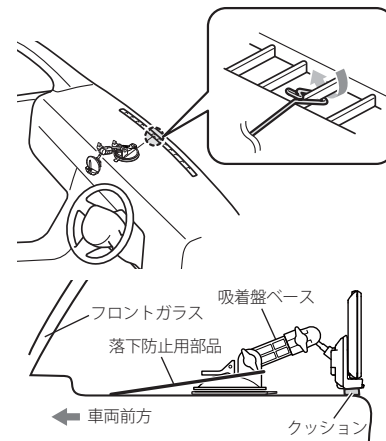
3 コードリールの片方の穴にストラップコードの輪とストラップコードを通す



4 クリップをデフロスター*のリップ部へ取り付け

取り付けできない場合は、「デフロスターに取り付けできない場合」にしたがってください。（P.22）

※ デフロスターとはフロントガラス下の送風口のことです。

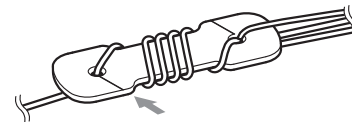


吸着盤ベース
フロントガラス
落下防止用部品
クッション
← 車両前方

⚠ 注意

振動によるぐらつき防止のためクレードルとダッシュボードが接触する場所に同梱品のクッションを必ず貼り付けてください。

5 余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整する



車両への取り付けかた

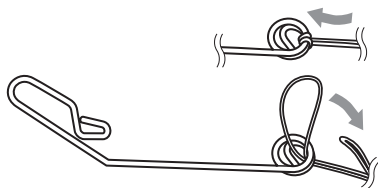
つづく

⚠ 注意

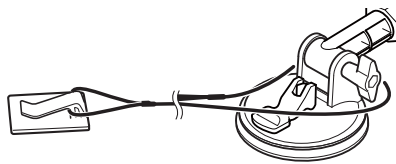
- ・コードホルダーは落下防止用ひもを引っ掛ける方をフロントガラス側にして取り付け位置を決めてください。
- ・コードホルダーの貼り付け場所をきれいに拭き、ホコリなどを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。
- ・両面テープの貼り付けは1回のみです。貼りなおすと粘着力が弱くなります。
- ・コードホルダーは両面テープの全面で固定してください。
- ・ダッシュボードから外す場合は、強力な粘着テープを使用しているため、慎重にはがしてください。ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- ・取り付けや取り外しに不安がある場合は、お買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談のうえ作業を行ってください。

デフロスターに取り付けできない場合

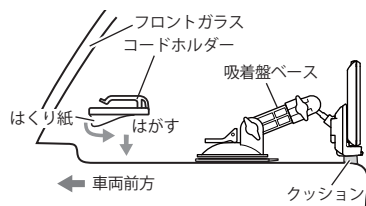
1 ストラップコードからクリップを取り外す



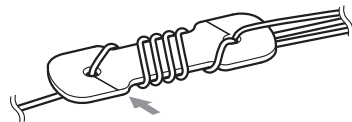
3 コードホルダーにストラップコードを取り付ける



2 コードホルダーの取り付け位置を決めて貼り付ける

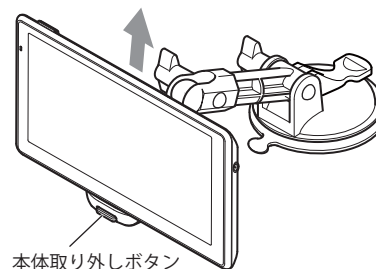


4 余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整する

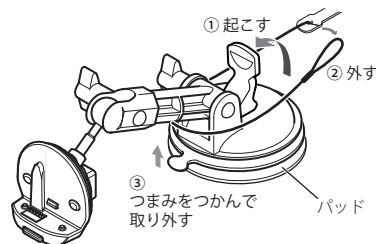


吸着盤ベースを取り外す

1 本体取り外しボタンを押して、本体を上を持ち上げ取り外す



2 吸着盤ベースを取り外す



- ・レバーを起こす際に、指などははさまないように注意してください。

⚠ 注意

吸着盤ベースが破損する事がないよう、必ずレバーを起こし、吸盤のタブを持ってはがしてください。吸着面とパッドの間に指などを挟んで無理にはがすと、吸着盤ベース破損の原因になります。

⚠ 注意

吸着盤ベースの吸着面が汚れた時は、柔らかくて、毛羽立ちのない布を湿らせ、なでる様に拭き取ってください。

車両への取り付けかた

つづく

ワンセグ用フィルムアンテナ (別売品) を取り付ける

⚠ 注意

本機にフィルムアンテナを付ける場合は、別売品のワンセグ用フィルムアンテナを使用してください。他社製品は使用できません。

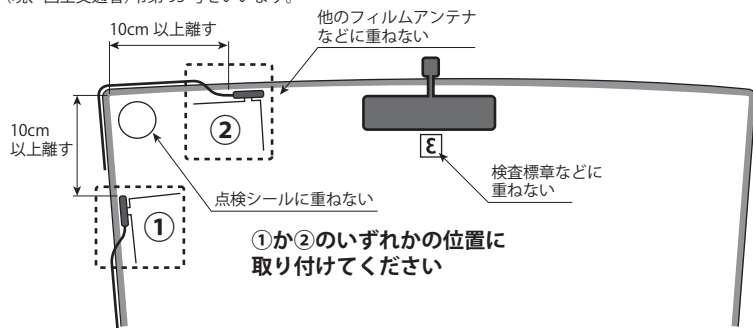
⚠ 注意

- ・フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり傷をつけないように慎重にお取り扱いください。
- ・フィルムアンテナおよびケーブルを揮発性の液体（アルコール、ベンジン、ジンナー、ガソリンなど）を使用して拭かないでください。
- ・アンテナはフロントウィンドー貼り付け専用です。フロントウィンドー以外には取り付けできません。
- ・熱線やプリントアンテナ上には貼り付けしないでください。ショートや発熱、性能劣化の原因となります。
- ・必ずフロントウィンドーの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- ・車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズによってテレビの映りが悪くなることがありますが、故障ではありません。
- ・車種によっては取り付けられない場合があります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・地上デジタルテレビ放送の電波を通さないガラスを使用した車種の場合は、テレビの視聴ができない場合があります。
- ・必ず車内の取り付け場所に、市販品のテープなどでいったんフィルムアンテナとアンテナケーブルを仮留めし、フィルムアンテナとアンプが貼り付けられることを確認してください。
- ・フィルムアンテナやアンプの保護シートをはがしたあとは、給電端子などに手を触れないでください。静電気により故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- ・フィルムアンテナは折り曲げないように取扱いに注意してください。
- ・作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- ・気温が低い時やガラスが曇ってしまう時は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスターを使用しウィンドーを暖めておいてください。
- ・他のアンテナから 10cm 以上離して取り付けてください。
- ・指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ケーブルの余りをまとめる時は、十分な曲げ角度（半径 15mm 以上）を確保してください。
- ・余ったケーブルをまとめて置く時は、ナビゲーション本体から 30cm 以上離して置いてください。近くに設置すると、受信感度が低下する場合があります。
- ・一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直できません。必ずケーブルおよびフィルムアンテナを仮留めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

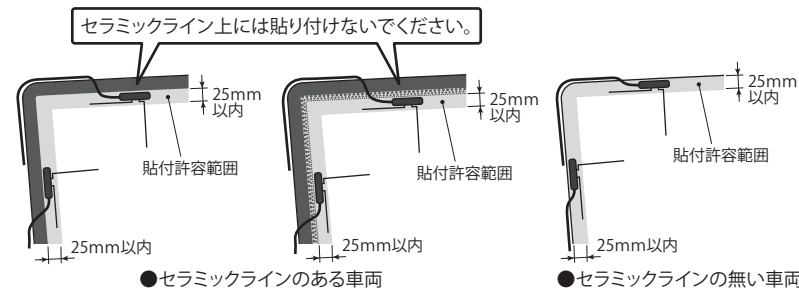
フィルムアンテナ貼り付け位置

国土交通省の定める保安基準[※]に適合させるため、運転者の視界を妨げないように、よくお読みになってから取り付けください。

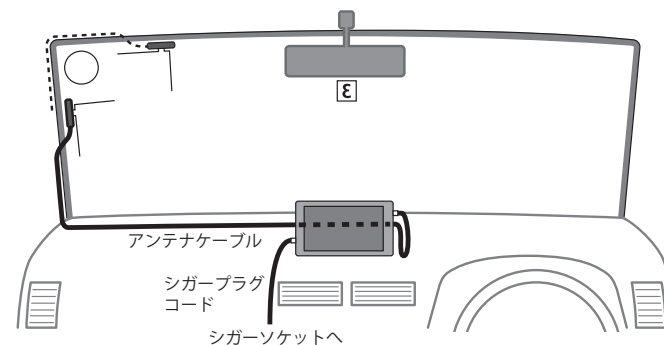
※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項第 6 号に対する、平成 15 年 9 月 26 日付の運輸省（現、国土交通省）令第 95 号をいいます。



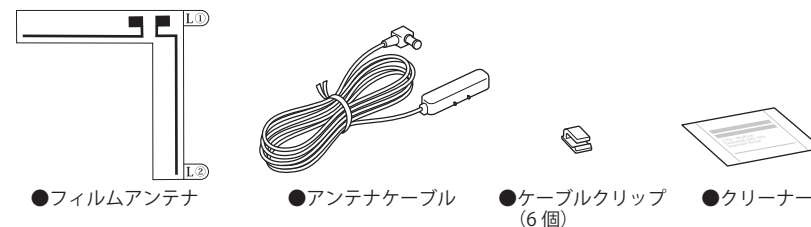
アンプ部の貼付許容範囲



アンテナ取付イメージ



ワンセグ用フィルムアンテナ同梱物



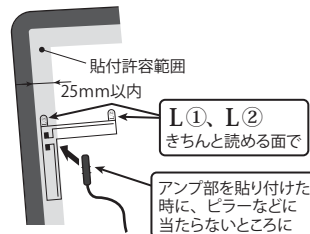
車両への取り付けかた

つづく

フィルムアンテナの取り付け

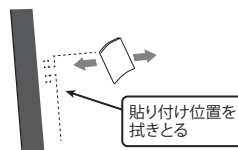
1 フィルムアンテナの貼り付け位置を決める

- ・貼り付け許容範囲を守って貼り付け位置を決めてください。貼り付け許容範囲を守らないと車検不適合になります。
- ・貼り付けの際に車内内張りにアンプが当たらない位置にしてください。



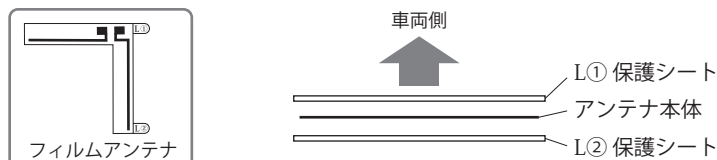
2 フロントウィンドー内側の貼り付け位置を同梱品のクリーナーできれいにする

- ・窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時には行わないでください。必ず窓ガラスが乾燥している時に行ってください
- ・クリーナーで清掃後はよく乾燥させて、手などで触らないようにしてください。



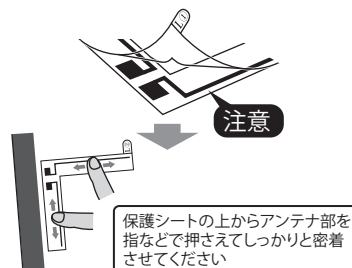
●フィルムアンテナの保護シートについて

フィルムアンテナはアンテナ本体と保護シートの3層構造になっています。



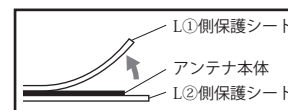
3 フィルムアンテナの保護シート「L①」をはがし、貼り付け位置に丁寧に貼り付ける

- ・保護シートをはがしたフィルムアンテナ側には触らないようにしてください。
- ・空気が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。
- ・窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時はフィルムアンテナが貼り付きません。必ず乾燥させてから貼り付けてください。

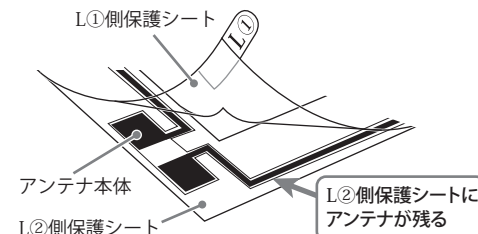


●フィルムアンテナの保護シートを剥がす際の注意

L①保護シートを剥がす際に、L①保護シート側にアンテナ本体が付いてこないように注意して剥がしてください。

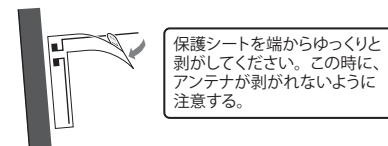


※L①側の保護シートにアンテナ本体が付いてきた場合は、アンテナ本体に触らずに、L①保護シートを一度戻して、L②側に残るように注意して剥がしてください。



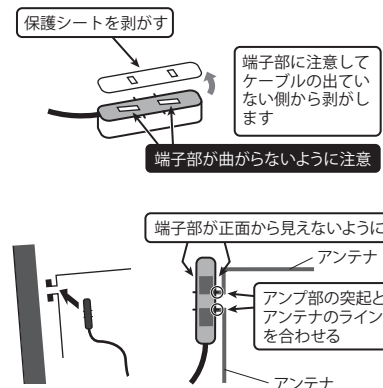
4 保護シート「L②」を剥がす

- ・アンプを貼り付けるまではフィルムアンテナの端子部に触らないでください。



5 アンプ部の保護シートを剥がし、フィルムアンテナに、アンプの保護シートを剥がして貼り付ける

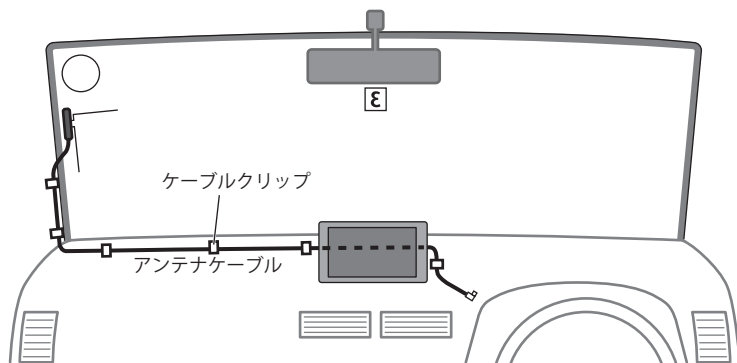
- ・保護シートを剥がす際に、アンプ部の端子が曲がらないように注意してください。
- ・アンテナのラインとアンプ部の突起を合わせて貼り付けてください。その際にアンテナの端子部が正面から見えないように注意して貼り付けてください。



車両への取り付けかた

コードの配線

- 1 ケーブルを同梱品のケーブルクリップで固定するか、ピラーのすきまなどにケーブルを押しこむ

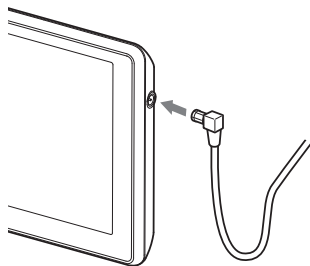


- ・視界の妨げになるなど、安全を確保できないような取り付けは行わないでください。また、エアバッグ動作の妨げになるところに固定しないでください。
- ・ピラーにエアバッグが付いている車両ではエアバッグの誤作動の恐れがありますので押しこまないでください。
- ・マイナスドライバーなどを使用し、すきまに押しこむ時は先端が鋭利でない工具をお使いください。小さすぎる工具はケーブルを傷つけます。

- ・エアバッグなどの動作に支障のあるところに配線しないでください。
- ・運転操作の妨げになるところ（ハンドルまわり、ペダル周りなど）に配線しないでください。
- ・回転部などにケーブルが巻きこまれないようにしてください。
- ・余ったケーブルは切断せずにまとめてください。まとめたコードは運転の支障にならないところ、またエアバッグ等の動作を妨げない場所に置いてください。

- 2 ケーブルの端子を本体の外部アンテナ端子に差す

- ・走行中に外れないように奥まで差し込んでください。走行中に外れると、運転操作の妨げになる場合があります、危険です。
- ・ケーブルを配線する時に、ケーブルに力が加わった状態（引っ張った状態）で取り付けしないでください。



電源について

つづく

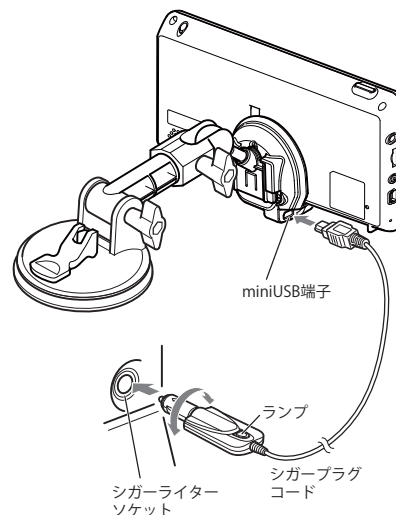
車両で使用する

同梱品のクレードルを使用する場合

- 1 シガープラグコードを接続する

同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードを同梱品のクレードルの miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込む

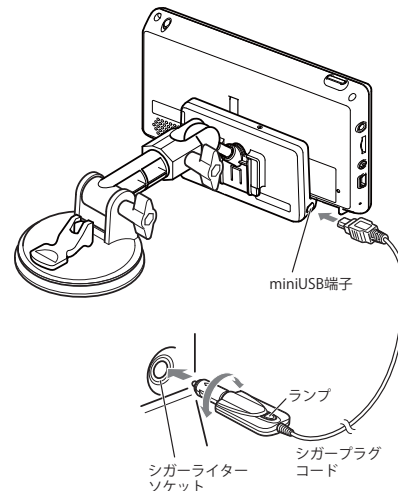
- ・車両で使用する際は、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。
- ・一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E601) を使用してください。



別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR85) を使用する場合

同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードを別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR85) の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込む

- ・5V コンバーター付シガープラグコードを本体 miniUSB 端子に接続してご使用されても、レーダー波や無線の受信はできません。
- ・車両で使用する際は、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。
- ・一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E601) を使用してください。



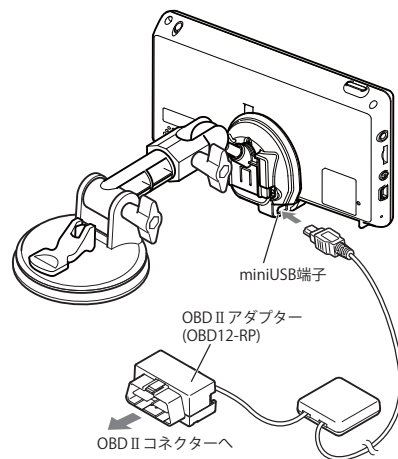
電源について

別売品の OBD II アダプター (OBD12-RP) を使用する場合

- ※ 取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBD II アダプター適応表をご確認ください。
- ※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

別売品の OBD II アダプターを同梱品クレードルや別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR85) の miniUSB 端子と車両の OBD II コネクターに差し込む

- ※ OBD II アダプターは、電源供給も兼ねているため、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードは使用しません。
- ※ OBD II アダプターは、必ずクレードルに接続してください。本体の miniUSB 端子には接続できません。
- ※ OBD II アダプターの取付手順は、OBD II アダプター (OBD12-RP) の取扱説明書を参照してください。



- ※ OBD II アダプターをつないでナビ本体を稼働させている場合、自動電源 ON、OFF が遅れる場合があります。

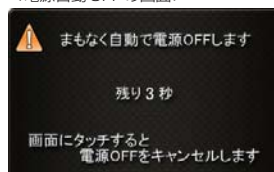
2 エンジンをはける

車両のキーに連動して本体の電源ランプとシガープラグコードのランプが点灯し、電源が ON になります。



- ・キーを OFF にすると、「まもなく自動で電源 OFF します」と表示し、約 10 秒後に最終画面を保持して電源が自動で OFF になります。
- ・高温時や低温時は、キーを OFF にすると、「電源自動 OFF の画面」を表示せず、OFF になります。また、最終画面を保持しないため、電源を ON にする (エンジンをはける) と、Main Menu 画面が表示されます。

<電源自動 OFF の画面>

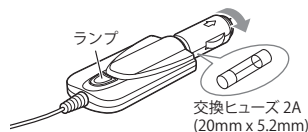


● ルート案内 AUTO ポーズ機能

ルート案内途中に電源 OFF になった場合、位置を記憶し、再出発時もその場 (案内途中) から案内を開始します。

ヒューズの交換

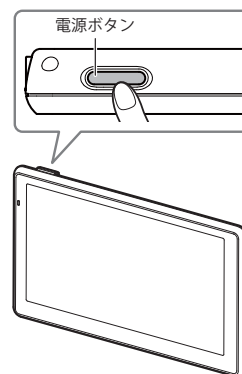
接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない (ランプが点灯しない) 場合は、シガープラグコードが奥まで差し込まれていることと、シガープラグ内のヒューズ (2A) が切れていないことを確認してください。下図のようにシガープラグの先端を左に回し、元に戻すときは、右に回してください。



内蔵電池のみで使用する

電源ボタンを押す
電源が ON になります。

- ・電源が ON にならないときは、充電してください。
- ・内蔵電池のみで使用時は、電源ランプが点灯しません。
- ・本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源が OFF の状態 (使用していない状態) であっても、内蔵電池は消費されます。内蔵電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。



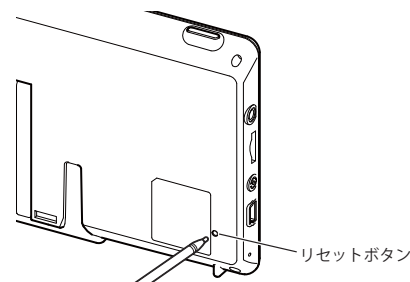
手動で電源を OFF にする

電源ボタンを押す
最終画面を保持して電源が OFF になります。

同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードや、市販品の USB ケーブル、別売品の AC アダプター (OP-E368) を接続して電源を供給している場合、電源供給が断たれると、「まもなく自動で電源 OFF します」と表示し、約 10 秒後に電源が自動で OFF になります。

リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、ボールペンなどの先の尖ったもので、リセットボタンを押して、システムを再起動させてください。



満充電の状態でも最長約1.5時間使用できます。

※設定や動作条件によって短くなることがあります。

電池には寿命があります。充電しても使用可能時間が短くなった場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

内蔵電池の充電について

内蔵電池を充電する

※ 購入後、初めてご使用になる場合は、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードを使っての操作、充電を行ってください。

本機を充電するには、下記の 3 つの方法があります。

1. 車両での充電は、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車のシガーライターソケットに差し込み、電源が供給されると充電が行われます。約 4 時間で満充電になります。

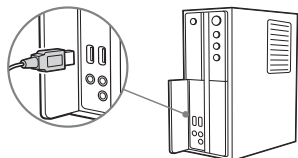
※ 充電可能温度範囲は、0～+45℃です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。その場合は、パソコンまたは別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用し、室内での充電をお勧めいたします。

2. パソコンでの充電は、電源ボタンを押して本機の電源が OFF の状態で、充電を行ってください。約 4 時間で満充電になります。

市販品の USB ケーブル (A コネクター オス / ミニ B コネクター オス) を、本体の miniUSB 端子とパソコンへ接続し、パソコンの電源を ON にしてください。

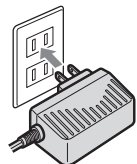
※ 内蔵電池が少ない状態でパソコンに接続した場合、電源ボタンを押しても本機が起動できないことがあります。

※ パソコン接続で充電するときは、本機の電源を ON にしないことを推奨致します。



A コネクター オス ミニ B コネクター オス

3. 別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用しての充電は、約 4 時間で満充電になります。



本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源 OFF の状態 (使用していない状態) であっても、電池は消費されます。電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。

電池残量アイコンについて

電池で使用しているときや充電しているときは、Main Menu 画面 (P.35) に次のように電池の状態を表示します。

状態	電池残量多い	電池残量少ない	外部電源接続中
アイコン			

・電池残量アイコンが  のときは、5V コンバーター付シガープラグコードや市販品の USB ケーブル、別売品の AC アダプター (OP-E368) で充電してください。

※ 充電が完了しても、アイコンは変化しませんので、充電確認は、シガープラグコード等を取り外した状態で行ってください。

・外部電源接続中は  のアイコンが表示されます。充電可能温度範囲内であれば、内蔵電池の充電も行います。

microSD カードの挿入について

GPS データ更新や、Music Player、Picture Viewer を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご留意 (別途ご購入) ください。

※ 本機と microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

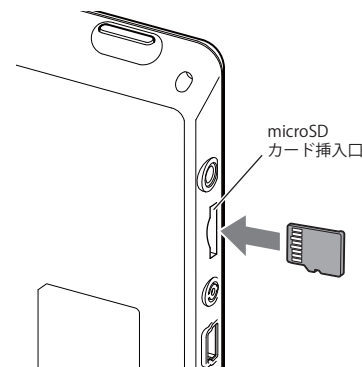
注意

- ・電源を OFF にしてから行ってください。
- ・microSD カードは一方向にしか入りません。microSD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

- 1 電源を OFF にして、microSD カード挿入口に microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

右図の向きに合わせて入れてください。

※ microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



microSD カード挿入口

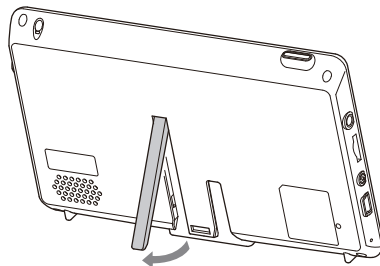
スタンドについて

車両から取り外してご家庭などで使用する場合に、本体を見やすくするためにスタンドが使用できます。本体裏側から引き起こして使用してください。

- ※ 必ず平らで安定した所でお使いください。
不安定な場所では本体が倒れ損傷する場合があります。
- ※ 車両の中などでは、必ずクレードルをご使用ください。車両でスタンドを使用すると振動や加速・減速時などに本体が倒れたり、落下して運転操作の妨げや、本体の損傷の原因となります。
- ※ スタンドの引き起こし時や、スタンドを使用している時に本体に強い力を加えないでください。
本体やスタンドの損傷の原因となります。

1 本体裏側のスタンドを指で引き起こす

収納する時は手で戻してください。



ワンセグ放送について

地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもテレビやデータ放送を見ることができる携帯・移動体向けサービスとして「ワンセグ」があります。「ワンセグ」とは、地上デジタル放送の電波1チャンネルの帯域を13セグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、「ワンセグ」放送と呼ばれています。

ワンセグはテレビ放送事業部(放送局)などにより提供されるサービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどをご確認ください。

- 社団法人デジタル放送推進協会
<http://www.dpa.or.jp/> (パソコン用)
<http://www.dpa.or.jp/1seg/k/> (携帯電話用)

Main Menu

つづく

Main Menu 画面

お買い求め時に電源を ON にしたときや、ナビ、ワンセグ、Music Player、Picture Viewer を終了した時に次の画面が表示されます。



No.	表示名	表示の意味
①	ナビ	タッチすると、ナビゲーションが起動し、地図や現在地表示に切り替わります。
②	ワンセグ	タッチすると、ワンセグが起動し、ワンセグの画面に切り替わります。(●P. 140)
③	Music Player	タッチすると、Music Player が起動し、Music Player の画面に切り替わります。(●P. 122)
④	Picture Viewer	タッチすると、Picture Viewer が起動し、Picture Viewer の画面に切り替わります。(●P. 134)
⑤	オプション	タッチすると、オプション画面に切り替わります。
⑥	microSDマーク	microSDカードを装着しているときのみ表示します。
⑦	電池マーク	電池の状態を確認することができます。(●P. 32)

Main Menu

Main Menu の⑤オプションについて



No.	表示名	表示の意味
①	効果音 音量	Main Menu とワンセグ、Music Player、Picture Viewer 画面のタッチ音（操作音）や、電源起動時の効果音の音量を8段階で調整することができます。 + : 音量を上げます。 - : 音量を下げます。
②	画面 輝度	Main Menu とワンセグ、Music Player、Picture Viewer 画面の輝度を5段階で調整することができます。 + : 画面を明るくします。 - : 画面を暗くします。
③	オープニング画面※ ¹	オープニングアニメーションのON/OFFとオープニングサウンドのあり/なしを設定することができます。
④	GPSデータアップデート	GPSデータ更新ができます。（P. 149）
⑤	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	全設定初期化	タッチすると本体が再起動し、初期設定に戻ります。 ・ 全設定初期化を行った場合、ナビ、ワンセグ、Music Player、Picture Viewer など、購入後にお客様が設定した内容がすべて消去されます。
⑦	戻る	Main Menu 画面に戻ります。

※ 1：オープニング画面は、お買い求め時に電源を ON にしたとき、リセットなどで再起動した時に表示されます。

ナビゲーションの起動と終了

ナビゲーションの起動

- 1 電源を ON にし、Main Menu 画面（P.35）を表示させる
- 2 Main Menu 画面の「ナビ」にタッチする



<ナビゲーションのオープニング画面>



ナビゲーションが起動し、ナビゲーションのオープニング画面が表示されます。内容をご理解のうえ [OK] にタッチしてください。ナビゲーション画面に移行します。

※ [OK] にタッチしない場合は、自動でナビゲーション画面へ移行します。
※ GPS 衛星の電波を受信すると、実際の現在地に自車位置が移動します。



初めてのナビゲーション起動時や [工場出荷状態に戻す] 実行時に上記画面が表示されます。ETC 機器を利用している場合は [はい] を選択してください。



ナビゲーションの終了

- 1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



<ナビゲーション画面>

- 2 ナビメニュー画面の「メインメニュー」にタッチする

ナビゲーションを終了し、Main Menu 画面に移行します。



地図画面について

地図画面の見かた

地図表示記号やロゴマーク、3D ランドマークについては「地図アイコン」(P.150)をご覧ください。



No.	表示名	表示の意味
①	現在時刻	現在時刻はGPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
②	方位表示・GPS受信表示	- 方位表示は赤の矢印が北方向を指します。方位表示をタッチすると、ノースアップ/ヘディングアップがワンタッチで切り替わります。 - GPS受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信レベルを3段階で表示します。また電波を受信できないときは、が表示されます。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。(10m～200km)
④	メニューバー	自車位置の住所や道路名称、緯度・経度を表示します。また、タッチするとナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。
⑤	ぬけみち(水色点滅) P. 102	地図スケールが200m、100m、50mのとき、「GIGAマップ渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを、地図上に水色で点滅表示します。 ※市街地詳細地図では表示されません。(10m/25mスケール)
⑥	自車位置	現在の位置と進行方向を地図に表示します。
⑦	走行軌跡(灰色の点) P. 102	地図スケールが10m～2.5kmのとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示します。

道路の表示色

国道	赤色
主要都道府県道	黄色
一般都道府県道	緑色

一般道	黒色
高速道	青色
ぬけみち	水色点滅

地図上に表示されるナビアイコン

アイコン	内容
	目的地
	出発地
	経由地

詳細市街地図

10 mおよび25 mのスケールにおいて、詳細市街地図収録エリアでは、詳細な市街地図が表示されます。



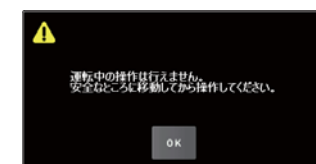
※ 詳細市街地図収録エリア (P.158)

走行中のナビゲーション操作規制

車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「運転中の操作は行えません。安全なところに移動してから操作してください。」と表示され、ナビゲーションの操作を規制します。

※ 走行中でも下記の操作はできます。

- ・「方位表示」(P.38)
- ・「地図画面の操作」(P.40)
- ・「自宅へ帰る」(P.53)
- ・「一般道への切り替え」(P.54)
- ・「有料道への切り替え」(P.54)
- ・「案内中止」(P.80)
- ・「Iキャンセルポイント手動登録」(P.94)
- ・「Iキャンセル禁止ポイント」(P.94)



地図画面の操作

本機の操作部は、タッチパネルです。画面をタッチして操作します。

例：地図スケールを変える場合

1 ナビゲーション画面の地図スケールをタッチする



地図スケールは、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切り替わります。

- ・地図スケールは、高速道路では 200m に、一般道では 50m に自動で切り替わります。スケールを常に固定させたい場合は、地図スケールの自動切り替え（誘導時縮尺）の設定を行ってください。（P.104）
- ・[+][－]表示中に、スケールをタッチするか、約 5 秒放置すると[+][－]の表示は消えます。

例：地図をスクロールする場合

地図をタッチすると、タッチした場所（)を中心として地図が表示されます。



地図画面をタッチしたまま指を動かすと、指の動きに合わせて地図も動きます。また、地図画面をタッチしている間は、タッチしている方向へ地図がスクロールされます。



地図の動き

指の動き

- ※ 現在地に戻るときは、 をタッチしてください。
- ※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

ルート案内中のナビ画面について

つづく

運転するときは、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。地図表示記号やロゴマーク、3D ランドマークについては「地図アイコン」( P.150)をご覧ください。

一般道走行中の表示（通常表示）



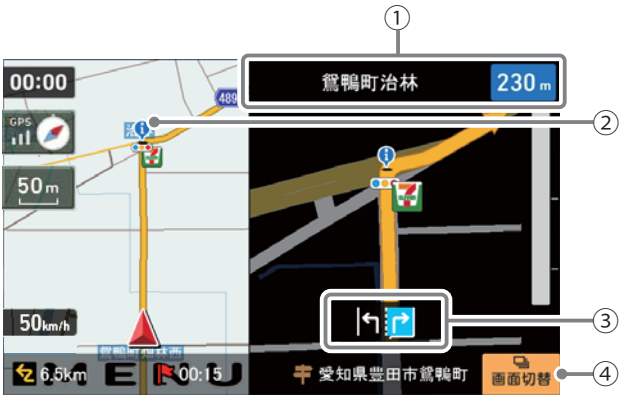
No.	表示名	表示の意味
①	ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ルート案内時の色は一般道：オレンジ色、高速道や有料道：水色、細街路※1：紫色で表示します。 ※1 一般道で、住宅地や商業地など建物の密集地内を通るおおむね1.5車線以下の道路
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	現在位置情報	初期設定では、現在地の道路名称を表示します。 ・道路名称以外にも、自転車位置の住所名称や緯度・経度も表示できます。（P. 103） ※ 道路名称が無い時は、「住所名称」を表示します。  →  ※ 住所名称が無い時は、「緯度経度」を表示します。  → 
⑤	画面切替	交差点拡大図や交差点施設名などの表示を切り替えます。
⑥	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
⑦	案内矢印	次の交差点で曲がる方向を表示します。

※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

基本操作

基本操作

一般道走行中の表示（交差点拡大図表示）



No.	表示名	表示の意味
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 85 のステータスバーは表示されません。
②	誘導ポイント	次に誘導するポイント（交差点や分岐点など）をアイコンで表示します。
③	交差点情報	次の交差点の交差点名と通過区分（進行方向）が表示されます。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
④	画面切替	交差点拡大図の表示を切り替えます。

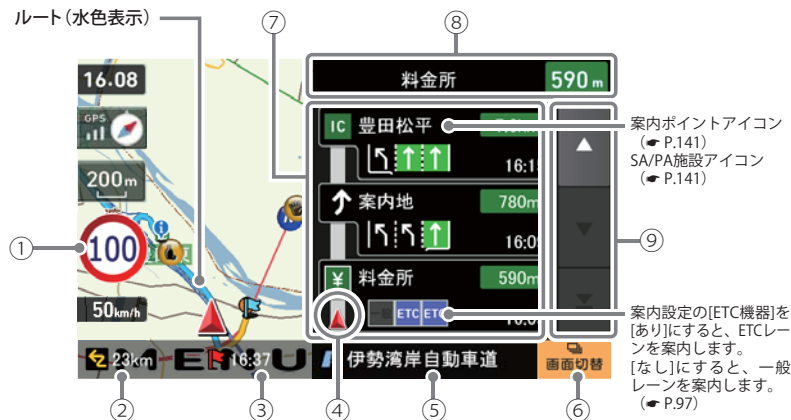
一般道走行中の表示（交差点施設名表示）



No.	表示名	表示の意味
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 85 のステータスバーは表示されません。
②	交差点施設名一覧	交差点施設名などをリスト表示して案内します。
③	スクロールボタン	交差点施設名一覧を上下にスクロールします。
④	画面切替	交差点施設名の表示を切り替えます。

ルート案内中のナビ画面について

高速道路走行中の表示（ハイウェイ表示）



No.	表示名	表示の意味
①	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。 ・ 自車速度が制限速度に対して+10km/h以上になった場合、自車速度が赤く点灯します。 ※ 制限速度切り替わりポイントを通過(高速道路の合流地点等に進入)することにより、表示されます。 ※ 普通自動車に対する制限速度表示となります。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。実際の制限速度を守り、走行してください。
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	高速道路上の自車位置	ハイウェイ表示における現在の位置を表示します。
⑤	道路名称	高速道路名を表示します。 ・ 道路名称以外にも、自車位置の住所や緯度・経度も表示できます。
⑥	画面切替	ハイウェイ施設情報の表示を切り替えます。
⑦	ハイウェイ施設情報	SA/PAは施設のアイコンを表示します。 IC/JCT/料金所では通過予想時間を表示します。
⑧	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離を表示します。 ※ 次案内施設情報が表示中、P.85 のステータスバーは表示されません。
⑨	スクロールボタン	施設案内を上下にスクロールします。

イラスト表示

都市高速の入口や分岐点などを、イラスト表示します。(P.103)
画面右下の「画面切替」をタッチすると、右側のイラストを一時的に消すことができます。



●都市高速入口イラスト表示

※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。



●JCT(ジャンクション)イラスト表示



●SA/PAイラスト表示



●ETCイラスト表示

案内設定の[ETC機器]を[あり]にすると、ETCレーンを案内します。[なし]にすると、一般レーンを案内します。(P.103)

ご注意

一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

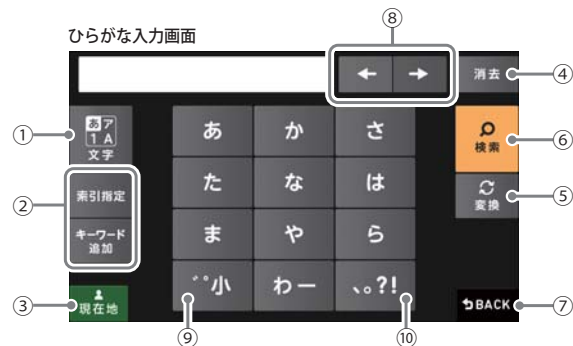
- ・ ルート案内の途中でナビゲーションを再起動すると、『前回案内の目的地へ到着していません。目的地に設定しますか?』と表示されます。
「はい」をタッチすると…… 目的地までのルートを再検索します。
「いいえ」をタッチすると…… ルート案内を中止します。
- ・ ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金(合計金額)を表示しません。

走行中、ルートから外れてしまった場合(オートリルートについて)

走行中にルートから離れてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探索し直します。

文字入力画面について

フリーワードの検索 (P.60) やお気に入り登録 (P.51)、マイエリア登録 (P.50) で、名称を入力するときに使います。



カタカナ



アルファベット



数字



①	ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字入力に切り替えます。	⑪	小文字入力に切替えます。
②	フリーワード検索で、検索条件を指定します。	⑫	()などの記号を入力します。
③	現在地に戻ります。	⑬	<>などの記号を入力します。
④	入力した文字を一字消去します。	⑭	数式記号を入力します。
⑤	ひらがな・カタカナを、漢字・カタカナに変換します。		
⑥	入力を確定したり、検索を開始します。		
⑦	前の画面に戻ります。		
⑧	カーソル位置を変更します。		
⑨	小文字濁音に切り替えます。		
⑩	句読点や記号を入力します。		

文字入力方法

例：お気に入りに【株式会社ユピテル】を登録する場合

- 1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などでお気に入り登録したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のマークをお気に入り登録したい場所に合わせたあと、[地点登録] → [お気に入り] をタッチする
入力画面に、登録したい地点の住所を表示します。

- 2 [消去] を使って、現在の住所表示を消す

- 3 ㊦、は (3回) ㊧、こ (2回) か (2回) ㊨、か、か、あ (2回) こ (2回) ㊩、㊪、㊫、㊬ の順番で画面をタッチする
「株式会社」と表示されます。



- 4 ㊭ をタッチし、カタカナ入力画面に切り替える



- 5 ㊮ (2回) ㊯ (2回) ㊰ (2回) テ (4回) ㊱ (3回) ㊲ の順番で画面をタッチする
「株式会社ユピテル」と表示されます。



- 6 ㊳ → ㊴ をタッチする
「お気に入り」に登録します。

自宅を登録する

- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで自宅の位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「+」を自宅登録したい位置へ合わせる



- 周辺施設をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぶるコードの選択画面に戻ります。

- 自宅をタッチする



「この地点を自宅に登録します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- 「はい」をタッチする

自宅に登録されます。
※ 自宅は1件しか登録できません。

- 登録を中止するときは、「いいえ」をタッチしてください。
- 自宅の位置を変更する場合は、自宅登録を削除し、再度登録し直します。
- 自宅登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.83)を参照してください。

地点を登録する

つづく

ローカルエリアを登録する

ローカルエリアとは・・・

レーダー設定(P.105)をオートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。ローカルエリア登録で記憶させた地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。ローカルエリアの半径は「+」または「-」をタッチしてお好みの半径を選択し、決定をタッチします。※ 登録は5カ所までです。

- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、ローカルエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の「+」をローカルエリア登録したい位置へ合わせる

- 周辺施設をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぶるコードの選択画面に戻ります。

- ローカルエリアをタッチする



自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
お気に入り	お気に入り登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。

- ローカルエリアの半径を、バー表示の「-」「+」にタッチして設定する

半径の設定が完了したら、「決定」をタッチしてください。
前の画面に戻るときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。



- 「OK」をタッチする

※ 「ローカルエリアを設定しました。」と表示後、「OK」をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。
※ ローカルエリア登録を削除したい場合は、「ローカルエリアを削除する」(P.84)を参照してください。



地点を登録する

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリア登録しておくことで、2回目以降通過時に警告させることができます。
登録数はマイエリア、お気に入り合わせて 100 力所までです。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km / 500m / 通過中の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき〉

『右(左)方向…1km(500m)先…マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中〉

『通過します』とお知らせします。

・GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。

- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、マイエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の「+」をマイエリア登録したい位置へ合わせる



- 地点登録 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- マイエリア をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(P.49)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- 決定 をタッチする

・前の画面に戻るときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。



マイエリア登録の確認画面が表示されます。[はい] をタッチすると、マイエリアに登録されます。

・マイエリア登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.83)を参照してください。

お気に入りを登録する

ルート案内に使いたい目的地などを登録します。
登録数はマイエリア(P.50)、お気に入りを合わせて 100 力所までです。

- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などでお気に入り登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の「+」をお気に入り登録したい位置へ合わせる



- 地点登録 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- お気に入り をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(P.49)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
マイエリア	マイエリアの登録を行います。(P.50)

- 決定 をタッチする



お気に入り登録の確認画面が表示されます。[はい] をタッチすると、お気に入りに登録され、お気に入りアイコンが設定されます。

・前の画面に戻るときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
・お気に入り登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.83)を参照してください。

- お気に入り をタッチする

お気に入りをタッチすると、登録内容をポップアップ表示します。



ナビメニュー画面について



No.	表示名	表示の意味	
①	検索	検索メニューを表示します。	☞ P.57
②	ルート編集	ルート編集画面を表示します。	☞ P.76
③	一般道へ切替	高速道から一般道へ切り替えます。	☞ P.54
④	自宅へ帰る	自宅登録した地点にルート案内します。	☞ P.53
⑤	登録・編集	登録・編集メニューを表示します。	☞ P.74
⑥	GPS受信停止	GPSの受信を停止します。	☞ P.79
⑦	設定	設定メニューを表示します。	☞ P.101
⑧	案内中止	ルート案内を中止します。	☞ P.80
⑨	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。	
⑩	MainMenu	MainMenu画面に戻ります。	
⑪	戻る	前の画面に戻ります。	

自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても「自宅へ帰る」をタッチするだけで自宅までのルートが案内できます。

※ 自宅を登録する場合は、(☞ P.48)を参照ください。

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 「自宅へ帰る」をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



- 「推奨ルート」以外を選択する場合は、[ルート] 内の [推奨ルート] から目的にあったルート検索方法をタッチする (☞ P.57)



※ 案内開始をタッチしなくても、しばらくすると自動的にルート案内を開始します。
メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- 前の画面に戻るときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- 「ルートデータ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 「案内開始」にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



道路切り替え

一般道／高速道が上下並行となるような場所で、道路の上下を誤認している場合、一般道／高速道を指定し、誤った道路案内を避けることができます。

一般道への切り替え

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2  をタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などで、「道路切替」と表示されている場合は、一般道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、高速道の走行から、一般道の走行へと認識され切り替わります。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（一般道を走行しているにもかかわらず高速道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

有料道への切り替え

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2  にタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などで、「道路切替」と表示されている場合は、高速道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、一般道の走行から、高速道の走行へと認識され切り替わります。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（高速道を走行しているにもかかわらず一般道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

目的地を探す

つづく

検索メニュー画面について



No.	表示名	表示の意味
①	フリーワード	フリーワード検索画面を表示します。
②	住所	住所検索画面を表示します。
③	施設	施設検索画面を表示します。
④	電話番号	電話番号検索画面を表示します。
⑤	周辺施設	周辺施設検索画面を表示します。
⑥	まっぷるコード	まっぷるコード検索画面を表示します。
⑦	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
⑧	戻る	前の画面に戻ります。

検索結果リスト画面



No.	表示名	表示の意味
①	検索結果一覧	検索結果を一覧表示します。 各項目に現在位置からの距離と、所在する市町村名を表示します。
②	並べ替え	おすすめ順、名称順、近い順に並べ替えます。
③	表示切替	リスト表示または、地図・リスト表示に切り替えます。



<地図・リスト表示>

アイコン	表示の意味
	マップルおすすめ
	定番スポット
	その他

ルート編集画面



No.	表示名	表示の意味
①	ルート一覧	現在地、経由地、目的地を一覧表示します。
②	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
③	ページ番号	現在のページを表示します。
④	スクロールボタン	ルート一覧を上下にスクロールします。
⑤	探索条件	区間ごとに探索条件を設定できます。
⑥	再探索	探索条件を変更した場合、ルートを再探索します。
⑦	戻る	前の画面に戻ります。

ルート設定と操作の流れ

ルートの設定は以下の手順で行います。

1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



<ナビゲーション画面>

2 「検索」にタッチする

- ・現在地に戻るときは、「現在地」をタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面に戻るときは、「BACK」をタッチしてください。



- 3 目的地を設定します
前の画面に戻るときは、**BACK** をタッチしてください。



目的地までのルートが検索され、[推奨ルート]が表示されます。



※ ルート上に時間帯による通行規制がある場合は、チャイムと画面表示でお知らせします。

- 4 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、**ルート条件変更** 内の **推奨ルート** から目的にあったルート検索方法をタッチする



[推奨ルート] 以外を選択した場合は **推奨ルート** をタッチしてください。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道路優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- 5 **ルートデモ** をタッチする



- ・目的地までのルート案内が始まります。
- ・音声でわかりやすく案内します。

ルートデモ をタッチでルートを確認することができます。

- ※ よく利用する目的地は、お気に入りとして登録することができます。(お気に入り登録 P.51)
- ※ 登録数はマイエリア、お気に入り登録を合わせて 100 力所です。

地図から目的地を探す

- 1 地図をスクロールして、画面上的のマークを目的地に合わせる



- 2 目的地に設定マークをタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 目的地が高速道の近辺である場合、画面に



と表示されることがあります。目的にあったルート探索方法にタッチしてください。

- 3 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、**ルート条件変更** 内の **推奨ルート** から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道路優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻るときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。
- ・**ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 4 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



フリーワードから目的地を探す

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。「おまかせ」「住所」「ジャンル」「キーワード」より検索します。

例：「みなとみらい」にある「夜景」が見える「フランス料理店」を検索する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 フリーワードにタッチする

4 検索条件を選択した後、「みなとみらい」を入力し、検索にタッチする



<検索条件>

おまかせ	入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」、「ジャンル」から検索します。
住所	入力された文字を住所から検索します。
ジャンル	入力された文字を施設名から検索します。
キーワード	入力された文字がキーワードになる情報から検索します。

5 キーワードを押して、次の条件「夜景」を入力して検索にタッチする

6 キーワードを押して、次の条件「フランス料理」を入力して検索にタッチする



7 検索条件を押して、条件に合うお店にタッチする



駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード(P.72)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

8 目的地に設定をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ フリーワードで高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「[IC 入口]」「[IC 出口]」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「[IC 入口]」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「[IC 出口]」をタッチしてください。

9 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、ルート案内画面内の推奨ルートから目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
・「ルート案内」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

10 案内画面にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内』を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ フリーワード検索の文字入力画面において、次の検索を行うこともできます。

・よみ検索
施設名、ジャンル、駅名のよみで検索することができます。
(文字入力例)：とうきょうえき(トウキョウエキ)

・通称名検索
一部施設において、正式名称のほか、通称名でも検索することができます。
(文字入力例)：「サンシャイン国際水族館」(正式名称)が「サンシャイン水族館」(通称名)でも検索可能。

住所から目的地を探す

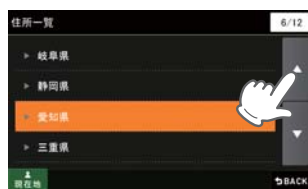
例：「東京都港区芝浦 4-12-33」を入力する場合

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 にタッチする

3 にタッチする

4 で目的の都道府県名(東京都)を探したあと、[東京都]にタッチする



5 [ま行]をタッチしたあと、[港区]にタッチする



6 [さ行]をタッチしたあと、[芝浦]にタッチする



7 番地(4-12-33)を入力する



数字キーで、[4] [1] [2] [3] [3]をタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは [1 字消去] をタッチして、やり直してください。
※ 「-」(ハイフン) は、入力しなくても検索できます。
※ すべての地名や番地が登録されているわけではありません。地域によって、番地入力できない場合があります。

8 をタッチする



地点登録 [ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

目的地に設定 目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

9 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
リストに戻る	住所の選択画面に戻ります。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

10 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、 内の から目的のあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻るときは、画面右下の をタッチしてください。
・ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

11 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



施設の名前から目的地を探す

探索できる施設については、「施設探索リスト」(P.69～71)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 施設にタッチする

4 「施設一覧」から、目的のカテゴリーをタッチする



カテゴリーがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリーをタッチしてください。

※ カテゴリー分類は、「施設探索リスト」(P.69～71)を参照ください。

※ 「全て」をタッチすると、中項目や小項目 (P.69～71) のカテゴリーが省略されます。



検索地域も選択します。

5 目的の施設をタッチする

で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード(P.72)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 目的地を設定

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 高速道路のインターチェンジを目的地として施設探索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、[IC 入口]、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、[IC 出口]をタッチしてください。

7 「推奨ルート」以外を選択する場合は、ルート変更内の推奨ルートから目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
・「ルート変更」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



電話番号から目的地を探す

※ 電話番号検索で地図表示した場所と、実際の場所が異なる場合があります。
※ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 電話番号 にタッチする

4 数字キーをタッチし、電話番号を入力して 検索 にタッチする
入力を間違えたときは 消去 をタッチして、やり直してください。
「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

5 該当する施設をタッチする



詳細情報	施設の詳細情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

6 目的地に設定 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 電話番号検索で地図表示した場所が、実際の施設と離れた場所である場合や、指定した地区の代表地点である場合、「この地点の位置情報は低精度です」と表示されます。このようなときは、[地図表示]をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の+を目的の場所に合わせてください。

7 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、[ルート変更] 内の [推奨ルート] から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の BACK をタッチしてください。
・ルートデモ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

周辺にある施設から目的地を探す

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P.69 ~ 71)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 周辺施設 にタッチする

4 [周辺施設] から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P.69 ~ 71)を参照ください。

5 目的の施設をタッチする

で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード(P.72)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 目的地に設定 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 周辺施設で、高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC入口」「IC出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC出口」をタッチしてください。

- 7 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、**ルート** 内の **推奨ルート** から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。
- ・**ルート変更** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 8 **案内開始** にタッチする
設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



表示できる施設

●施設探索リスト

大項目	中項目	小項目
食べる	ファミリーレストラン	和食、洋食、中華、焼肉、カレー、その他
	ファーストフード	
	和食	ファミリーレストラン、寿司・海鮮、そば・うどん、てんぷら・うなぎ、懷石・割烹、焼き鳥・炉端焼き、お好み焼き・たこ焼き、おでん、釜飯、とんかつ、郷土料理、その他和食
	洋食	ファミリーレストラン、フランス料理、イタリア料理、スペイン料理、ロシア料理、ステーキ・ハンバーグ、その他洋食
	中華・ラーメン	ファミリーレストラン、ラーメン・餃子・シュウマイ、中華料理・飯茶
	焼肉	ファミリーレストラン、韓国料理・焼肉
	カレー・アジア料理	ファミリーレストラン、カレー、アジア系料理
	カフェ・軽食	カフェ・喫茶、ケーキ・洋菓子、和菓子・甘味処、その他軽食
	自然食・オーガニック料理	
	その他料理	
買う	お酒	居酒屋、ビヤホール、ワインバー、スナック・バー・パブ、地ビールレストラン、その他お酒
	コンビニ	
	スーパー	
	デパート・百貨店	
	ショッピングモール	ショッピングセンター、ショッピングモール・商店街、地下街、アウトレットモール
	市場・朝市・フリーマーケット	
	生活・雑貨	ホームセンター、インテリア・家具、園芸・ガーデニング、ドラッグストア、薬局・薬品、メガネ・コンタクト、ディスカウント、リサイクル、ギフト・雑貨・花、ペット関連、電気・パソコン・カメラ、ゲーム・DVDソフト、書籍・雑誌、おもちゃ・玩具、ベビー用品、酒類のディスカウント店、携帯電話ショップ、その他生活用品
	ファッション・ビューティ	靴、バッグ、衣類、古着、ジュエリー、その他装飾品
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、アウトドア用品、釣具、その他スポーツ用品
	食品・お酒	ワイン、地酒・焼酎、地ビール、和菓子、洋菓子、パン、アイスクリーム、牛乳・ヨーグルト、お茶、鮮魚・精肉、野菜・果物、その他食品
	工芸品・民芸品	

大項目	中項目	小項目
買う	おみやげ・物産	みやげもの屋、物産センター・直売所
	レンタル	CD・DVDレンタル、その他レンタル
遊ぶ・観る	レジャー	遊園地・テーマパーク、動物園、水族館、植物園、キャンプ、プール、海水浴・湖水浴、潮干狩り、釣り、マリナー、人気スポット・高層ビル、展望スポット、観察スポット、ハイキング・散策、アミューズメント、待ち合わせスポット、夜遊びスポット、その他レジャースポット
	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡・建造物、体験、工場見学、街道、乗り物
	文化施設	映画・劇場、美術館・博物館、科学館・プラネタリウム、資料館・郷土館、記念館、展示場・ショールーム、その他の文化施設
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スキー場、スケート場、スタジアム、運動公園・体育館、公園、スポーツ施設、サーキット場、競馬・競輪・競艇・オートレース、レンタサイクル
	自然地形	山、峠、高原、海岸・浜、河川、溪谷、湿原、湖沼、半島、崎・岬、島、海、洞窟、岩、滝、砂丘、特殊地形、港湾、橋、その他自然地形
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテル、カプセルホテル
	旅館・民宿	ビジネス旅館、温泉旅館、その他観光旅館、民宿
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション・ブチホテル、ペンションビレッジ、貸別荘、山小屋ヒュッテ、宿坊
	その他宿泊施設	
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉・立ち寄り湯、クアハウス、健康ランド、スーパー銭湯、その他温泉
	温泉販売・温泉スタンド	
くるま	ガソリンスタンド	
	駐車場・コインパーキング	
	カー用品	
	カーディーラー	
	修理・整備・洗車	
	レンタカー	
	代行サービス	
	ロードサービス	
交通	道路関連施設	高速道路、都市高速道路、高規格道路、道の駅・ドライブイン、交差点
	新幹線駅	

大項目	中項目	小項目
交通	JR駅	
	私鉄駅	
	地下鉄駅	
	新交通モノレール	
	路面電車	
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	
	空港	
	フェリー乗り場	
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行、信託銀行、外国銀行、その他銀行
	病院・医療	病院、マッサージ・鍼灸・各種療法、医療用機械・器具、福祉施設
	学校・教育施設	大学、短大、高専、高等学校、中学校、小学校、幼稚園・保育園、特別支援学校、職業訓練校、塾・予備校・語学スクール、カルチャーセンター・趣味教室、自動車教習所
	図書館	
	警察署	
	消防署	
	郵便局	
	県庁	
	市区町村役場	
	その他公共施設	免許センター、税務署、ハローワーク、保健所、運輸支局、中央省庁、法務局、裁判所、労働基準監督署、年金事務所、検察庁、大使館
	理容・美容	
	クリーニング	
	修理・整備	
	冠婚葬祭	
	公民館・集会場	
	生協	
	農協	
	漁協	
	その他組合・団体	
	トイレ	
	ベストドライブスポット	昭文社発行のまっぷるマガジン「ベストドライブ」に掲載の、スポットを収録しております。

まっぷるコードから目的地を探す

まっぷるコードについて

「まっぷるコード」(MGコード)とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている観光施設やお店ごとに個別に付されています。詳しくは、昭文社のホームページを参照してください。

●まっぷるコードの記載例

クテコミNo. 0000-0000

MGコード
1200-0768

まっぷるコード
1000-2345

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 目的地にタッチする

4 数字キーをタッチし、まっぷるコードを入力して検索にタッチする



(例: [1300-2116]を入力)

施設の詳細情報が表示されます。

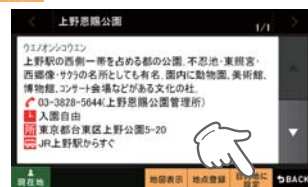
※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。

入力を間違えたときは [消去] をタッチして、やり直してください。
「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ まっぷるコードを入力したにもかかわらず、「検索結果が見つかりません」というメッセージが表示された場合、次の要因が考えられます。

- ・入力したまっぷるコードが間違っている場合
- ・店や施設などが存在しなくなっている場合
- ・取材情報が古くなっているため情報の掲載を停止している場合

5 目的地にタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合があります。このようなときは、地図表示をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の+を目的の場所に合わせてください。

6 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、[ルート]内の[推奨ルート]から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の[BACK]をタッチしてください。
- ・[ルート]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 案内にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



登録地点から目的地を探す

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。
- 2  にタッチする
- 3  にタッチする
- 4 登録地点一覧の中から目的地を選択し、 をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

ローカルエリアコピー	登録地点を中心に、ローカルエリアを登録します。
削除	登録地点を削除します。
編集	登録地点の名称や属性を編集できます。
地図表示	登録地点周辺の地図を表示します。

※ [並べ替え] で登録地点を、登録順や近い順に並び替えることができます。

- 5 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、 内の  から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の  をタッチしてください。
- ・ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 6  にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

※ 登録地点をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
「システム設定」(P.121)を参照。

- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

履歴から目的地を探す

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。
- 2  にタッチする
- 3  にタッチする
- 4 履歴一覧の中から目的地を選択し、 をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

 : ルート探索に利用した地点の履歴

 : 検索地点の履歴

[△] または [▽] で履歴を選択します。

削除	履歴を削除します。
地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

※ [全消去] で過去の履歴を、全消去することができます。
※ [並べ替え] で過去の履歴を、登録順や近い順に並び替えることができます。
※ 履歴数は、50 カ所まで登録され、それを超えると履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

- 5 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、 内の  から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.58)



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の  をタッチしてください。
- ・ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 6  にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

※ 過去の履歴をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
「システム設定」(P.121)を参照。

- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「履歴」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ルートを変更する

1 ルート案内中にナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 設定 にタッチする

3 推奨 ルートをタッチし、他のルートを選択する



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道路優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルート変更」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 この条件でルート探索 にタッチする



5 案内開始 にタッチする



設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

経由地を追加する

目的地を設定し、案内開始後、最大5カ所まで経由地を追加することができます。

1 目的地を設定し、ルート案内を開始する

目的地は、下記の方法から選んでください。

- ・「住所」 (P.62)
- ・「ナビ画面」 (P.59)
- ・「施設」 (P.64)
- ・「電話番号」 (P.66)
- ・「フリーワード」 (P.60)
- ・「まっぷるコード」 (P.72)
- ・「履歴」 (P.75)

2 メニュー画面 (ナビゲーション) の検索などで経由したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のを経由したい場所に合わせる

- ※ 経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。
- ※ 最後は地図画面のスクロールで出発地の次の目標地点にルート設定されます。
- ※ 経由地の順番を入れ替えることもできます。 (P.78)

3 経由地に設定 をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	タッチした場所を目的地に設定します。

4 この条件でルート探索 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

5 [推奨ルート] 以外を選択する場合、ルート変更 内の 推奨 ルート から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道路優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルート変更」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

- ※ さらに経由地を追加する場合は、手順2～6の操作を続けて行ってください。

経由地の順番を変更・削除する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 をタッチする

例 1) 東京都渋谷区神宮前 1 主要部と
東京都世田谷区下馬 6 主要部の順番を変更します。

例 2) 東京都渋谷区神宮前 1 主要部を削除します。

3 東京都渋谷区神宮前 1 主要部をタッチする

が表示されます。



4 ↑ または 用触 をタッチする

・ [↑] をタッチした場合:

東京都世田谷区下馬 6 主要部と
東京都渋谷区神宮前 1 主要部の順番が入れ替わります。

1 : 最初に向かう経由地
2 : 2 番目に向かう経由地
3 : 3 番目に向かう経由地

・ [削除] をタッチした場合:

東京都渋谷区神宮前 1 主要部が削除されます。



< ↑ をタッチした場合の画面>

5 この条件でルート探索 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、変更された経由地を通るルート、または経由地のないルートが設定されます。

6 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、 [ルート] 内の から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.57)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・ 前の画面に戻すときは、画面右下の BACK をタッチしてください。
・ ルートデモ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

任意の場所からのルートを確認する

現在地を変更するための機能です。

自車位置を任意の場所に設定することができ、出発前にもってルートの確認を行う場合などに使います。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 にタッチする



3 OK にタッチする



4 にタッチする



5 メニュー画面 (ナビゲーション) の検索などで、修正 (設定) したい位置を地図表示または、地図画面のスクロールで地図上の -+ を修正 (設定) したい位置に合わせたあと、 をタッチする



自車位置 (現在地) が変更されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア] [自宅] (※) [マイエリア] [お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地に設定します。

6 目的地を設定し、 ルートデモ をタッチ (開始) する



ルートデモ中は、受信状況に「DEMO」と表示され、画面左下に「SPEED」ボタンが表示されます。
目的地までの走行ルートを確認することができます。
目的地は、下記の方法から選んでください。

- ・ 「住所」 (P.62)
- ・ 「ナビ画面」 (P.59)
- ・ 「施設」 (P.64)
- ・ 「電話番号」 (P.66)
- ・ 「フリーワード」 (P.60)
- ・ 「まっぶるコード」 (P.72)
- ・ 「履歴」 (P.75)

ルート案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (☞ P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2  をタッチする
「ルートが消去します。よろしいですか?」と表示されます。



- 3 ルート案内を中止するときは、 をタッチする

「ルートが消去しました。」と表示されルート案内を中止します。

※「ルートが消去しました。」と表示後、[OK]をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。



目的地に到着してもルートは消去されません。

目的地に到着後ルートを消去する場合は、ナビゲーション画面のメニューバーをタッチしてください。自動的に消去されます。

登録地点を確認する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを確認することができます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (☞ P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 2  をタッチする



- 3  をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。

-  : 自宅
-  : マイエリア
-  : お気に入り



近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

※ 登録地点一覧より、ルートを設定する場合は、次の手順で行ってください。
・ 目的の地点にタッチ後、[目的地に設定]をタッチする。



登録地点を編集する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを編集することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



2 をタッチする



3 をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。



近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



4 編集したい登録地点をタッチし、をタッチする



名称	登録地点の名称を変更します。
属性	属性を[マイエリア]または[お気に入り]に変更します。

登録地点を削除する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを個別削除することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 をタッチする



3 をタッチする



4 削除したい登録地点をタッチする



例) 自宅を削除する場合



近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

5 をタッチする

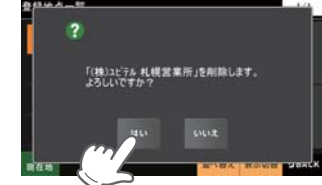


「〇〇」を削除します。よろしいですか？」と表示されます。

地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
目的地に設定	目的地に設定します。

※ [ローカルエリアへコピー]にタッチすると、ローカルエリアへ登録できます。
 ※ 名称の変更や属性の変更 (マイエリアまたはお気に入りへ変更) したい場合は、[編集]にタッチしてください。

6 削除するときは、はい をタッチする



※ 「〇〇」を削除しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で登録地点一覧画面に戻ります。

※ 登録されている「自宅」、「マイエリア」、「お気に入り」を一度にすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

・「システム設定」(P.121)を参照。
 ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ローカルエリアの範囲を変更する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 [設定] をタッチする

3 [ローカルエリア] をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

4 範囲を変更したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



5 [編集] をタッチする

※ [削除] をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。

6 お好みの半径を選択し、[決定] をタッチする
[+] をタッチして「無効」「5km」「10km」「15km」「20km」「25km」「30km」から半径を選択し、「決定」をタッチします。前の画面に戻すときは、画面右下の [BACK] をタッチしてください。



ローカルエリアを削除する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 [設定] をタッチする

3 [ローカルエリア] をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

4 削除したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



5 [削除] をタッチする

※ 削除するローカルエリアの住所が表示されます。

6 [はい] をタッチする



※ 登録されているローカルエリアを5カ所すべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
・「システム設定」(P.121)を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「ローカルエリア」→「初期化」→「はい」をタッチする。

GPS ターゲット識別について

GPS 測位機能を利用して、オービス(無人式自動速度取締り装置)や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。本機に登録されている GPS データのポイント (GPS ターゲット) に近づくと、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。
ターゲット名または、フルマップレーダースコープ表示をタッチすると、ステータスバー・フルマップレーダースコープの表示は消えます。
再度、ステータスバー・フルマップレーダースコープを表示させたい場合は、警報名称表示エリアをタッチしてください。



※ 制限速度表示は、一般道のオービス(ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービス) 警報時に表示します。
※ 表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、ずれることがあります。
※ フルマップレーダースコープが表示中、次の表示は行われません。
・交差点拡大図表示 (P.42)
・交差点施設名表示 (P.43)
・ハイウェイ表示 (P.44)

※ 次の表示が行われている場合、フルマップレーダースコープは消えます。
・交差点拡大図 (P.42)
・都市高速入口イラスト (P.45)
・JCT(ジャンクション)イラスト表示 (P.45)
・SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)イラスト表示 (P.45)
・ETC イラスト表示 (P.45)

※ 次の表示が行われている場合、ステータスバーの表示は消えます。
・案内情報 (P.41)
・次案内施設情報 (P.44)
※ ルート案内時の GPS ターゲット名表示中は、次の表示は行われません。
・現在位置情報 (P.41)

フルマップレーダースコープ表示について

GPS ターゲットアイコン(警報ポイントなど)が直感でわかる!フルマップレーダースコープ【特許出願中】
自車位置と GPS ターゲットアイコン(注意度によって4色)を全国地図上(フルマップ)へ同時に表示し、この先に現れる注意すべきターゲットや位置関係を直感的に知らせます。



※ フルマップレーダースコープは、GPS ターゲットに近づくにつれ、自動に地図スケールが変わります。地図スケールを OFF にすることや任意変更することはできません。
※ ターゲットがループコイル、LH システム、H システム、レーダー式オービス、取締りエリア、検問エリア、N システム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。
※ フルマップレーダースコープの地図方向は、ヘッドアップ固定(常に進行方向が上になるように表示)となります。ノースアップに常に北が上になるように表示)変更することはできません。
※ フルマップレーダースコープは、すべての道路が表示されるわけではありません。

ステータスバー表示について

設定状態を表示します。

レーダー動作モード表示 車上狙い多発エリア表示



ローカル/ドライブ/カスタム表示 道路選択表示 (P.108)

左右方向識別ボイス



この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

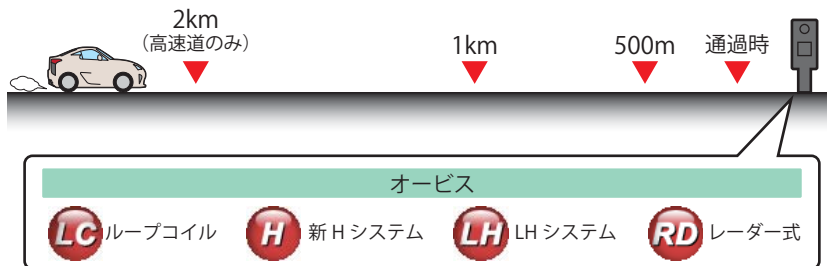
GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- ※『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ※ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

オービス 4 段階警報



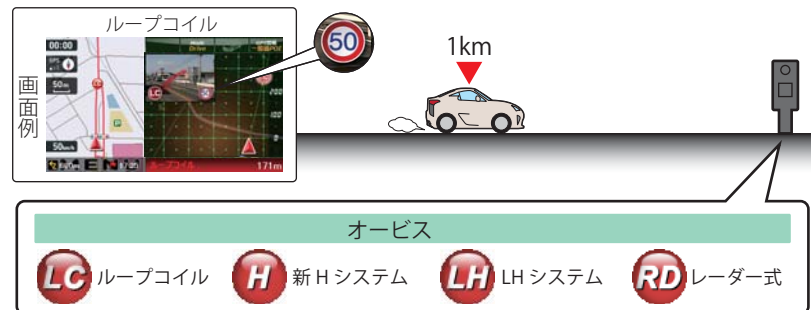
●警報音 (ボイス) によるお知らせ (例)

距離およびタイミング	お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km (高速道のみ)	→ 『2km 先 高速道 LH システムです。』	オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
手前約1km	→ 『1km 先 高速道 LH システムです。』	GPS の測位状況や走行ルートによって、『300m 先 / 200m 先 / 100m 先 / すぐ先』とお知らせすることがあります。
手前約500m	→ 『500 メートル先 高速道 LH システムです。』	ロケーションガイド対応地点では、500m 地点で「この先の〇〇陸橋を通過して300メートル先、ループコイルです」と目標物 (交差点、陸橋・バス停・高速のキロポストなど) とオービスの種類をお知らせします。
通過時	→ 『通過します。』	オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。

※このオービス 4 段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。

オービス (取締エリア) 制限速度

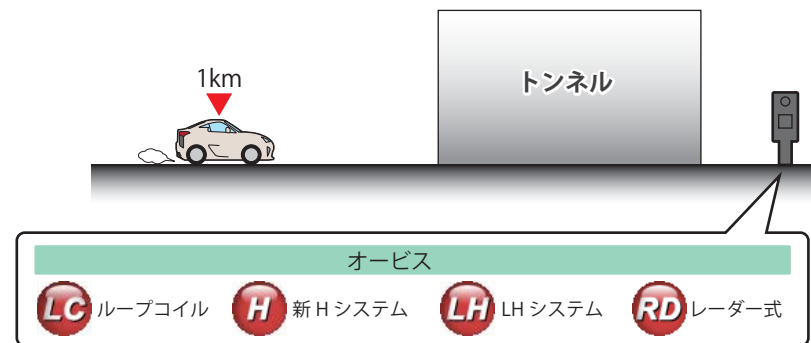
手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。



- ※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応していません。状況に応じた制限速度で走行してください。
- ※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は告知しません。
- ※実写表示は、ターゲットの 600m 手前で表示します。
- ※実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約 1km で、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルでお知らせします。



取締エリア

取締りの登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったときの2段階でお知らせします。



- ※ 一部の取締エリアでは、エリア内に入ったときのみのお知らせとなります。
- ※ 取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
- ※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。
- ※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

検問エリア

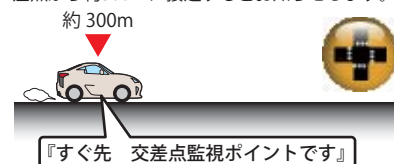
検問の登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったときの2段階でお知らせします。



- ※ 検問の種類をお知らせします、[その他の検問]では「検問エリアです」とお知らせします。
- ※ 検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
- ※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。
- ※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

交差点監視

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせします。



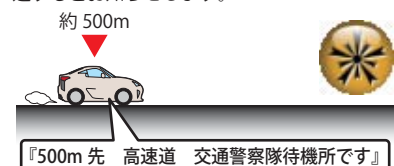
信号無視抑止

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



高速交通警察隊待機所

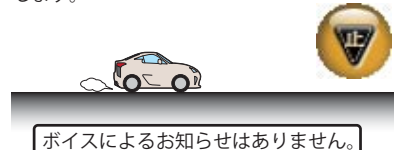
高速道 交通警察隊の待機所から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況により、距離の告知『500m 先』『300m 先/200m 先/100m 先/ すぐ先』になる場合があります。

一時停止注意ポイント

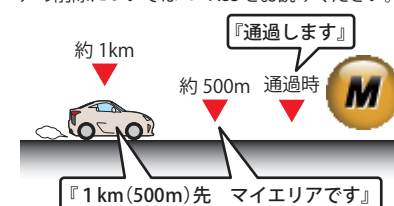
本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを 50m スケールの地図画面面上に表示します。



※東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。

マイエリア

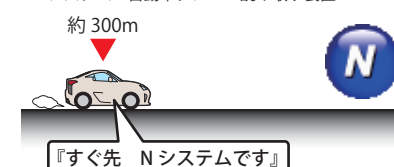
移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。
マイエリアの登録については P.50、マイエリアの削除については P.83をお読みください。



エヌ(N)システム

エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。

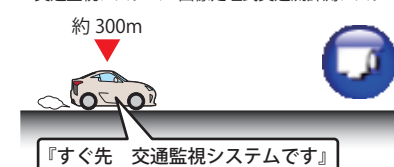
※Nシステム：自動車ナンバー読み取り装置



交通監視システム

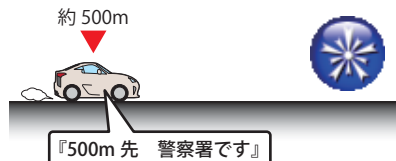
交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。

※交通監視システム：画像処理式交通流計測システム



警察署

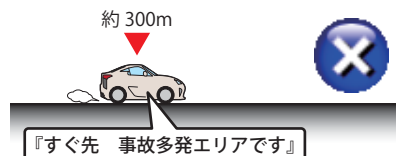
警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

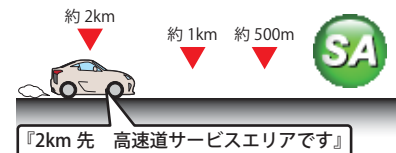
事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



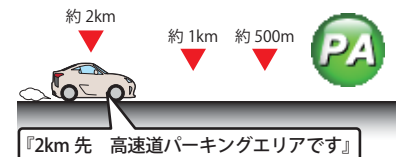
サービスエリア (高速道路のみ)

全国の高速度道路サービスエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階でお知らせします。



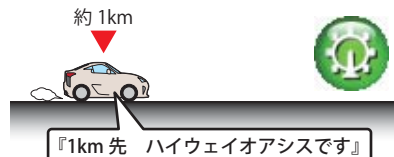
パーキングエリア (高速道路のみ)

全国の高速度道路パーキングエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階でお知らせします。



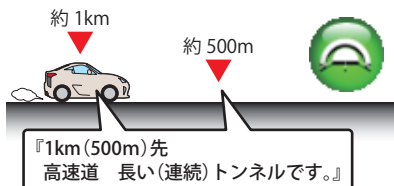
ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



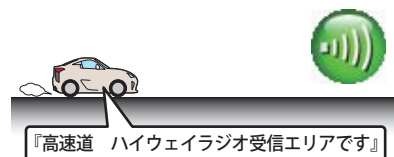
長い(連続)トンネル(高速道路のみ)

長い(連続)トンネルから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



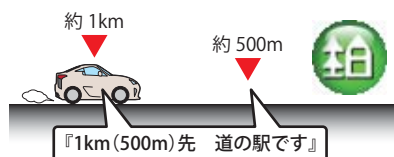
ハイウェイラジオ (高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。



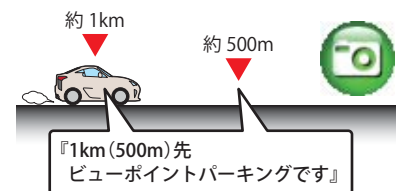
道の駅

道の駅から約1km(500m)に接近するとお知らせします。



ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約1km(500m)に接近するとお知らせします。

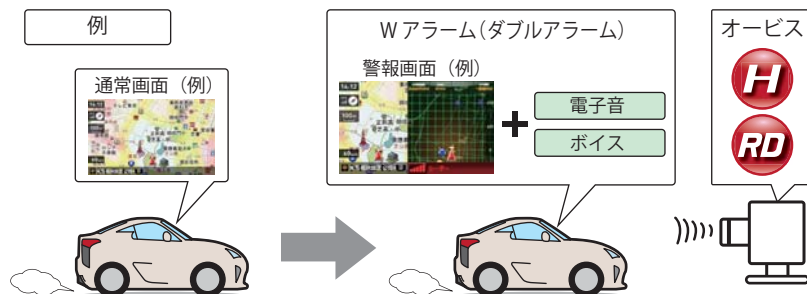


取締りレーダー波を受信すると・・・

つづ

別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR85) を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR85) を使用すると、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。



W アラーム

音(アラーム/音声)と表示のダブルで警報します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

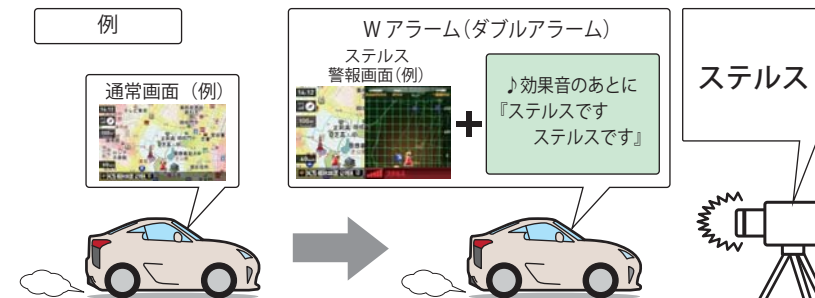
警告音	アラーム	断続音から連続音に変化します。
	音声	通常波は、『レーダーです。』ステルス波の場合は、『ステルスです。』と警告します。
表示	受信レベルが変化します。	

- ※ 音声はテンポアップしません。
- ※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- ※ ルート案内時のレーダー 3 識別名表示中は、現在位置情報 (P.41) の表示は行われません。

ボイス識別

ステルス波を受信すると

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要ときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(電子音、ボイス)の警報になります。

- ※ ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

レーダー波 3 識別 (iDSP) について

iDSP/ 統合的デジタル信号処理技術 (Integrated Digital Signal Processing-Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。さらに、アイキャンセル (P.94) により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

※ iDSP はステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。



- ※ 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。
- ※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

レーダー波
受信

取締りレーダー波を受信すると・・・

アイキャンセル[特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はアイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを合わせて100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

● アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]

・ 警報キャンセル中の表示



レーダー波受信レベル表示

● アイキャンセルポイント手動登録

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。
その場合、レーダー波受信レベル表示にタッチすることで、手動で誤警報ポイント（アイキャンセルポイント）として登録し、警報をキャンセルさせることができます。

※ 警報キャンセル中に、レーダー波受信レベル表示にタッチすると、誤警報ポイントが解除されます。

● アイキャンセル禁止ポイント

アイキャンセルポイントから解除し、次回からの自動登録を禁止することができます。
アイキャンセル中（「キャンセル」表示中）にレーダー波受信レベル表示にタッチするとアイキャンセルポイントから解除され、アイキャンセル禁止ポイントとして登録されます。



ここをタッチする

※ 手動登録したアイキャンセルポイントでは、レーダー波受信レベル表示にタッチしても、アイキャンセル禁止ポイントとしての登録はされませんので、あらかじめご了承ください。

アイキャンセルポイント / アイキャンセル禁止ポイントを確認する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.38)

ナビゲーションのメニュー画面が表示されます。



2 [登録・編集] をタッチする



3 [キャンセルポイント一覧] をタッチする

登録されているアイキャンセルポイント一覧が表示されます。

近い順	距離の近い順にアイキャンセルポイント一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



アイキャンセルポイントは、住所の前のアイコンが (緑) で表示されます。
アイキャンセル禁止ポイントは、住所の前のアイコンが (赤) で表示されます。
アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを個別に削除したい場合は、削除したい場所を選択（タッチ）したあと、[削除] をタッチしてください。



※ アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを全消去する場合は [全削除] をタッチしてください。また、下記の方法からでも全消去できます。

- ・ 「システム設定」(P.121) を参照。
- ・ 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「アイキャンセルポイント」→「初期化」→「はい」をタッチする。

17バンド受信機能について

つづ

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR85)を使用したときのみ、無線を受信します。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。



無線14バンド識別機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、表示と音声でお知らせします。



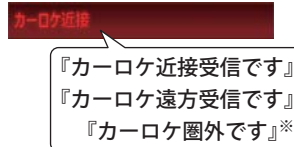
※フルマップレーダースコープ表示におけるGPSターゲットアイコン表示と無線電波の発信元とは無関係です。

※無線ターゲット名またはフルマップレーダースコープ表示をタッチするとステータスバー、フルマップレーダースコープ表示は消えます。再度、ステータスバーとフルマップレーダースコープを表示させたい場合は、画面切替 ボタンをタッチしてください。

※ルート案内時の無線ターゲット名表示中は、現在位置情報(●P.41)の表示は行われません。

無線14バンド受信機能

カーロケ無線(カーロケターシステム)



「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それを407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

※カーロケターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。

※カーロケターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。

※受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

取締無線



スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。

※無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

デジタル無線



各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

ヘリテレ無線



ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。

※一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

取締特小無線



取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。※取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

警察電話



移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察活動無線



主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

署活系無線



パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

消防無線



災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。
※消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

消防ヘリテレ無線



ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。
※一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

レッカー無線



主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。
※他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

新救急無線



救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

高速道路無線



NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

警備無線



主に警備会社が使用する無線です。

レーダー波
受信

ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線 (407.7MHz 帯の電波) を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

※ カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

[検問注意：特許 第 4119855 号]

[並走追尾注意 / すれ違い / 圏外識別：特許 第 3780262 号]

● 「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定 (P.110) をすべて「ON」にする

※ いずれかの無線が OFF の状態では、一部のベストパートナー機能が働きます。

※ 「取締注意」「検問注意」は、設定で ON/OFF が可能です。(P.110)

● 種々の無線を受信すると・・・

並走追尾注意

『スピード注意』
緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

すれ違い注意

『遠ざかりました』
近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

取締無線

『取締注意』
比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき

検問無線

『検問注意』
比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

カーロケ近接

『カーロケ近接受信です』

カーロケ遠方

『カーロケ遠方受信です』
緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

カーロケ圏外

『カーロケ圏外です』
カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

カーロケ圏内

※ カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。

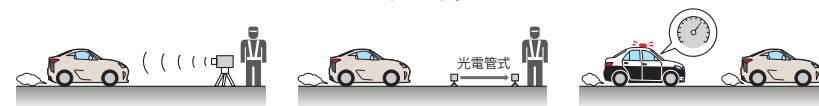
※ 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
※ カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は働きません。

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

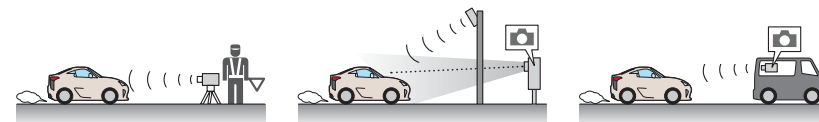
- 1. レーダー波を使って算出する方法 (レーダー方式)**
取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化 (ドップラー効果) で速度を算出します。
・対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。
- 2. 距離と時間で算出する方法 (光電管・ループコイル式オービス)**
一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
・この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。
- 3. 追走して測定する方法 (追尾方式)**
指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。
・追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質異なります。

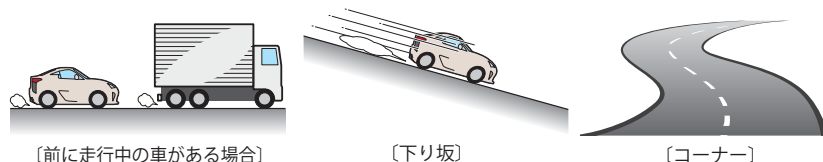
- 定置式**
人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。
- 自動速度取締り機 (新Hシステム、レーダー式オービス)**
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。
- 移動式**
測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

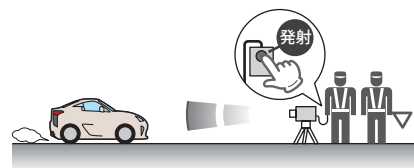
- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。



- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (☛ P.38)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 2 ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されたら、 にタッチする

設定メニュー画面が表示されます。

※ [終了] → [はい] をタッチすると、設定メニュー画面が終了し、Main Menu画面(☛ P.35)に戻ります。



<ナビゲーションのメニュー画面>

- 3 各設定項目にタッチして設定する



<設定メニュー画面>

地図設定



● 地図設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
地図色（昼） 「昼」の時間帯の地図色を設定します。	★ ノーマル（昼）	「昼」向けの色にします。
	ノーマル（夜）	「夜」向けの色にします。
	屋外用（昼）	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用（夜）	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図色（夜） 「夜」の時間帯の地図色を設定します。	ノーマル（昼）	「昼」向けの色にします。
	★ ノーマル（夜）	「夜」向けの色にします。
	屋外用（昼）	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用（夜）	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図文字サイズ	★ 普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	でっか字	普通サイズの約 1.3 倍で表示します。
	もっとでっか字	普通サイズの約 1.5 倍で表示します。
地図方向	★ ヘディングアップ	地図の上方向を「進行方向」にします。
	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。
ロゴマーク	★ 表示	地図上に「ロゴマーク」を表示します。
	非表示	表示しません。
3D ランドマーク	★ 表示	地図上に「3D ランドマークアイコン」を表示します。
	非表示	表示しません。
ぬけみち	★ 表示	地図上に「ぬけみち」を表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★ 表示	地図上に「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。
駐禁エリア・路線	★ 表示	地図上に「駐禁エリア・路線」を表示します。
	非表示	表示しません。

案内設定

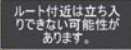
つづく



● 案内設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
交差点拡大図	★ 自動表示する	「交差点拡大図」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
複数施設案内	★ 自動表示する	「複数施設案内」を全て表示します。
	高速道のみ自動表示	高速道のみ表示します。
	自動表示しない	表示しません。
都市高速入口イラスト	★ 自動表示する	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
JCT イラスト	★ 自動表示する	「JCT イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
SA/PA イラスト	★ 自動表示する	「SA/PA イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
ETC イラスト	★ 自動表示する	「ETC イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
現在地表示	住所名称	「ステータスバー」に現在位置の情報として「住所名称」を表示します。 「住所名称」がないときは、「緯度経度」を表示します。
	★ 道路名称	「道路名称」を表示します。 「道路名称」がないときは、「住所名称」を表示します。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
ぬけみち考慮探索	★ する	「ぬけみち」情報を利用したルートを探します。
	しない	「ぬけみち」情報を使用しない。
車種	自動二輪	「自動二輪」で高速道路の料金を計算します。
	軽自動車	「軽自動車」で計算します。
	★ 普通車	「普通車」で計算します。
	中型車	「中型車」で計算します。
	大型車	「大型車」で計算します。
	特大型車	「特大型車」で計算します。
ETC 機器	あり	ルート探索で、スマート IC を考慮します。 高速道出入口で、ETC 専用レーンを案内します。
	なし	高速道出入口で、一般レーンを案内します。

踏切注意案内	★ する	踏切手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
合流注意案内	★ する	合流手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
誘導時縮尺	★ 自動変更する	一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に「自動変更」します。 目的地・経由地を設定し「案内開始」をタッチした際も、現在地道路の種別により 50m/200m に変化します。
	自動変更しない	「自動変更」しません。
警戒区域警告・探索回避	★ する	福島第一原発周辺の警戒区域を含む 20km 圏内の経路探索を行った場合に注意喚起をします。また、警戒区域を通過する経路の探索を回避します。  <注意喚起ポップアップ> ※警戒区域の解除など、警戒区域の範囲が変更となる場合があります。その際、警戒区域警告のメッセージは目安としてご利用ください。 ※表示が不要な場合は、[警戒区域警告・探索回避] 設定を[しない]でご利用ください。
	しない	警戒区域の注意喚起や探索回避をしません。



● レーダー設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
フルマップレーダー表示	常時表示	「フルマップレーダー」を常に表示します。
	★ 警報時表示 (通常)	警報時に「フルマップレーダー」を表示します。
	警報時表示 (最小化)	「警報名称表示エリア」のみ表示します。
リアルフォト表示	★ 表示	警報時に「リアルフォト」を表示します。
	非表示	表示しません。
レーダー受信音	★ アラーム	レーダー波を受信すると、電子音で警報します。
	音声	レーダー波を受信すると、音声で警報します。
レーダー動作モード	★ オート	詳細は ●106 ページを確認してください。
	ローカル	
	ドライブ	
	カスタム	
ローカル設定	GPS 表示・音声	詳細は ●107 ページを確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	
ドライブ設定	GPS 表示・音声	詳細は ●107 ページを確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	
カスタム設定	GPS 表示・音声	詳細は ●107 ページを確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	

● レーダー動作モード一覧

選択項目	ステータスバー表示	説 明
オート	Local Mode	黄色 「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切り替えるモードです。 設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切り替わります。
	Drive Mode	黄色 「ローカルエリア」の登録(●P. 49)をしていない場合は、[オート]を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。
ローカル (ローカルモード)	Local Mode	白色 通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode	白色 ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode	白色 「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。

● GPS | 表示・音声設定の初期値一覧

GPS ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル (●P. 86)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム (●P. 86)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム (●P. 86)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス (●P. 86)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム (●P. 89)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
オービス通過告知 (●P. 86)		ON		ON		ON
取締エリア (●P. 88)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア (●P. 88)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア (●P. 89)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム (●P. 89)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視 (●P. 89)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止 (●P. 89)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道交通警察隊待機所 (●P. 89)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
一時停止注意ポイント (●P. 89)	OFF		OFF		ON	
事故多発エリア (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察署 (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅 (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
トンネル (●P. 90)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ビューポイントパーキング (●P. 91)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

● GPS | その他の設定一覧

オート	マップマッチングにより、高速道路にマッチングしている場合は、高速道路のターゲットのみを警報します。高速道路にマップマッチングしていない場合は、一般道のターゲットのみを警報します。また、誤マッチングしている場合は、「道路切り替え」(●P.54)により補正が可能です。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道路のターゲットのみ警報します。
オール(全道路)	一般道および高速道路のすべてのターゲットを警報します。

● レーダー波 | 表示・音声設定の初期値一覧

レーダー波名称	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON

● レーダー波 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	初期設定		
		ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	シティ			
	エクストラ			
	スーパーエクストラ			★
	AAC/ASS	★	★	
	AAC/SE			
反対キャンセル	OFF			
	ON	★	★	★

● 受信感度モード一覧

選択項目	ステータスバー表示(P.85)	受信感度モード	
シティ	City	低い	市街地用の感度に固定されます。
エクストラ	Extra	↓	郊外や高速道路用に固定されます。
スーパーエクストラ	Super Extra	高い	高速道路用に固定されます。
AAC/ASS	Disable (時速30km未満)	自動選択	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上では速度に応じて感度が変化します。
	City、Extra、Super Extra (車速により変化)		
AAC/SE	Disable (時速30km未満)	固定	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上ではスーパーエクストラ(超高感度)に固定されます。
	Super Extra (時速30km以上)		

「AAC/ASS」・「AAC/SE」について

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)が働きます。

● AAC(不要警報カット)

走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

※GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

● ASS(最適感度選択)

走行速度が時速30km以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

※GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30 ~39km	シティ
40 ~79km	エクストラ
80km ~	スーパーエクストラ

「AAC/ASS」の動作

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティ	エクストラ	スーパーエクストラ	スーパーエクストラ

「AAC/SE」の動作

走行速度が時速30km未満は、レーダー波警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

● 無線 | 表示・音声設定の初期値一覧

無線ターゲット名		ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
設定メニュー名称	警報名称	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線 (P. 96)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線 (P. 96)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線 (P. 97)		OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締特小無線 (P. 97)	特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカー無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
新救急無線 (P. 97)	救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線 (P. 97)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締注意 (P. 98)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意 (P. 98)		ON	ON	ON	ON	ON	ON

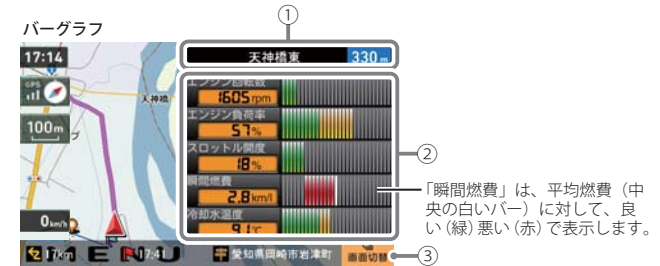
● 無線 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

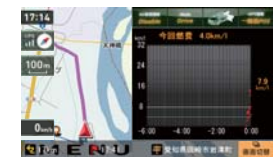
項 目	設 定	「★」印が初期設定で選択されています。		
		ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	Lo	★	★	★
	Hi			

車両情報表示画面について

別売品の OBD II アダプター (OBD12-RP) を使用したときのみ、車両情報をナビ画面に表示させることができます。



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※ 案内情報が表示中、P. 85 のステータスバーは表示されません。
②	車両情報	OBDからの車両情報を表示します。 8種類の車両情報から選択できます。
③	画面切替	車両情報と交差点拡大図などの表示を切り替えます。



「フルマップレーダー表示」の設定が、「通常」または「常時表示」の場合 (P. 105)、②のエリアをタッチすることで「フルマップレーダー」と「車両情報」の表示を切り替えることができます。

種 類	機 能
OBDデータ	OBD データを一覧表示します。
マルチメーター	12 種類のメーターの中から最大 4 個を選択して表示させることができます。
エンジン負荷	エンジン負荷を、ピストン部分の赤色の濃淡で表します。エンジン負荷が大きくなると、赤色が濃くなっていきます。
バーグラフ	OBD データをバーグラフで表示します。
燃料使用量	今回消費燃料と積算消費燃料を数値とイメージで表示します。
速度・エンジン回転数	速度とエンジン回転数の関係をグラフで表示します。
瞬間燃費・時間	瞬間燃費と時間の関係をグラフで表示します。
速度・瞬間燃費	速度と瞬間燃費の関係をグラフで表示します。

※ 取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBD II アダプター 対応表をご確認ください。
 ※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

車両情報を表示する

表示する車両情報は、8 種類から選択することができます。
 ※ 別売品の OBD II アダプター(OBD12-RP)を使用している場合のみ、選択することができます。

OBD データを選択する

- 設定メニュー画面の  にタッチする
車両情報表示設定画面が表示されます。



- 表示させたい車両情報にタッチする



＜車両情報表示設定画面＞

-  をタッチし、ナビ画面に戻る
ナビ画面に OBD データの情報が表示されます。



マルチメーターを選択する

- 設定メニュー画面の  にタッチする



- 「マルチメーター」にタッチする



- 表示したい情報を選択する
最大 4 個まで選択できます。



-  をタッチし、ナビ画面に戻る



ナビ画面にマルチメーターが表示されます。

● マルチメーター一覧



表示情報を消す

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする



- 2 車両情報表示設定画面の  をタッチする



- 3  をタッチし、ナビ画面に戻る



満タンスタート

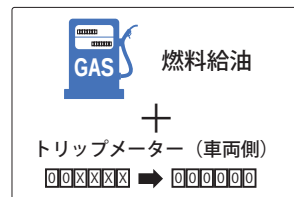
この手順を行うと、別売品の OBD II アダプター (OBD12-RP) で接続された、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

※ 別売品の OBD II アダプター (OBD12-RP) を使用している場合のみ、選択することができます。
※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。

- 1 燃料を満タンまで給油し、油面の位置を覚えておく

車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したとしても油面が低下していく場合があります。必ず油面の低下が止まった時点の油面の位置を覚えておいてください。

- 2 車両側のトリップメーターを「0 km」にリセットする



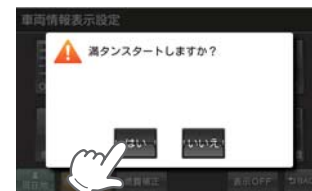
- 3 設定メニュー画面の  にタッチする



- 4 満タンスタート にタッチする
確認メッセージが表示されます。



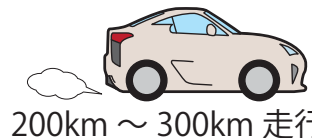
- 5  にタッチする
確認メッセージが消えます。



- 6  にタッチし、ナビ画面に戻る
※ ひとつ前の画面に戻る場合は、 にタッチします。



- 7 200km ~ 300km を無給油で走行する



※ 満タンスタートの手順を行っただけでは、補正は完了しません。満タン補正ができる状態になりましたら、必ず満タン補正を行ってください。
※ 200km ~ 300km 走行後、満タン補正ボタンが押せるようになります。(P.116)

燃費補正

満タン補正

実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

1 前回給油した時の位置まで給油する

※ 車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したと思っても油面が低下していく場合がありますのでご注意ください。

2 車両側のトリップメーターの数値を読み取る

※ 本機 OBD 画面のトリップメーターの数値ではなく、車両側トリップメーターの数値を読み取ってください。



燃料給油量を確認してください。

+

トリップメーター (車両側)
000000 → 読み取ってください。

3 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



4 燃費補正 にタッチする



5 満タン補正 にタッチする



6 「距離数」と「燃料量」に走行距離と給油量を入力する

距離数にタッチする



今回の走行距離を入力する



燃料量にタッチする



今回の給油量を入力する



7 数値を正しく入力できたことを確認し、[確定] にタッチする



8 [現在地] にタッチし、ナビ画面に戻る



係数補正

[満タンスタート] ~ [満タン補正] を行くと、以下の手順 4 の画面で表示される、「距離係数」および「燃料係数」の数値が自動的に入力されます。本機をリセットした場合や、「オールクリア」した場合に、この数値を使って [満タンスタート] ~ [満タン補正] を行わずに簡単に燃費補正をすることができます。
[オールクリア] 等を行う前には、この数値をメモしておくことをおすすめします。

1 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



2 燃費補正 にタッチする



3 係数補正 にタッチする



トリップメーターの「リセットボタン」を押すことで、「トリップリセット」することができます。

オールクリア

オールクリアは、OBD IIに関連する本機内の数値が初期値に戻ります。(車両側 OBD II に影響はありません。)

オールクリアを行う前に、係数補正の画面で「距離係数」と「燃料係数」を確認し、メモしておくことをおすすめします。

1 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



2 燃費補正 にタッチする



3 オールクリア にタッチする



4 [はい] にタッチする



5 [現在地] にタッチし、ナビ画面に戻る



システム設定



● システム設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
音量		ナビの音量を設定します。
輝度 (昼間時)		昼間表示用の輝度を設定します。
輝度 (夜間時)		夜間表示用の輝度を設定します。
操作音	★ ON OFF	ON にします。 画面操作時のタッチ音を OFF にします。
GPS 測位情報表示		「GPS 測位情報」を表示します。
システム情報表示		ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。
タッチパネル補正		タッチパネルのズレなどを補正します。
設定初期化	地図設定 案内設定 レーダー設定 登録地点 履歴 ローカルエリア I キャンセルポイント 走行軌跡 車両情報表示 工場出荷状態に戻す	地図についての設定を初期化します。 ルート案内についての設定を初期化します。 全てのレーダー設定を初期化します。 全ての登録地点を初期化します。 全ての履歴を初期化します。 全てのローカルエリアを初期化します。 全ての I キャンセルポイントを初期化します。 走行軌跡を初期化します。 車両情報を初期化します。 全ての設定情報を工場出荷状態に戻します。

Music Player を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと（PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと）をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。（使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合）
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● MP3・WMA 形式の音楽データファイル

microSD カードへ音楽データを保存する

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

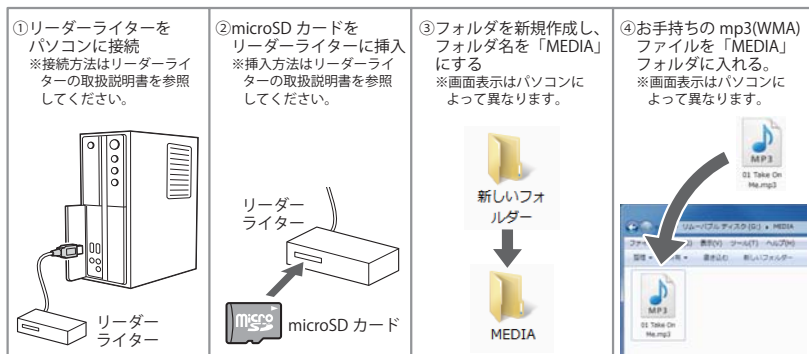
MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存します。

- ① リーダーライターをパソコンに接続する
- ② microSD カードをリーダーライターに挿入する

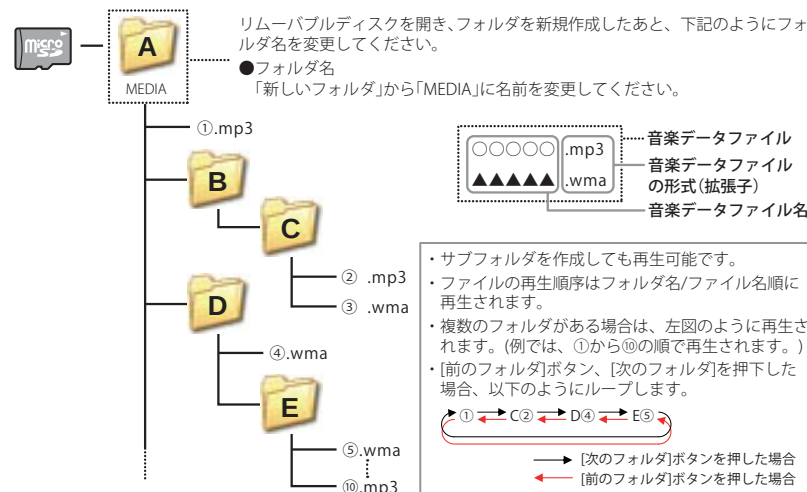
※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

- ③ microSD カードに MEDIA（音楽データファイル用）フォルダを作成する（☛ P.123）
- ④ microSD カードの MEDIA（音楽データファイル用）フォルダに音楽データを保存する

※ 音楽データ対応形式（拡張子）：MP3(.mp3)・WMA(.wma)



音楽データを保存する場合の注意



- ・対応形式（拡張子）：MP3(.mp3)・WMA(.wma)
- ※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルには「.mp3」・「.wma」の拡張子がついております。
- ・再生可能なサンプリング周波数：最大 48kHz まで（☛ P.125）
- ※ 推奨は最大 44.1kHz まで。
- 48kHz の場合は処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。
- ・再生可能なビットレート：最大 320kbps まで（☛ P.125）
- ・チャンネル数：2ch まで（ステレオ音声）
- ・フォルダ名は「MEDIA」（半角大文字）または、「media」（半角小文字）
- ・microSD カードに保存可能な音楽データファイル数：最大 1,000 まで（使用する microSD カードの容量が超えない場合）
- ※ 1,000 以上の音楽データファイル（例：1,100 個の音楽データファイル）を microSD カードに保存し、本機で使った場合、1,000 以降（1,001～1,100 個目まで）の音楽データファイルは認識することができません。
- ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A～Z（全角／半角）、0～9（全角／半角）、_（アンダーライン）、全角漢字（JIS 第 2 水準まで）、ひらがな、カタカナ（全角／半角）

再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて

MP3 とは？

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) は、元のファイルを最大約 1/10 のサイズに圧縮する音声圧縮技術に関するフォーマットの 1 つです。

WMA とは？

WMA データは、音声データを MP3 よりも高い圧縮率（約半分）で音楽データファイルを作成・保存することができ、Windows Media Player を使用して作成することができます。
WMA (Windows MediaTM Audio) は米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。

音楽データファイル名について

- MP3/WMA 形式の音楽データと認識し音楽を再生（聴く）ことができるファイルは MP3 の拡張子“MP3”／WMA の拡張子“WMA”が付いたものだけです。
- MP3 形式の音楽データファイルには“MP3”または“mp3”、WMA 形式の音楽データファイルには“WMA”または“wma”の拡張子を付けて保存してください。
- ※ MP3 形式以外の音楽データファイルに“MP3”の拡張子または WMA 形式以外の音楽データファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3・WMA 形式の音楽データファイルと誤認識して、大きな音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3・WMA 形式の音楽データファイル以外には“MP3”／“WMA”の拡張子を付けしないでください。
- MP3・WMA 以外の形式の音楽データファイルは動作を保証しておりません。

ID3 タグについて

音楽データファイルに ID3 タグとして、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、Music Player の画面（P.127）にアーティスト名、タイトルが表示されます。

- ※ 本機は ID3v.1.0、ID3v.1.1、ID3v.2.2、ID3v.2.3 の ID3 タグに対応しております。
- ※ ID3 タグの情報を見るには、エクスプローラの画面で MP3 形式のファイルを選択し、右クリックメニューの「プロパティ」で「概要」タブを開き、「詳細設定」ボタンをクリックすると、記録されている ID3 タグ情報が表示されます。（Windows XP の場合）

- 本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができず、Music Player の画面（P.127）に「このファイルは再生できません」と表示されます。

著作権保護とは著作権者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルの対応規格

MP3 形式：MPEG-1 Audio Layer 3
WMA 形式：Windows Media Audio

● 再生可能なサンプリング周波数・ビットレート

<MP3>

MPEG1	
サンプリング周波数 (kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	△(※1)
ビットレート (kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR(※2)	○

<WMA>

WMA7 WMA9		
サンプリング周波数 (kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	△(※1)
ビットレート (kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR(※2)	—	○

※1 処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※2 VBR：可変ビットレート

- DRM には対応していません。（デジタル著作権管理）
- Windows Media Audio Standard フォーマット（形式）以外のフォーマット（形式）には対応していません。
- 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためには、MP3 形式の音楽データでは 128kbps、WMA 形式の音楽データではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- VBR に対応しています。
- フリーフォーマットや可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- MP3 PRO フォーマットには対応していません。

Music Player を起動 / 再生 / 終了するには

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。
あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

- 1 MP3・WMA 形式の音楽データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口 (P.33) に取り付ける

※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルの保存方法については、P.123 を参照ください。

- 2 電源を ON にし、Main Menu 画面 (P.35) を表示させる



- 3 Main Menu 画面の Music Player アイコンをタッチする

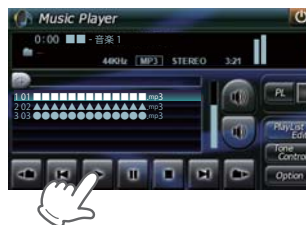
※ Music Player の画面が表示されます。



- 4 Music Player 画面の 再生 (再生) アイコンをタッチする

Music Player の再生が始まります。

※ Music Player を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



- 5 Music Player 画面の 終了 (終了) アイコンをタッチする



Music Player の画面について



※ 音楽データファイルに ID3 タグ (P.124) として、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、アーティスト名、タイトルが表示されます。

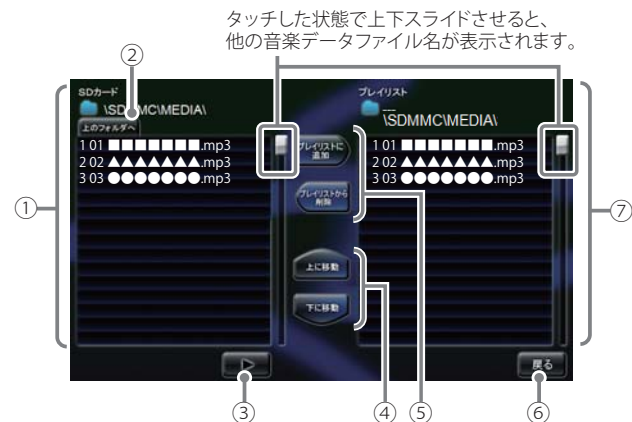
No.	表示名	詳細
①	早送り、巻き戻り	再生中の曲を早送り、巻き戻します。 ・ [早送り] にタッチした状態で、右にスライドすると早送り、左にスライドすると巻き戻します。  巻き戻し ← → 早送り
②	フォルダ移動	[前のフォルダ] にタッチすると、前のフォルダに移動します。 [次のフォルダ] にタッチすると、次のフォルダに移動します。
③	トラップ	[前の曲] にタッチすると、前の曲に戻ります。 [次の曲] にタッチすると、次の曲に進みます。
④	再生	曲を再生します。
⑤	一時停止	再生中の曲を一時停止します。 一時停止を解除するときは、再生ボタンを押してください。
⑥	停止	再生中の曲を停止します。
⑦	終了	Music Player を終了し、Main Menu 画面に戻ります。
⑧	音量	Music Player の音量を調整します。  にタッチすると音量が大きくなります。  にタッチすると音量が小さくなります。  音量 [大] ↑ ↓ 音量 [小] ● 音量レベル

No.	表示名	詳細
⑨	「PL」 (プレイリスト)	プレイリストに登録されている曲を再生します。  プレイリスト再生中は赤く点灯します。  プレイリストを再生していない時は消灯します。
⑩	「PlayList Edit」 (プレイリスト編集)	プレイリストの編集（追加・削除）を行います。 (●P. 129)
⑪	「Tone Control」 (トーンコントロール)	トーンコントロール(イコライザー、音のバランス設定)の画面を表示します。(●P. 132)
⑫	「Option」 (オプション)	Music PlayerのOption 画面を表示します。 (●P. 133)

※ microSD カードへ新たに MP3・WMA 形式の音楽データファイルを追加保存し、プレイリストに追加したい場合、Play List (プレイリスト) の画面を表示させたあと、プレイリストの編集を行ってください。なお、microSD カード内の MP3・WMA 形式の音楽データファイルを個別削除した場合は、「再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外(削除)する」(●P.131)を行ってください。

※ microSD カードに MP3・WMA 形式の音楽データファイルが保存されていない場合、⑩の[Play List Edit]にタッチしても、Play List (プレイリスト) の画面は表示されません。

Play List の画面について



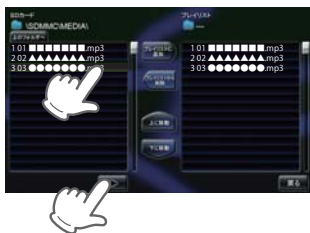
No.	表示名	詳細
①	SDカード	microSDカードに保存されている音楽データファイルを表示します。
②	上のフォルダへ	「MEDIA」フォルダー内にサブフォルダがある場合、サブフォルダ内から「MEDIA」フォルダーに移動できます。
③	再生	microSDカードに保存されている音楽データファイルを再生します。
④	「上に移動」 「下に移動」	・[上に移動]をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を上へ移動します。(●P. 131) ・[下に移動]をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を下へ移動します。(●P. 131)
⑤	「プレイリストに追加」 ※ プレイリストを編集するときに使います。	・[プレイリストに追加]をタッチすると、microSDカードに保存されている音楽データファイルを個別に⑦のプレイリストへ追加します。(●P. 130) ※microSDカードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、ミュージックプレーヤー (Music Player) を使用中は、microSDカードを抜かないでください。
	「プレイリストから削除」	・[プレイリストから削除]をタッチすると、Music Player の画面(●P. 127)で再生の必要がない楽曲を⑦のプレイリストから個別に除外します。(●P. 131) ※microSDカードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、MusicPlayerを使用中は、microSDカードを抜かないでください。

No.	表示名	詳細
⑥	戻る	Music Playerの画面に戻ります。
⑦	プレイリスト	Music Playerの画面で音楽再生するリスト(プレイリスト)を表示します。 ・番号「1」から再生が行われます。 <音楽データファイルの再生順序について> 音楽データファイル名によって再生順序が決定されます。 ファイル名読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」

microSD カードに保存されている音楽の再生方法について

- 1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、再生したい曲をタッチする

- 2 「再生」をタッチする
選択した曲が流れ、試聴することができます。
※ 違う曲を再生したいときは、1の操作からやり直してください。



プレイリストの編集について

Music Playerの画面上で、音楽再生する曲や曲順を選んで設定することができます。

- 音楽データを個別にプレイリストへ追加する

- 1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、プレイリストに追加したい曲をタッチする

- 2 「プレイリストに追加」をタッチする
選択した曲がプレイリストに追加されます。
※ 違う曲をプレイリストに追加したいときは、1の操作からやり直してください。



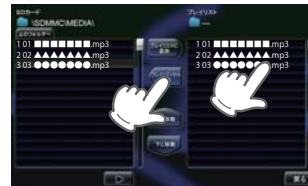
再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外(削除)する

※ 全削除の操作を行うことはできません。

- 1 プレイリストから削除したい曲をタッチする

- 2 「プレイリストから削除」をタッチする
選択した曲がプレイリストから除外されます。

※ 違う曲をプレイリストから除外したいときは、1の操作からやり直してください。



プレイリストの再生する順番を変更する方法について

例) 1 番目に再生の曲を 2 番目に変更する

- 1 「1 番目」の曲をタッチする

- 2 「下へ移動」をタッチする
1 番目の再生曲が 2 番目に入れ替わります。



Tone Control の画面について



No.	表示名	詳細
①	EQ (イコライザー)	イコライザー機能のON/OFFを行います。 ・再生の際、音(低音域、中音域、高音域)を補正して聴きたいときは、本設定をONにしておいてください。 : イコライザー機能ON : イコライザー機能OFF
②	イコライザー調整	イコライザーを調整(低音域、中音域、高音域を補正)します。 ・低音域(440Hz)/中音域(3kHz)/高音域(12kHz)の3つをレベル調整することができます。 例) 低音域(440Hz)を調整する場合 にタッチした状態で、上にスライドすると、レベルアップ、下にスライドするとレベルダウンします。 レベルアップ レベルダウン
③	Level Over (レベルオーバー)	音圧レベルがオーバーになるとランプ()が赤く点灯します。 ・音が割れているときなどには、Music Playerの音量やイコライザー調整を行い、再生中にランプが点灯しないようにしてください。
④	Balance (バランス)	ステレオヘッドフォンを使用するとき、音の左右バランスを調整します。 ・ にタッチした状態で、左右にスライドすると、バランス調整を行うことができます。 右の音を下げ、左の音を上げます。 ← → 右の音を上げ、左の音を下げます。 ※ステレオヘッドフォンを使用の際は、音量に注意してください。突然の大きな音で耳を傷める恐れがあります。
⑤	戻る	Music Player の画面に戻ります。

Music Player の Option 画面について



No.	表示名	詳細
①	起動時再生復帰	Music Playerを再起動した際、自動再生のON/OFFを行います。 ※上記の画像は、「ON」(初期値)に選択している状態です。 本設定を「ON」にしておくと、音楽再生中にMusic Playerを再起動した際、前回聴いた曲の途中から、自動再生(※)が行われます。 ※次の場合、自動再生は行われません。 ・別のmicroSDカードに入れ替えたとき。 ・Main Menu画面のオプション画面(➡P. 36)において、全設定初期化を行った場合。
②	リピートモード	[OFF] : 1曲ごとに音楽を停止します。 [ファイル] : 再生中の曲を繰り返し流します。 [プレイリスト] : 再生リスト(➡P. 129)の全曲を自動再生します。(全曲の再生が終わると自動で停止) ※上の画像は、「プレイリスト」に選択している状態です。
③	バージョン情報	Music Player のシステム情報を確認することができます。 ・情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
④	戻る	Music Player の画面に戻ります。

Picture Viewer を使う前に

Picture Viewer を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと(PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと)をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイル

microSD カードへ画像データを保存する

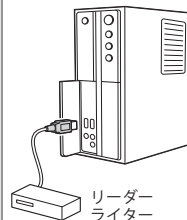
BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存します。

- ① リーダーライターをパソコンに接続する
- ② microSD カードをリーダーライターに挿入する

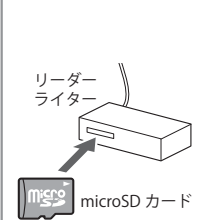
※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

- ③ microSD カードに DCIM(画像データファイル用)フォルダを作成する(● P.135)
- ④ microSD カードの DCIM(画像データファイル用)フォルダに画像データを保存する

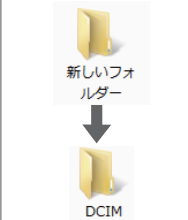
①リーダーライターをパソコンに接続
※接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



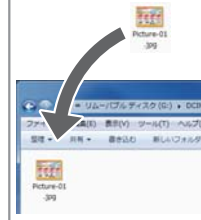
②microSD カードをリーダーライターに挿入
※挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



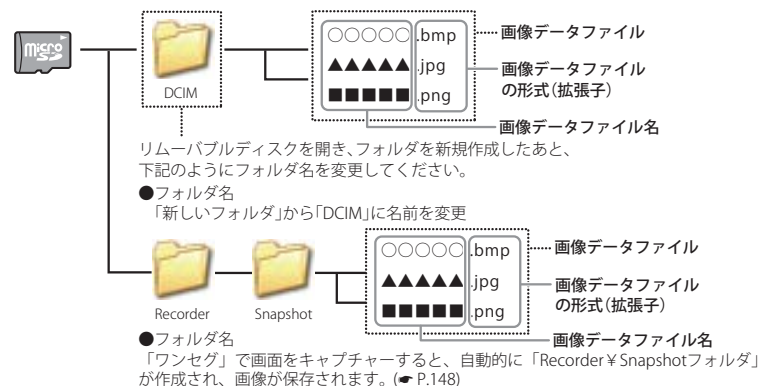
③フォルダを新規作成し、フォルダ名を「DCIM」にする
※画面表示はパソコンによって異なります。



④お手持ちの画像ファイルを「DCIM」フォルダに入れる。
※画面表示はパソコンによって異なります。



画像データを保存する場合の注意



- ・対応形式(拡張子): BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)・PNG(.png)
- ※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルには「.bmp」「.jpg」「.png」の拡張子がついております。
- ・フォルダ名は「DCIM」(半角大文字)または、「dcim」(半角小文字)または、ワンセグ用フォルダ「Recorder ¥ Snapshot」
- ・microSD カードに保存可能な画像データファイル数: 最大 1,000 まで
- ・(使用する microSD カードの容量が超えない場合)
- ※ 1,000 以上の画像データファイル(例: 1,100 個の画像データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ~ 1,100 個目まで)の画像データファイルは認識することができません。
- ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A ~ Z(全角/半角)、0 ~ 9(全角/半角)、_(アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
- ・下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、本機で画像を表示することができません。
 - ・最大ピクセル数(幅): 4,500 ピクセル
 - ・最大ピクセル数(高さ): 4,500 ピクセル
 - ・最大ファイルサイズ: 16MB

Picture Viewer を起動 / 終了するには

- 1 デジカメなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口へ取り付ける (P.33)

※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの保存方法については、P.135 を参照ください。

- 2 電源を ON にし、Main Menu 画面を表示させる



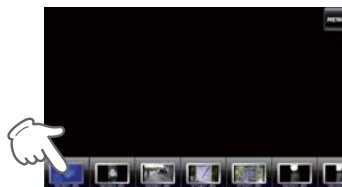
- 3 Main Menu 画面の Picture Viewer をタッチする

Picture Viewer の画面が表示されます。
※ Picture Viewer を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



- 4 表示したい画像データファイルにタッチする

タッチした画像ファイルデータが表示されます。



- 5 Picture Viewer 画面の MENU をタッチする



- 6 Menu 画面の アプリ 終了 をタッチする



Picture Viewer の画面について

<中画面>

画像に2回タッチすると、大画面に切り替わります。

MENU

Picture Viewerのメニュー画面を表示します。

MENU

Picture Viewerのメニュー画面を表示します。



画像データファイル名

<小画面>

・画像にタッチすると、タッチした画像が中画面に表示されます。(※)

・ の枠内にタッチした状態で、左右にスライドすると、他に保存した画像が表示されます。

前の画像 ← → 次の画像

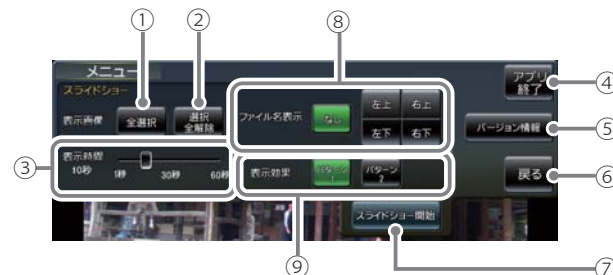


<大画面>

画像に2回タッチすると、中画面に切り替わります。

※ microSD カードを本体に挿入していない場合や、BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルが microSD カードに保存されていない場合、画像は表示されません。

Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面について



No.	表示名	詳細
①	全選択	すべての画像をスライドショー(すべての画像を一つずつ表示)させます。 [全選択]をタッチしたあと、[スライドショー開始]にタッチしてください。 ※ スライドショーを行う画像には、 ☒ のマークがつきます。全選択は、すべての画像に上記のマークが入ることになります。(スライドショーを行いたい画像を個別に選択することもできます。P.139)

No.	表示名	詳細
②	選択全解除	①での全選択を解除します。(☑のマークがすべて消えます) ※ 上記のマークが消えている場合、[スライドショー開始]をタッチしても、スライドショーは開始されません。
③	表示時間	複数の画像を一つずつ表示(スライドショー)させる際、1画像の表示時間を調整することができます。 ・ にタッチした状態で、左右にスライドすると、表示時間を調節することができます。 表示時間を短くする ← → 表示時間を長くする
④	アプリ終了	Picture Viewerを終了し、Main Menu 画面に戻ります。
⑤	バージョン情報	Picture Viewerのシステム情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	戻る	Picture Viewerの画面(➡P. 137)に戻ります。
⑦	スライドショー開始	スライドショーが開始します。 ・ スライドショーを行いたい画像を個別選択(または全選択にタッチ)してから [スライドショー開始] をタッチしてください。 ・ スライドショー開始中に画面にタッチすると、スライドショーが終了し、Picture Viewerの画面が表示されます。 <スライドショーで表示させる画像データファイルの順序について> 画像データファイル名によって順序が決定されます。ファイル名の読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」
⑧	ファイル名表示	スライドショーを開始するとき、ファイル名の表示場所を設定することができます。(非表示可) ※ 「なし」(初期値)を選択している状態です。 ・ なし：ファイル名を表示しません。(非表示) ・ 右上：ファイル名を右上に表示します。 ・ 左上：ファイル名を左上に表示します。 ・ 右下：ファイル名を右下に表示します。 ・ 左下：ファイル名を左下に表示します。

No.	表示名	詳細
⑨	表示効果	スライドショーを開始するとき、表示パターンを設定することができます。 ※ 「パターン1」(初期値)を選択している状態です。 ・ パターン1 ：スライドショーを開始の際、画像をコマ送りして表示させます。 ・ パターン2 ：スライドショーを開始の際、画像をさまざまな方向からスライドして表示します。

すべての画像をスライドショーさせる

1 「全選択」をタッチする



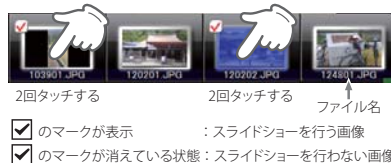
2 「スライドショー開始」をタッチする



スライドショーを行いたい画像を個別選択してから、スライドショーを開始する

1 スライドショーを行いたい画像に2回タッチする

- ・ 選択した画像に☑マークが表示されます。
- ・ もう一度2回タッチすると、☑マークが消えます。



2 「スライドショー開始」をタッチする

画像の表示制限について



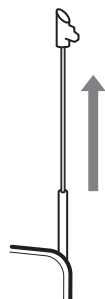
下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、画像は表示されません。
 (「画像サイズが大きすぎるため表示できません」と表示されます)

- ・ 最大ピクセル数(幅) : 4500 ピクセル
- ・ 最大ピクセル数(高さ) : 4500 ピクセル
- ・ 最大ファイルサイズ : 16Mbyte

ワンセグを起動するには

1 ワンセグ受信アンテナで視聴をする場合は、ワンセグ受信アンテナを引き出す

- ※ 別売品のワンセグ用フィルムアンテナで視聴される場合は、ワンセグ受信アンテナを引き出す必要はありません。
- ※ ワンセグ受信アンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。
- ※ ワンセグ受信アンテナを確実に伸ばして使用してください。
- ※ 最後までしっかり伸ばさないと、ワンセグが受信できなかったり、静止画像になる場合があります。



※ お買い上げ後、まだ一度もチャンネル設定を行っていない場合、チャンネル設定画面が自動的に表示されます。(P.142)

2 Main Menu 画面のワンセグにタッチし、注意画面でワンセグにタッチする



ワンセグの視聴画面について



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）	
①	放送局名	視聴中の放送局名を表示します。	
②	ファイル	録画データを選択します。	☞ P.147
③	チャンネル & 設定	チャンネルや字幕などの設定をします。	☞ P.142、P.146
④	番組表	受信（視聴）させている放送局の番組表を表示します。	☞ P.144
⑤	音量設定	音量調整や消音をします。	☞ P.143
⑥	画面	受信（視聴）させている放送局の番組を表示します。	☞ P.144
⑦	時計	現在時刻を表示します。	
⑧	受信感度	受信感度レベルを表示します。	
⑨	終了	ワンセグを終了し、Main Menu 画面に戻ります。	
⑩	スナップショット	番組の静止画を記録します。	☞ P.148
⑪	録画	視聴中の番組を録画します。	☞ P.146
⑫	再生/停止	録画ファイルの再生/停止や、録画の停止をします。	
⑬	チャンネル	放送局を選局します。	

チャンネル設定

使用されている場所に応じて、チャンネル設定を行ってください。

1 ワンセグのトップ画面で にタッチする

2 地域 にタッチする



3 使用している地方をタッチする
ここでは例として東京で使用している場合を想定しています。



4 使用している地域をタッチする



5 適用 をタッチする
ワンセグのトップ画面に戻ります。



使用されている地域がよく分からない場合は以下の方法でチャンネル設定を行ってください。

1 ワンセグのトップ画面で にタッチする

2 地域選択で にタッチする

3 チャンネル検出 をタッチする

自動的に全チャンネルをスキャンし、受信できるチャンネルがリストに表示されていきます。



※ 電波が受信できない放送局は、検出されません。

4 検出が完了したら をタッチする
ワンセグのトップ画面に戻ります。

ワンセグを視聴 / 終了するには

1 ワンセグ受信アンテナを引き出す

2 Main Menu 画面の にタッチし、
注意画面で にタッチする

運転中や歩行中はワンセグの視聴はおやめください。

3 チャンネルを変える時は または をタッチする

番組表メニューからチャンネルを切り替えることもできます。



4 音量を調整する時は 、 または をタッチする



	音量を上げる
	音量を下げる
	消音(ミュート)する

5 ワンセグを終了する時は をタッチする

Main Menu 画面に戻ります。



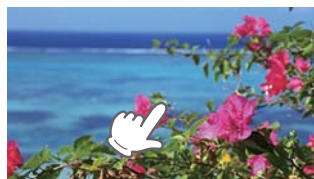
画面サイズ変更

ワンセグ視聴時にワンセグ画面をタッチすると、フル画面表示に切替ります。

ワンセグのトップ画面に戻るにはもう一度ワンセグ画面をタッチします。



ワンセグトップ画面



フル画面

番組情報を見る

視聴(受信)している電子番組表ガイド(EPG)を表示することができます。

- ワンセグのトップ画面で **番組表** にタッチする



視聴している放送局の電子番組表(EPG)が表示されます。

戻る をタッチするとワンセグトップ画面に戻ります。

放送局名をタッチしても、チャンネルを変えることができます。

- 番組名の **詳細** をタッチする



番組内容が表示されます。
戻る をタッチすると電子番組表(EPG)画面に戻ります。

- ワンセグ画面をタッチするとワンセグトップ画面に戻ります



音声切り替え

番組内で複数の音声信号が放送されている場合に、音声を切り替えることができます。

- ワンセグのトップ画面で **チャンネル設定** にタッチする

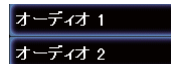
- 基本設定** をタッチする



- 音声切り替えの **オーディオ** をタッチする



[オーディオ 1] または [オーディオ 2] を選択します。



初期値は [オーディオ 1] に設定されています。

- 適用** または **戻る** をタッチしてワンセグトップ画面に戻る

二重音声放送の音声を切り替えることができます。

- ワンセグのトップ画面で **チャンネル設定** にタッチする

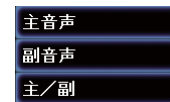
- 基本設定** をタッチする



- 音声チャンネル構成の **音声** をタッチする



[主音声]、[副音声] または [主 / 副] を選択します。



初期値は [主音声] に設定されています。

- 適用** または **戻る** をタッチしてワンセグトップ画面に戻る

字幕表示

字幕表示のON/OFF および切り替えができます。

1 ワンセグのトップ画面で  にタッチする

2  をタッチする



3 字幕の  をタッチする



【オフ】、【言語 1】または【言語 2】を選択します。初期値は【オフ】に設定されています。



4  または  をタッチしてワンセグトップ画面に戻る

ワンセグを録画する

ワンセグ放送を本機内の microSD カードに録画することができます。

※ 録画した番組は、個人での視聴のみ可能です。
※ 本機で録画した番組をパソコンなどに転送して見ることはできません。また、パソコンなどで作成したファイルを本機で視聴することはできません。

1 あらかじめ本機に microSD カードをいれておく

2 ワンセグトップ画面の  をタッチする

録画が開始されます。
録画した内容は microSD カードに保存されます。
microSD カードの容量がいっぱいになると録画が中断します。



3 録画を停止するには  をタッチする



ワンセグの録画時間の目安

microSD 容量	録画時間
2GB	380 分
4GB	760 分
8GB	1,520 分
16GB	3,040 分
32GB	6,080 分

※ 録画時間は放送局から来る番組の状態などによって異なります。
※ 上記録画時間は、Music Player、Picture Viewerが microSD カードを使用していない状態での目安です。

録画した番組を見る

本機内の microSD カードに録画した番組を見ることができます。

1 あらかじめ本機で録画した microSD カードを入れておく

2 ワンセグトップ画面の  をタッチする



3 保存されている番組一覧から見たい番組を選択して  をタッチする

選択された番組が緑色になります。



4 録画されている番組が再生される



 : 再生を一時停止します。

 : 再生を停止します。

ワンセグ画面をタッチするとフル画面表示に切り替わります。

※ microSD カードがいっぱいになった時など、録画した番組を削除したいときは、パソコンで削除してください。

X (microSD カードのドライブ名) :

¥ Recorder 内のデータが録画した番組です。

画面をキャプチャーする

ワンセグ画面をキャプチャー（スナップショット）することができます。

1 あらかじめ本機に microSD カードを
いれておく

2 ワンセグトップ画面の  をタッ
チする

タッチした時の画面がキャプチャーされ
ます。
キャプチャーされた画面は microSD カード
内に保存されます。



● キャプチャーした画面は、
[Picture Viewer] で見る事が
できます。



[Picture Viewer] の使い方は  P.134 を
ご覧ください。

※ microSD カードがいっぱいになった時など、
本機で録画した番組を削除したいときは、
パソコンで削除してください。
X (microSD カードのドライブ名) :
¥ Recorder ¥ Snapshot 内のデータがキャ
プチャーした画面です。( P.135)

ワンセグプレイヤーのバージョン を表示する

1 ワンセグのトップ画面で  に
タッチする

2  をタッチする



3 バージョン情報が表示される

画像のバージョンは、原稿作成時のバー
ジョンです。バージョンは変更されてい
る場合があります。



パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービス
で本機の GPS ターゲットデータの更新を行っていただけます。
※地図の更新はできません。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html>

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、**itx** クラ
ブにご入会ください。入会手続きは下記ホームページから行っていただけます。

◆**itx** クラブホームページアドレス

<http://www.yupiteru.co.jp/itxclub/index.html>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ユピテル **itx** クラブ窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日 (祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 **0120-998-036**

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談セン
ターにご依頼ください。

本製品に関する地図更新は予定しておりません

●地図表示記号一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
都道府県庁	
市区役所	
町村役場	
指示点 (・)	
観光施設	
高速IC (普通)	
高速JCT (普通)	
料金所	
信号機	
駅	
空港	
踏切	
踏切 (歩行者専用)	
一般道休憩施設	
道の駅	
駐車場	
トイレ	
デパート	
スーパー	
警察署	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
交番・駐在所	
消防署	
消防分署	
普通郵便局	
特定郵便局	
学校	
幼稚園	
保育園	
病院	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所	
NTT	
山	
滝	
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
名水	
温泉	
日帰り湯	
神社 (観光)	
寺院 (観光)	
神社	
寺院	
キリスト教会	
墓地	
都市高速番号	
国道番号 (1・2桁)	
国道番号 (3桁)	
県道番号 (1・2桁)	
県道番号 (3桁)	
県道番号 (4桁)	
一方通行	
都市高速入口 (右矢印)	
都市高速入口 (左矢印)	
都市高速出口 (右矢印)	
都市高速出口 (左矢印)	

●ロゴマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
エネオス	
出光	
コスモ	
昭和シェル	
モービル	
エッソ	
ゼネラル	
キグナス	
SOLATO	
三井石油	
ホクレン	
その他のガソリンスタンド	
モスバーガー	
マクドナルド	
ケンタッキー	
ロッテリア	
ミスタードーナツ	
その他のファーストフード	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
セブンイレブン	
ローソン	
ファミリーマート	
デイリーヤマザキ	
サークルK	
サンクス	
ミニストップ	
スーパー	
コミュニティストア	
セイコーマート	
ココストア	
セーブオン	
モンマート	
スリーエフ	
ポプラ	
その他のコンビニエンスストア	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ガスト	
デニーズ	
ロイヤルホスト	
ココス	
カーサ	
ジョナサン	
バーミヤン	
ジョイフル	
サイゼリヤ	
リンガーハット	
吉野家	
松屋	
すき家	
その他のファミリーレストラン	
みずほ銀行	
三菱東京UFJ銀行	
三井住友銀行	
りそな銀行	
その他の銀行	

●3Dランドマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌ドーム (北海道)	
札幌市時計台 (北海道)	
さっぽろテレビ塔 (北海道)	
五稜郭タワー (北海道)	
宮城スタジアム (東北)	
仙台大観音 (東北)	
牛久大仏 (関東)	
カシマサッカー スタジアム (関東)	
埼玉スタジアム (関東)	
西武ドーム (関東)	
千葉ポートタワー (関東)	
QVC マリンフィールド (関東)	

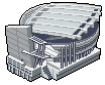
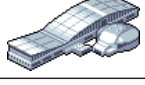
種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
味の素スタジアム (関東)	
江戸東京博物館 (関東)	
NTT ドコモ代々木ビル (関東)	
国会議事堂 (関東)	
サンシャイン 60 (関東)	
新宿パークタワー (関東)	
東京オペラシティ (関東)	
東京国際フォーラム (関東)	
東京タワー (関東)	
東京ドーム (関東)	
東京都庁 (関東)	
東京国際展示場 (ビッグサイト) (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
東京ミッドタウン (関東)	
日本武道館 (関東)	
日本電気本社ビル (関東)	
フジテレビ本社 (関東)	
六本木ヒルズ (関東)	
迎賓館 (関東)	
横浜マリンタワー (関東)	
横浜ランドマーク タワー (関東)	
鎌倉大仏 (関東)	
ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル (関東)	
日産スタジアム (関東)	
東北電力ビッグスワン スタジアム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
浜松アクトタワー (中部)	
静岡スタジアムエコパ (中部)	
JR セントラルタワーズ (中部)	
ミッドランドスクエア (中部)	
ツインアーチ 138 (中部)	
名古屋港ポートビル (中部)	
名古屋テレビ塔 (中部)	
ナゴヤドーム (中部)	
東山スカイタワー (中部)	
京都市美術館 (関西)	
京都タワー (関西)	
WTC コスモタワー (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
三井アーバンホテル 大阪ベイタワー (関西)	
OAP タワー (関西)	
京セラドーム (関西)	
海遊館 (関西)	
梅田スカイビル (関西)	
通天閣 (関西)	
りんくうゲート タワービル (関西)	
阪神甲子園球場 (関西)	
神戸ポートタワー (関西)	
原爆ドーム (中国)	
福岡タワー (九州)	
博多ポートタワー (九州)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
福岡 Yahoo!JAPAN ドーム (ヤフードーム) (九州)	
九州石油ドーム (九州)	
首里城 (九州)	
日テレタワー (関東)	
TBS 放送センター (関東)	
SHIBUYA109 (関東)	
横浜クイーンズスクエア (関東)	
長崎平和祈念像 (九州)	
東京スカイツリー (関東)	
富士山	
クロスランドタワー (中部)	
ゴールドタワー (四国)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
さいたまスーパーアリーナ (関東)	
岐阜シティ・タワー 43 (中部)	
群馬県庁 (関東)	
四日市港ポートビル (中部)	
青森県観光物産館アスパム (東北)	
大阪駅 (関西)	
東京駅 (関東)	
幕張メッセ (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
野球場	
サッカー場	
陸上競技場	
サーキット場	
遊園地・レジャーランド	
大規模公園	
競馬場	
動物園	
水族館	
城郭・城跡	
寺院	
神社	
空港	
ショッピングセンター	

● 案内ポイントアイコン一覧

アイコン	施設
	料金所
	SA (サービスエリア)
	PA (パーキングエリア)
	IC (インターチェンジ)
	IC・SA 併設施設
	IC・PA 併設施設
	出発地
	経由地
	目的地
	通過アイコン
	案内矢印 (10 方向)

● SA/PA 施設アイコン一覧

アイコン	施設
	スマートインターチェンジ
	ガソリンスタンド ※ 企業アイコンで表示する場合もあります。
	レストラン
	ファストフード・カフェ
	ショッピング・コンビニ
	インフォメーション

※ 本機では、全国の市街地図を収録しています。
 ※ 一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。
 ※ 市区町村役場など、中心地が収録されていない箇所があります。

都道府県	郡名	市区町村名
北海道		札幌市中央区
北海道		札幌市北区
北海道		札幌市東区
北海道		札幌市白石区
北海道		札幌市豊平区
北海道		札幌市南区
北海道		札幌市西区
北海道		札幌市厚別区
北海道		札幌市手稲区
北海道		札幌市清田区
北海道		函館市
北海道		小樽市
北海道		旭川市
北海道		室蘭市
北海道		釧路市
北海道		帯広市
北海道		北見市
北海道		夕張市
北海道		岩見沢市
北海道		網走市
北海道		留萌市
北海道		苫小牧市
北海道		稚内市
北海道		美唄市
北海道		芦別市
北海道		江別市
北海道		赤平市
北海道		紋別市
北海道		士別市
北海道		名寄市
北海道		三笠市
北海道		根室市
北海道		千歳市
北海道		滝川市
北海道		砂川市
北海道		歌志内市
北海道		深川市
北海道		富良野市
北海道		登別市
北海道		恵庭市
北海道		伊達市
北海道		北広島市
北海道		石狩市
北海道		北斗市
北海道	石狩郡	当別町

都道府県	郡名	市区町村名
北海道	石狩郡	新篠津村
北海道	亀田郡	七飯町
北海道	余市郡	赤井川村
北海道	空知郡	南幌町
北海道	空知郡	奈井江町
北海道	夕張郡	長沼町
北海道	樺戸郡	新十津川町
北海道	雨竜郡	秩父別町
北海道	上川郡	鷹栖町
北海道	上川郡	東神楽町
北海道	上川郡	当麻町
北海道	空知郡	中富良野町
北海道	上川郡	剣淵町
北海道	網走郡	美幌町
北海道	白老郡	白老町
北海道	勇払郡	安平町
北海道	河東郡	音更町
北海道	河西郡	芽室町
北海道	中川郡	幕別町
北海道	中川郡	池田町
北海道	釧路郡	釧路町
青森県		青森市
青森県		弘前市
青森県		八戸市
青森県		黒石市
青森県		五所川原市
青森県		十和田市
青森県		三沢市
青森県		むつ市
青森県		つがる市
青森県		平川市
青森県	南津軽郡	藤崎町
青森県	南津軽郡	大鰐町
青森県	南津軽郡	田舎館村
青森県	北津軽郡	板柳町
青森県	北津軽郡	鶴田町
青森県	上北郡	六戸町
青森県	上北郡	東北町
青森県	上北郡	おいらせ町
青森県	下北郡	東通村
青森県	三戸郡	五戸町
青森県	三戸郡	南部町
青森県	三戸郡	階上町
岩手県		盛岡市
岩手県		宮古市

都道府県	郡名	市区町村名
岩手県		大船渡市
岩手県		花巻市
岩手県		北上市
岩手県		久慈市
岩手県		遠野市
岩手県		一関市
岩手県		陸前高田市
岩手県		釜石市
岩手県		二戸市
岩手県		奥州市
岩手県	岩手郡	雫石町
岩手県	岩手郡	滝沢村
岩手県	紫波郡	紫波町
岩手県	紫波郡	矢巾町
岩手県	胆沢郡	金ヶ崎町
岩手県	西磐井郡	平泉町
宮城県		仙台市青葉区
宮城県		仙台市宮城野区
宮城県		仙台市若林区
宮城県		仙台市太白区
宮城県		仙台市泉区
宮城県		石巻市
宮城県		塩竈市
宮城県		気仙沼市
宮城県		白石市
宮城県		名取市
宮城県		角田市
宮城県		多賀城市
宮城県		岩沼市
宮城県		登米市
宮城県		栗原市
宮城県		東松島市
宮城県		大崎市
宮城県	刈田郡	蔵王町
宮城県	柴田郡	大河原町
宮城県	柴田郡	村田町
宮城県	柴田郡	柴田町
宮城県	柴田郡	川崎町
宮城県	亘理郡	亘理町
宮城県	宮城郡	松島町
宮城県	宮城郡	七ヶ浜町
宮城県	宮城郡	利府町
宮城県	黒川郡	大和町
宮城県	黒川郡	大郷町
宮城県	黒川郡	富谷町
宮城県	黒川郡	大衡村
宮城県	加美郡	色麻町
宮城県	加美郡	加美町

都道府県	郡名	市区町村名
宮城県	遠田郡	涌谷町
宮城県	遠田郡	美里町
秋田県		秋田市
秋田県		能代市
秋田県		横手市
秋田県		大館市
秋田県		男鹿市
秋田県		湯沢市
秋田県		鹿角市
秋田県		由利本荘市
秋田県		大仙市
秋田県		仙北市
秋田県	鹿角郡	小坂町
山形県		山形市
山形県		米沢市
山形県		鶴岡市
山形県		酒田市
山形県		新庄市
山形県		寒河江市
山形県		上山市
山形県		村山市
山形県		長井市
山形県		天童市
山形県		東根市
山形県		尾花沢市
山形県		南陽市
山形県	東村山郡	山辺町
山形県	東村山郡	中山町
山形県	西村山郡	河北町
山形県	西村山郡	大江町
山形県	北村山郡	大石田町
山形県	最上郡	舟形町
山形県	東置賜郡	高畠町
山形県	東置賜郡	川西町
山形県	東田川郡	三川町
山形県	東田川郡	庄内町
山形県	飽海郡	遊佐町
福島県		福島市
福島県		会津若松市
福島県		郡山市
福島県		いわき市
福島県		白河市
福島県		須賀川市
福島県		喜多方市
福島県		相馬市
福島県		二本松市
福島県		田村市
福島県		南相馬市

都道府県	郡名	市区町村名
福島県		伊達市
福島県		本宮市
福島県	伊達郡	桑折町
福島県	伊達郡	川俣町
福島県	安達郡	大玉村
福島県	岩瀬郡	鏡石町
福島県	河沼郡	会津坂下町
福島県	河沼郡	湯川村
福島県	大沼郡	会津美里町
福島県	西白河郡	西郷村
福島県	田村郡	三春町
福島県	相馬郡	新地町
茨城県		水戸市
茨城県		日立市
茨城県		土浦市
茨城県		古河市
茨城県		石岡市
茨城県		結城市
茨城県		龍ヶ崎市
茨城県		下妻市
茨城県		常総市
茨城県		常陸太田市
茨城県		高萩市
茨城県		北茨城市
茨城県		笠間市
茨城県		取手市
茨城県		牛久市
茨城県		つくば市
茨城県		ひたちなか市
茨城県		鹿嶋市
茨城県		潮来市
茨城県		守谷市
茨城県		那珂市
茨城県		筑西市
茨城県		坂東市
茨城県		稲敷市
茨城県		かすみがうら市
茨城県		桜川市
茨城県		神栖市
茨城県		行方市
茨城県		つくばみらい市
茨城県		小美玉市
茨城県	東茨城郡	茨城町
茨城県	東茨城郡	大洗町
茨城県	東茨城郡	城里町
茨城県	那珂郡	東海村
茨城県	稲敷郡	美浦村
茨城県	稲敷郡	阿見町

都道府県	郡名	市区町村名
茨城県	稲敷郡	河内町
茨城県	結城郡	八千代町
茨城県	猿島郡	五霞町
茨城県	猿島郡	境町
茨城県	北相馬郡	利根町
栃木県		宇都宮市
栃木県		足利市
栃木県		栃木市
栃木県		佐野市
栃木県		鹿沼市
栃木県		日光市
栃木県		小山市
栃木県		真岡市
栃木県		大田原市
栃木県		矢板市
栃木県		那須塩原市
栃木県		さくら市
栃木県		下野市
栃木県	河内郡	上三川町
栃木県	芳賀郡	市貝町
栃木県	芳賀郡	芳賀町
栃木県	下都賀郡	壬生町
栃木県	下都賀郡	野木町
栃木県	下都賀郡	岩舟町
栃木県	塩谷郡	塩谷町
栃木県	塩谷郡	高根沢町
栃木県	那須郡	那須町
群馬県		前橋市
群馬県		高崎市
群馬県		桐生市
群馬県		伊勢崎市
群馬県		太田市
群馬県		沼田市
群馬県		館林市
群馬県		渋川市
群馬県		藤岡市
群馬県		富岡市
群馬県		安中市
群馬県		みどり市
群馬県	勢多郡	富士見村
群馬県	北群馬郡	榛東村
群馬県	北群馬郡	吉岡町
群馬県	多野郡	吉井町
群馬県	甘楽郡	下仁田町
群馬県	甘楽郡	甘楽町
群馬県	吾妻郡	中之条町
群馬県	吾妻郡	草津町
群馬県	吾妻郡	東吾妻町

都道府県	郡名	市区町村名
群馬県	利根郡	川場村
群馬県	利根郡	昭和村
群馬県	利根郡	みなかみ町
群馬県	佐波郡	玉村町
群馬県	邑楽郡	板倉町
群馬県	邑楽郡	明和町
群馬県	邑楽郡	千代田町
群馬県	邑楽郡	大泉町
群馬県	邑楽郡	邑楽町
埼玉県		さいたま市西区
埼玉県		さいたま市北区
埼玉県		さいたま市大宮区
埼玉県		さいたま市見沼区
埼玉県		さいたま市中央区
埼玉県		さいたま市桜区
埼玉県		さいたま市浦和区
埼玉県		さいたま市南区
埼玉県		さいたま市緑区
埼玉県		さいたま市岩槻区
埼玉県		川越市
埼玉県		熊谷市
埼玉県		川口市
埼玉県		行田市
埼玉県		秩父市
埼玉県		所沢市
埼玉県		飯能市
埼玉県		加須市
埼玉県		本庄市
埼玉県		東松山市
埼玉県		春日部市
埼玉県		狭山市
埼玉県		羽生市
埼玉県		鴻巣市
埼玉県		深谷市
埼玉県		上尾市
埼玉県		草加市
埼玉県		越谷市
埼玉県		蕨市
埼玉県		戸田市
埼玉県		入間市
埼玉県		朝霞市
埼玉県		志木市
埼玉県		和光市
埼玉県		新座市
埼玉県		桶川市
埼玉県		久喜市
埼玉県		北本市
埼玉県		八潮市

都道府県	郡名	市区町村名
埼玉県		富士見市
埼玉県		三郷市
埼玉県		蓮田市
埼玉県		坂戸市
埼玉県		幸手市
埼玉県		鶴ヶ島市
埼玉県		日高市
埼玉県		吉川市
埼玉県		ふじみ野市
埼玉県	北足立郡	伊奈町
埼玉県	入間郡	三芳町
埼玉県	入間郡	毛呂山町
埼玉県	入間郡	越生町
埼玉県	比企郡	滑川町
埼玉県	比企郡	嵐山町
埼玉県	比企郡	小川町
埼玉県	比企郡	川島町
埼玉県	比企郡	吉見町
埼玉県	比企郡	鳩山町
埼玉県	比企郡	ときがわ町
埼玉県	秩父郡	横瀬町
埼玉県	秩父郡	寄野町
埼玉県	児玉郡	美里町
埼玉県	児玉郡	神川町
埼玉県	児玉郡	上里町
埼玉県	大里郡	寄居町
埼玉県	南埼玉郡	宮代町
埼玉県	南埼玉郡	白岡町
埼玉県	北葛飾郡	杉戸町
埼玉県	北葛飾郡	松伏町
千葉県		千葉市中央区
千葉県		千葉市花見川区
千葉県		千葉市稲毛区
千葉県		千葉市若葉区
千葉県		千葉市緑区
千葉県		千葉市美浜区
千葉県		銚子市
千葉県		市川市
千葉県		船橋市
千葉県		館山市
千葉県		木更津市
千葉県		松戸市
千葉県		野田市
千葉県		茂原市
千葉県		成田市
千葉県		佐倉市
千葉県		東金市
千葉県		旭市

都道府県	郡名	市区町村名
千葉県		習志野市
千葉県		柏市
千葉県		勝浦市
千葉県		市原市
千葉県		流山市
千葉県		八千代市
千葉県		我孫子市
千葉県		鴨川市
千葉県		鎌ヶ谷市
千葉県		君津市
千葉県		富津市
千葉県		浦安市
千葉県		四街道市
千葉県		袖ヶ浦市
千葉県		八街市
千葉県		印西市
千葉県		白井市
千葉県		富里市
千葉県		南房総市
千葉県		匝瑳市
千葉県		香取市
千葉県		山武市
千葉県		いすみ市
千葉県	印旛郡	酒々井町
千葉県	印旛郡	栄町
千葉県	香取郡	神崎町
千葉県	香取郡	多古町
千葉県	山武郡	大網白里町
千葉県	山武郡	九十九里町
千葉県	山武郡	芝山町
千葉県	山武郡	横芝光町
千葉県	長生郡	一宮町
千葉県	長生郡	睦沢町
千葉県	長生郡	長生村
千葉県	長生郡	白子町
千葉県	長生郡	長柄町
千葉県	長生郡	長南町
東京都		千代田区
東京都		中央区
東京都		港区
東京都		新宿区
東京都		文京区
東京都		台東区
東京都		墨田区
東京都		江東区
東京都		品川区
東京都		目黒区
東京都		大田区

都道府県	郡名	市区町村名
東京都		世田谷区
東京都		渋谷区
東京都		中野区
東京都		杉並区
東京都		豊島区
東京都		北区
東京都		荒川区
東京都		板橋区
東京都		練馬区
東京都		足立区
東京都		葛飾区
東京都		江戸川区
東京都		八王子市
東京都		立川市
東京都		武蔵野市
東京都		三鷹市
東京都		青梅市
東京都		府中市
東京都		昭島市
東京都		調布市
東京都		町田市
東京都		小金井市
東京都		小平市
東京都		日野市
東京都		東村山市
東京都		国分寺市
東京都		国立市
東京都		福生市
東京都		狛江市
東京都		東大和市
東京都		清瀬市
東京都		東久留米市
東京都		武蔵村山市
東京都		多摩市
東京都		稲城市
東京都		羽村市
東京都		あきる野市
東京都		西東京市
東京都	西多摩郡	瑞穂町
東京都	西多摩郡	日の出町
神奈川県		横浜市鶴見区
神奈川県		横浜市神奈川区
神奈川県		横浜市西区
神奈川県		横浜市中区
神奈川県		横浜南区
神奈川県		横浜市保土ヶ谷区
神奈川県		横浜市磯子区
神奈川県		横浜市金沢区

都道府県	郡名	市区町村名
神奈川県		横浜市港北区
神奈川県		横浜市戸塚区
神奈川県		横浜市港南区
神奈川県		横浜市旭区
神奈川県		横浜市緑区
神奈川県		横浜市瀬谷区
神奈川県		横浜市栄区
神奈川県		横浜市泉区
神奈川県		横浜市青葉区
神奈川県		横浜市都筑区
神奈川県		川崎市川崎区
神奈川県		川崎市幸区
神奈川県		川崎市中原区
神奈川県		川崎市高津区
神奈川県		川崎市多摩区
神奈川県		川崎市宮前区
神奈川県		川崎市麻生区
神奈川県		相模原市緑区
神奈川県		相模原市中央区
神奈川県		相模原市南区
神奈川県		横須賀市
神奈川県		平塚市
神奈川県		鎌倉市
神奈川県		藤沢市
神奈川県		小田原市
神奈川県		茅ヶ崎市
神奈川県		逗子市
神奈川県		三浦市
神奈川県		秦野市
神奈川県		厚木市
神奈川県		大和市
神奈川県		伊勢原市
神奈川県		海老名市
神奈川県		座間市
神奈川県		南足柄市
神奈川県		綾瀬市
神奈川県	三浦郡	葉山町
神奈川県	高座郡	寒川町
神奈川県	中郡	大磯町
神奈川県	中郡	二宮町
神奈川県	足柄上郡	中井町
神奈川県	足柄上郡	大井町
神奈川県	足柄上郡	松田町
神奈川県	足柄上郡	山北町
神奈川県	足柄上郡	開成町
神奈川県	足柄下郡	箱根町
神奈川県	足柄下郡	真鶴町
神奈川県	足柄下郡	湯河原町

都道府県	郡名	市区町村名
神奈川県	愛甲郡	愛川町
神奈川県	愛甲郡	清川村
新潟県		新潟市北区
新潟県		新潟市東区
新潟県		新潟市中央区
新潟県		新潟市江南区
新潟県		新潟市秋葉区
新潟県		新潟市南区
新潟県		新潟市西区
新潟県		新潟市西蒲区
新潟県		長岡市
新潟県		三条市
新潟県		柏崎市
新潟県		新発田市
新潟県		小千谷市
新潟県		加茂市
新潟県		十日町市
新潟県		見附市
新潟県		村上市
新潟県		燕市
新潟県		糸魚川市
新潟県		妙高市
新潟県		五泉市
新潟県		上越市
新潟県		阿賀野市
新潟県		佐渡市
新潟県		南魚沼市
新潟県	北蒲原郡	聖籠町
新潟県	西蒲原郡	弥彦村
新潟県	南蒲原郡	田上町
新潟県	南魚沼郡	湯沢町
新潟県	刈羽郡	刈羽村
富山県		富山市
富山県		高岡市
富山県		魚津市
富山県		氷見市
富山県		滑川市
富山県		黒部市
富山県		砺波市
富山県		小矢部市
富山県		南砺市
富山県		射水市
富山県	中新川郡	舟橋村
富山県	中新川郡	上市町
富山県	中新川郡	立山町
富山県	下新川郡	入善町
石川県		金沢市
石川県		七尾市

都道府県	郡名	市区町村名
石川県		小松市
石川県		輪島市
石川県		珠洲市
石川県		加賀市
石川県		羽咋市
石川県		かほく市
石川県		白山市
石川県		能美市
石川県		野々市市
石川県	能美郡	川北町
石川県	河北郡	津幡町
石川県	河北郡	内灘町
石川県	羽咋郡	宝達志水町
石川県	鳳珠郡	穴水町
福井県		福井市
福井県		敦賀市
福井県		小浜市
福井県		大野市
福井県		勝山市
福井県		鯖江市
福井県		あわら市
福井県		越前市
福井県		坂井市
福井県	吉田郡	永平寺町
福井県	丹生郡	越前町
福井県	三方郡	美浜町
福井県	三方上中郡	若狭町
山梨県		甲府市
山梨県		富士吉田市
山梨県		都留市
山梨県		山梨市
山梨県		大月市
山梨県		韭崎町
山梨県		南アルプス市
山梨県		北杜市
山梨県		甲斐市
山梨県		笛吹市
山梨県		甲州市
山梨県		中央市
山梨県	西八代郡	市川三郷町
山梨県	南巨摩郡	富士川町
山梨県	中巨摩郡	昭和町
山梨県	南都留郡	西桂町
山梨県	南都留郡	忍野村
山梨県	南都留郡	富士河口湖町
長野県		長野市
長野県		松本市
長野県		上田市

都道府県	郡名	市区町村名
長野県		岡谷市
長野県		飯田市
長野県		諏訪市
長野県		須坂市
長野県		小諸市
長野県		伊那市
長野県		駒ヶ根市
長野県		中野市
長野県		大町市
長野県		飯山市
長野県		茅野市
長野県		塩尻市
長野県		佐久市
長野県		千曲市
長野県		東御市
長野県		安曇野市
長野県	南佐久郡	南牧村
長野県	北佐久郡	軽井沢町
長野県	北佐久郡	御代田町
長野県	諏訪郡	下諏訪町
長野県	諏訪郡	富士見町
長野県	諏訪郡	原村
長野県	上伊那郡	辰野町
長野県	上伊那郡	箕輪町
長野県	上伊那郡	南箕輪村
長野県	上伊那郡	宮田村
長野県	下伊那郡	高森町
長野県	下伊那郡	阿智村
長野県	下伊那郡	喬木村
長野県	木曽郡	南木曽町
長野県	木曽郡	木曽町
長野県	東筑摩郡	山形村
長野県	東筑摩郡	朝日村
長野県	埴科郡	坂城町
長野県	上高井郡	小布施町
長野県	上高井郡	高山村
長野県	下高井郡	山ノ内町
長野県	下高井郡	木島平村
長野県	下高井郡	野沢温泉村
長野県	上水内郡	信濃町
長野県	上水内郡	飯綱町
岐阜県		岐阜市
岐阜県		大垣市
岐阜県		高山市
岐阜県		多治見市
岐阜県		関市
岐阜県		中津川市
岐阜県		美濃市

都道府県	郡名	市区町村名
岐阜県		瑞浪市
岐阜県		羽島市
岐阜県		恵那市
岐阜県		美濃加茂市
岐阜県		土岐市
岐阜県		各務原市
岐阜県		可児市
岐阜県		山県市
岐阜県		瑞穂市
岐阜県		飛騨市
岐阜県		本巣市
岐阜県		郡上市
岐阜県		下呂市
岐阜県		海津市
岐阜県	羽島郡	岐南町
岐阜県	羽島郡	笠松町
岐阜県	養老郡	養老町
岐阜県	不破郡	垂井町
岐阜県	不破郡	関ヶ原町
岐阜県	安八郡	神戸町
岐阜県	安八郡	輪之内町
岐阜県	安八郡	安八町
岐阜県	揖斐郡	大野町
岐阜県	揖斐郡	池田町
岐阜県	本巣郡	北方町
岐阜県	加茂郡	坂祝町
岐阜県	加茂郡	富加町
岐阜県	加茂郡	川辺町
岐阜県	加茂郡	八百津町
岐阜県	可児郡	御嵩町
静岡県		静岡市葵区
静岡県		静岡市駿河区
静岡県		静岡市清水区
静岡県		浜松市中区
静岡県		浜松市東区
静岡県		浜松市西区
静岡県		浜松市南区
静岡県		浜松市北区
静岡県		浜松市天竜区
静岡県		沼津市
静岡県		熱海市
静岡県		三島市
静岡県		富士宮市
静岡県		伊東市
静岡県		島田市
静岡県		富士市
静岡県		磐田市

都道府県	郡名	市区町村名
静岡県		焼津市
静岡県		掛川市
静岡県		藤枝市
静岡県		御殿場市
静岡県		袋井市
静岡県		下田市
静岡県		裾野市
静岡県		湖西市
静岡県		伊豆市
静岡県		菊川市
静岡県		伊豆の国市
静岡県		牧之原市
静岡県	賀茂郡	東伊豆町
静岡県	賀茂郡	河津町
静岡県	賀茂郡	南伊豆町
静岡県	賀茂郡	松崎町
静岡県	賀茂郡	西伊豆町
静岡県	田方郡	函南町
静岡県	駿東郡	清水町
静岡県	駿東郡	長泉町
静岡県	駿東郡	小山町
静岡県	榛原郡	吉田町
静岡県	周智郡	森町
愛知県		名古屋市千種区
愛知県		名古屋市東区
愛知県		名古屋市北区
愛知県		名古屋市西区
愛知県		名古屋市中村区
愛知県		名古屋市中区
愛知県		名古屋市昭和区
愛知県		名古屋市瑞穂区
愛知県		名古屋市熱田区
愛知県		名古屋市中川区
愛知県		名古屋港区
愛知県		名古屋南区
愛知県		名古屋守山区
愛知県		名古屋緑区
愛知県		名古屋名東区
愛知県		名古屋天白区
愛知県		豊橋市
愛知県		岡崎市
愛知県		一宮市
愛知県		瀬戸市
愛知県		半田市
愛知県		春日井市
愛知県		豊川市
愛知県		津島市
愛知県		碧南市

都道府県	郡名	市区町村名
愛知県		刈谷市
愛知県		豊田市
愛知県		安城市
愛知県		西尾市
愛知県		蒲都市
愛知県		犬山市
愛知県		常滑市
愛知県		江南市
愛知県		小牧市
愛知県		稲沢市
愛知県		新城市
愛知県		東海市
愛知県		大府市
愛知県		知多市
愛知県		知立市
愛知県		尾張旭市
愛知県		高浜市
愛知県		岩倉市
愛知県		豊明市
愛知県		日進市
愛知県		田原市
愛知県		愛西市
愛知県		清須市
愛知県		北名古屋
愛知県		弥富市
愛知県		みよし市
愛知県		あま市
愛知県		長久手市
愛知県	愛知郡	東郷町
愛知県	西春日井郡	豊山町
愛知県	西春日井郡	春日町
愛知県	丹羽郡	大口町
愛知県	丹羽郡	扶桑町
愛知県	海部郡	大治町
愛知県	海部郡	蟹江町
愛知県	海部郡	飛島村
愛知県	知多郡	阿久比町
愛知県	知多郡	東浦町
愛知県	知多郡	南知多町
愛知県	知多郡	美浜町
愛知県	知多郡	武豊町
愛知県	額田郡	幸田町
三重県		津市
三重県		四日市市
三重県		伊勢市
三重県		松阪市
三重県		桑名市
三重県		鈴鹿市

都道府県	郡名	市区町村名
三重県		名張市
三重県		尾鷲市
三重県		亀山市
三重県		鳥羽市
三重県		熊野市
三重県		いなべ市
三重県		志摩市
三重県		伊賀市
三重県	桑名郡	木曾岬町
三重県	員弁郡	東員町
三重県	三重郡	菟野町
三重県	三重郡	朝日町
三重県	三重郡	川越町
三重県	多気郡	多気町
三重県	多気郡	明和町
三重県	度会郡	玉城町
三重県	北牟婁郡	紀北町
三重県	南牟婁郡	御浜町
三重県	南牟婁郡	紀宝町
滋賀県		大津市
滋賀県		彦根市
滋賀県		長浜市
滋賀県		近江八幡市
滋賀県		草津市
滋賀県		守山市
滋賀県		栗東市
滋賀県		甲賀市
滋賀県		野洲市
滋賀県		湖南市
滋賀県		東近江市
滋賀県		米原市
滋賀県	蒲生郡	日野町
滋賀県	蒲生郡	竜王町
滋賀県	愛知郡	愛荘町
滋賀県	犬上郡	豊郷町
滋賀県	犬上郡	甲良町
滋賀県	犬上郡	多賀町
京都府		京都市北区
京都府		京都市上京区
京都府		京都市左京区
京都府		京都市中京区
京都府		京都市東山区
京都府		京都市下京区
京都府		京都市南区
京都府		京都市右京区
京都府		京都市伏見区
京都府		京都市山科区
京都府		京都市西京区

都道府県	郡名	市区町村名
京都府		福知山市
京都府		舞鶴市
京都府		綾部市
京都府		宇治市
京都府		宮津市
京都府		亀岡市
京都府		城陽市
京都府		向日市
京都府		長岡京市
京都府		八幡市
京都府		京田辺市
京都府		京丹後市
京都府		南丹市
京都府		木津川市
京都府	乙訓郡	大山崎町
京都府	久世郡	久御山町
京都府	綴喜郡	井手町
京都府	綴喜郡	宇治田原町
京都府	相楽郡	笠置町
京都府	相楽郡	和束町
京都府	相楽郡	精華町
京都府	相楽郡	南山城村
京都府	与謝郡	与謝野町
大阪府		大阪市都島区
大阪府		大阪市福島区
大阪府		大阪市此花区
大阪府		大阪市西区
大阪府		大阪市港区
大阪府		大阪市大正区
大阪府		大阪市天王寺区
大阪府		大阪市浪速区
大阪府		大阪市西淀川区
大阪府		大阪市東淀川区
大阪府		大阪市東成区
大阪府		大阪市生野区
大阪府		大阪市旭区
大阪府		大阪市城東区
大阪府		大阪市阿倍野区
大阪府		大阪市住吉区
大阪府		大阪市東住吉区
大阪府		大阪市西成区
大阪府		大阪市淀川区
大阪府		大阪市鶴見区
大阪府		大阪市住之江区
大阪府		大阪市平野区
大阪府		大阪市北区
大阪府		大阪市中央区
大阪府		堺市堺区

都道府県	郡名	市区町村名
大阪府		堺市中区
大阪府		堺市東区
大阪府		堺市西区
大阪府		堺市南区
大阪府		堺市北区
大阪府		堺市美原区
大阪府		岸和田市
大阪府		豊中市
大阪府		池田市
大阪府		吹田市
大阪府		泉大津市
大阪府		高槻市
大阪府		貝塚市
大阪府		守口市
大阪府		枚方市
大阪府		茨木市
大阪府		八尾市
大阪府		泉佐野市
大阪府		富田林市
大阪府		寝屋川市
大阪府		河内長野市
大阪府		松原市
大阪府		大東市
大阪府		和泉市
大阪府		箕面市
大阪府		柏原市
大阪府		羽曳野市
大阪府		門真市
大阪府		摂津市
大阪府		高石市
大阪府		藤井寺市
大阪府		東大阪市
大阪府		泉南市
大阪府		四條畷市
大阪府		交野市
大阪府		大阪狭山市
大阪府		阪南市
大阪府	三島郡	島本町
大阪府	豊能郡	豊能町
大阪府	豊能郡	能勢町
大阪府	泉北郡	忠岡町
大阪府	泉南郡	熊取町
大阪府	泉南郡	田尻町
大阪府	泉南郡	岬町
大阪府	南河内郡	太子町
大阪府	南河内郡	河南町
大阪府	南河内郡	千早赤阪村
兵庫県		神戸市東灘区

都道府県	郡名	市区町村名
兵庫県		神戸市灘区
兵庫県		神戸市兵庫区
兵庫県		神戸市長田区
兵庫県		神戸市須磨区
兵庫県		神戸市垂水区
兵庫県		神戸市北区
兵庫県		神戸市中央区
兵庫県		神戸市西区
兵庫県		姫路市
兵庫県		尼崎市
兵庫県		明石市
兵庫県		三宮市
兵庫県		洲本市
兵庫県		芦屋市
兵庫県		伊丹市
兵庫県		相生市
兵庫県		豊岡市
兵庫県		加古川市
兵庫県		赤穂市
兵庫県		西脇市
兵庫県		宝塚市
兵庫県		三木市
兵庫県		高砂市
兵庫県		川西市
兵庫県		小野市
兵庫県		三田市
兵庫県		加西市
兵庫県		篠山市
兵庫県		養父市
兵庫県		丹波市
兵庫県		南あわじ市
兵庫県		朝来市
兵庫県		淡路市
兵庫県		加東市
兵庫県		たつの市
兵庫県	川辺郡	猪名川町
兵庫県	多可郡	多可町
兵庫県	加古郡	稲美町
兵庫県	加古郡	播磨町
兵庫県	神崎郡	福崎町
兵庫県	揖保郡	太子町
奈良県		奈良市
奈良県		大和高田市
奈良県		大和郡山市
奈良県		天理市
奈良県		橿原市
奈良県		桜井市
奈良県		五條市

都道府県	郡名	市区町村名
奈良県		御所市
奈良県		生駒市
奈良県		香芝市
奈良県		葛城市
奈良県		宇陀市
奈良県	山辺郡	山添村
奈良県	生駒郡	平群町
奈良県	生駒郡	三郷町
奈良県	生駒郡	斑鳩町
奈良県	生駒郡	安堵町
奈良県	磯城郡	川西町
奈良県	磯城郡	三宅町
奈良県	磯城郡	田原本町
奈良県	高市郡	高取町
奈良県	高市郡	明日香村
奈良県	北葛城郡	上牧町
奈良県	北葛城郡	王寺町
奈良県	北葛城郡	広陵町
奈良県	北葛城郡	河合町
奈良県	吉野郡	吉野町
奈良県	吉野郡	大淀町
奈良県	吉野郡	下市町
奈良県	吉野郡	黒滝村
和歌山県		和歌山市
和歌山県		海南市
和歌山県		橋本市
和歌山県		有田市
和歌山県		御坊市
和歌山県		田辺市
和歌山県		新宮市
和歌山県		紀の川市
和歌山県		岩出市
和歌山県	海草郡	紀美野町
和歌山県	伊都郡	かつらぎ町
和歌山県	伊都郡	九度山町
和歌山県	伊都郡	高野町
和歌山県	有田郡	湯浅町
和歌山県	有田郡	有田川町
和歌山県	日高郡	美浜町
和歌山県	日高郡	日高町
和歌山県	日高郡	印南町
和歌山県	日高郡	みなべ町
和歌山県	日高郡	日高川町
和歌山県	西牟婁郡	白浜町
和歌山県	西牟婁郡	上富田町
和歌山県	東牟婁郡	那智勝浦町
鳥取県		鳥取市
鳥取県		米子市

都道府県	郡名	市区町村名
鳥取県		倉吉市
鳥取県		境港市
鳥取県	岩美郡	岩美町
鳥取県	八頭郡	八頭町
鳥取県	東伯郡	三朝町
鳥取県	東伯郡	湯梨浜町
鳥取県	東伯郡	北栄町
鳥取県	西伯郡	日吉津村
鳥取県	西伯郡	大山町
鳥取県	西伯郡	南部町
鳥取県	西伯郡	伯耆町
鳥取県		松江市
鳥取県		浜田市
鳥取県		出雲市
鳥取県		益田市
鳥取県		大田市
鳥取県		安来市
鳥取県		江津市
鳥取県		雲南市
鳥取県	鹿足郡	津和野町
鳥取県	鹿足郡	吉賀町
岡山県		岡山市北区
岡山県		岡山市中区
岡山県		岡山市東区
岡山県		岡山市南区
岡山県		倉敷市
岡山県		津山市
岡山県		玉野市
岡山県		笠岡市
岡山県		井原市
岡山県		総社市
岡山県		高梁市
岡山県		新見市
岡山県		備前市
岡山県		瀬戸内市
岡山県		赤磐市
岡山県		真庭市
岡山県		浅口市
岡山県	和気郡	和気町
岡山県	都窪郡	早島町
岡山県	浅口郡	里庄町
岡山県	小田郡	矢掛町
岡山県	苫田郡	鏡野町
岡山県	久米郡	美咲町
岡山県	加賀郡	吉備中央町
広島県		広島市中区
広島県		広島市東区
広島県		広島市南区

都道府県	郡名	市区町村名
広島県		広島市西区
広島県		広島市安佐南区
広島県		広島市安佐北区
広島県		広島市安芸区
広島県		広島市佐伯区
広島県		呉市
広島県		竹原市
広島県		三原市
広島県		尾道市
広島県		福山市
広島県		府中市
広島県		三次市
広島県		庄原市
広島県		大竹市
広島県		東広島市
広島県		廿日市市
広島県		安芸高田市
広島県		江田島市
広島県	安芸郡	府中町
広島県	安芸郡	海田町
広島県	安芸郡	熊野町
広島県	安芸郡	坂町
広島県	山県郡	安芸太田町
広島県	山県郡	北広島町
広島県	豊田郡	大崎上島町
山口県		下関市
山口県		宇部市
山口県		山口市
山口県		萩市
山口県		防府市
山口県		下松市
山口県		岩国市
山口県		光市
山口県		長門市
山口県		柳井市
山口県		美祢市
山口県		周南市
山口県		山陽小野田市
山口県	大島郡	周防大島町
山口県	玖珂郡	和木町
山口県	熊毛郡	田布施町
山口県	熊毛郡	平生町
徳島県		徳島市
徳島県		鳴門市
徳島県		小松島市
徳島県		阿南市
徳島県	勝浦郡	勝浦町
徳島県	名東郡	佐那河内村

都道府県	郡名	市区町村名
徳島県	名西郡	石井町
徳島県	名西郡	神山町
徳島県	板野郡	松茂町
徳島県	板野郡	北島町
徳島県	板野郡	藍住町
徳島県	板野郡	板野町
徳島県	板野郡	上板町
香川県		高松市
香川県		丸亀市
香川県		坂出市
香川県		善通寺市
香川県		観音寺市
香川県		さぬき市
香川県		東かがわ市
香川県		三豊市
香川県	木田郡	三木町
香川県	香川郡	直島町
香川県	綾歌郡	宇多津町
香川県	綾歌郡	綾川町
香川県	仲多度郡	琴平町
香川県	仲多度郡	多度津町
香川県	仲多度郡	まんのう町
愛媛県		松山市
愛媛県		今治市
愛媛県		宇和島市
愛媛県		八幡浜市
愛媛県		新居浜市
愛媛県		西条市
愛媛県		大洲市
愛媛県		伊予市
愛媛県		四国中央市
愛媛県		西予市
愛媛県		東温市
愛媛県	越智郡	上島町
愛媛県	上浮穴郡	久万高原町
愛媛県	伊予郡	松前町
愛媛県	伊予郡	砥部町
愛媛県	西宇和郡	伊方町
愛媛県	北宇和郡	鬼北町
高知県		高知市
高知県		室戸市
高知県		安芸市
高知県		南国市
高知県		土佐市
高知県		須崎市
高知県		宿毛市
高知県		土佐清水市
高知県		四万十市

都道府県	郡名	市区町村名
高知県		香南市
高知県		香美市
高知県	吾川郡	いの町
高知県	幡多郡	大月町
高知県	幡多郡	黒潮町
福岡県		北九州市門司区
福岡県		北九州市若松区
福岡県		北九州市戸畑区
福岡県		北九州市小倉北区
福岡県		北九州市小倉南区
福岡県		北九州市八幡東区
福岡県		北九州市八幡西区
福岡県		福岡市東区
福岡県		福岡市博多区
福岡県		福岡市中央区
福岡県		福岡市南区
福岡県		福岡市西区
福岡県		福岡市城南区
福岡県		福岡市早良区
福岡県		大牟田市
福岡県		久留米市
福岡県		直方市
福岡県		飯塚市
福岡県		田川市
福岡県		柳川市
福岡県		八女市
福岡県		筑後市
福岡県		大川市
福岡県		行橋市
福岡県		豊前市
福岡県		中間市
福岡県		小都市
福岡県		筑紫野市
福岡県		春日市
福岡県		大野城市
福岡県		宗像市
福岡県		太宰府市
福岡県		古賀市
福岡県		福津市
福岡県		宮若市
福岡県		嘉麻市
福岡県		朝倉市
福岡県		みやま市
福岡県		糸島市
福岡県	筑紫郡	那珂川町
福岡県	糟屋郡	宇美町
福岡県	糟屋郡	篠栗町
福岡県	糟屋郡	志免町

都道府県	郡名	市区町村名
福岡県	糟屋郡	須恵町
福岡県	糟屋郡	新宮町
福岡県	糟屋郡	久山町
福岡県	糟屋郡	粕屋町
福岡県	遠賀郡	芦屋町
福岡県	遠賀郡	水巻町
福岡県	遠賀郡	岡垣町
福岡県	遠賀郡	遠賀町
福岡県	鞍手郡	小竹町
福岡県	鞍手郡	鞍手町
福岡県	嘉穂郡	桂川町
福岡県	朝倉郡	筑前町
福岡県	朝倉郡	東峰村
福岡県	三井郡	大刀洗町
福岡県	三潴郡	大木町
福岡県	八女郡	広川町
福岡県	田川郡	香春町
福岡県	田川郡	添田町
福岡県	田川郡	糸田町
福岡県	田川郡	川崎町
福岡県	田川郡	大任町
福岡県	田川郡	赤村
福岡県	田川郡	福智町
福岡県	京都郡	苅田町
福岡県	京都郡	みやこ町
福岡県	築上郡	吉富町
福岡県	築上郡	上毛町
福岡県	築上郡	築上町
佐賀県		佐賀市
佐賀県		唐津市
佐賀県		鳥栖市
佐賀県		多久市
佐賀県		伊万里市
佐賀県		武雄市
佐賀県		鹿島市
佐賀県		小城市
佐賀県		埴野市
佐賀県		神埼市
佐賀県	神埼郡	吉野ヶ里町
佐賀県	三養基郡	基山町
佐賀県	三養基郡	上峰町
佐賀県	三養基郡	みやき町
佐賀県	西松浦郡	有田町
佐賀県	杵島郡	江北町
佐賀県	杵島郡	白石町
長崎県		長崎市
長崎県		佐世保市
長崎県		島原市

都道府県	郡名	市区町村名
長崎県		諫早市
長崎県		大村市
長崎県		平戸市
長崎県		松浦市
長崎県		五島市
長崎県		西海市
長崎県		雲仙市
長崎県		南島原市
長崎県	西彼杵郡	長与町
長崎県	西彼杵郡	時津町
長崎県	東彼杵郡	東彼杵町
長崎県	東彼杵郡	川棚町
長崎県	東彼杵郡	波佐見町
長崎県	北松浦郡	佐々町
熊本県		熊本市北区
熊本県		熊本市西区
熊本県		熊本市中央区
熊本県		熊本市東区
熊本県		熊本市南区
熊本県		八代市
熊本県		人吉市
熊本県		荒尾市
熊本県		水俣市
熊本県		玉名市
熊本県		山鹿市
熊本県		菊池市
熊本県		宇土市
熊本県		宇城市
熊本県		阿蘇市
熊本県		天草市
熊本県		合志市
熊本県	玉名郡	玉東町
熊本県	玉名郡	南関町
熊本県	玉名郡	長洲町
熊本県	玉名郡	和水町
熊本県	菊池郡	大津町
熊本県	菊池郡	菊陽町
熊本県	阿蘇郡	南小国町
熊本県	阿蘇郡	産山村
熊本県	阿蘇郡	西原村
熊本県	上益城郡	御船町
熊本県	上益城郡	嘉島町
熊本県	上益城郡	益城町
熊本県	上益城郡	甲佐町
熊本県	八代郡	氷川町
熊本県	葦北郡	津奈木町
熊本県	球磨郡	錦町
熊本県	球磨郡	相良村

都道府県	郡名	市区町村名
熊本県	球磨郡	山江村
熊本県	球磨郡	球磨村
大分県		大分市
大分県		別府市
大分県		中津市
大分県		日田市
大分県		佐伯市
大分県		臼杵市
大分県		津久見市
大分県		竹田市
大分県		豊後高田市
大分県		杵築市
大分県		宇佐市
大分県		豊後大野市
大分県		由布市
大分県		国東市
大分県	速見郡	日出町
大分県	玖珠郡	九重町
大分県	玖珠郡	玖珠町
宮崎県		宮崎市
宮崎県		都城市
宮崎県		延岡市
宮崎県		日南市
宮崎県		小林市
宮崎県		日向市
宮崎県		串間市
宮崎県		西都市
宮崎県		えびの市
宮崎県	北諸県郡	三股町
宮崎県	西諸県郡	高原町
宮崎県	東諸県郡	国富町
宮崎県	児湯郡	高鍋町
宮崎県	児湯郡	新富町
宮崎県	児湯郡	川南町
宮崎県	東臼杵郡	門川町
鹿児島県		鹿児島市
鹿児島県		鹿屋市
鹿児島県		枕崎市
鹿児島県		阿久根市
鹿児島県		出水市
鹿児島県		指宿市
鹿児島県		西之表市
鹿児島県		垂水市
鹿児島県		薩摩川内市
鹿児島県		日置市
鹿児島県		曾於市
鹿児島県		霧島市
鹿児島県		いちき串木野市

都道府県	郡名	市区町村名
鹿児島県		南さつま市
鹿児島県		奄美市
鹿児島県		南九州市
鹿児島県		伊佐市
鹿児島県		始良市
鹿児島県	始良郡	湧水町
鹿児島県	大島郡	龍郷町
沖縄県		那覇市
沖縄県		宜野湾市
沖縄県		石垣市
沖縄県		浦添市
沖縄県		名護市
沖縄県		糸満市
沖縄県		沖縄市
沖縄県		豊見城市
沖縄県		うるま市
沖縄県		宮古島市
沖縄県		南城市
沖縄県	国頭郡	恩納村
沖縄県	国頭郡	金武町
沖縄県	中頭郡	読谷村
沖縄県	中頭郡	嘉手納町
沖縄県	中頭郡	北谷町
沖縄県	中頭郡	北中城村
沖縄県	中頭郡	中城村
沖縄県	中頭郡	西原町
沖縄県	島尻郡	与那原町
沖縄県	島尻郡	南風原町
沖縄県	島尻郡	八重瀬町

故障かな？

電源が ON にならない

- 電源が ON になっていますか。 ← 15
- シガープラグコードが外れていませんか。 —
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。 —
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。2～3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 ← 30
- シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 ← 32
- 充電されていますか。(本体のみで使用するとき) —
- 初めて OBD II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

電源が OFF にならない

- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグを抜いてください。 ← 15
- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切される車でも、OBD II アダプター取付け時はイグニッションの OFF から本機の電源が OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。OBD II アダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源を OFF にしないでください。 —

音が出ない

- 音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。 ← 121
- ・ナビ ← 143
- ・ワンセグ ← 127
- ・Music Player ← 36
- ・システム設定

モニター画面に斑点や輝点がある

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません。(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。) ← 11

動作しなくなったり、誤作動を起こす

- 本体裏のリセットボタンを押し、本機を再起動してください。 ← 31

ワンセグ放送が受信できない

- ワンセグ受信アンテナの向きを変えて、受信状態を調整してください。 ← 140
- 別売品のワンセグ用フィルムアンテナを使用している場合は、アンテナ線が本体から外れていないか確認してください。また、フィルムアンテナとアンプ部が接触不良をおこしていませんかアンプ部の位置を確認してください。
- 放送エリア外にいませんか。ワンセグのチャンネル設定を行ってください。 ← 142

速度表示が車両の速度計と異なる

- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。 ← 11
- ※OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
- ※補正機能はありません。

その他

Music Player で音楽データが再生できない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。 ➡ 33
- MP3・WMA 形式の音楽データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、データファイルの形式(拡張子)が"mp3" "wma" のデータであっても、本機で再生できないものもありますので、サンプリング周波数/ビットレートなどをご確認ください。 ➡123
➡125
- microSD カードに、保存用のフォルダ (MEDIA の名称フォルダ) は作成していますか。音楽データファイルや動画データファイルは、microSD カードの「MEDIA」フォルダに保存してください。 ➡122
- 著作権保護されたデータファイルではありませんか。 ➡124

Picture Viewer で画像データが見られない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。 ➡ 33
- JPEG・PNG・BMP 形式の画像データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、画像データファイルの形式(拡張子)が"jpg" "png" "bmp" の画像データであっても、本機で画像が見られないものもありますので、画像の表示制限が越えていないかご確認ください。 ➡135
- microSD カードに、保存用のフォルダ (DCIM の名称フォルダ) は作成していますか。"jpg" "png" "bmp" 形式の画像データファイルは、microSD カードの「DCIM」フォルダに保存してください。 ➡134

GPS 警報しない

- GPS 測位していましたか。 ➡ 14
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。 —

地図にズレがでる

- GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。 ➡ 14
- マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 —

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

- 「道路選択」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。 ➡108
- 一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 —
- ハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。 —

受信機能内蔵クレードル (別売品)

レーダー警報しない

- 電源コネクタを受信機能内蔵クレードルに差し込んでいますか。 ➡ 29
- 取締りレーダー波が発射されていなかったか、計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 —
- アイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 ➡ 95
- アイキャンセルされていませんか。 ➡ 94
- 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。 ➡109

取締りもしていないのに警報機能がはたらく

- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 —
- 取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器
電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他のレーダー探知機の一部
まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

ひんばんに無線警報する

- 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車や他の機器などから強い電波が放射している場合があります。 —

取締り現場なのに 350.1MHz を受信しない

- 「取締り無線」を「ON」に設定していましたか。 ➡110
- 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には 350.1MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。 —

誤警報がキャンセルされない

- 手動で「アイキャンセルポイント」を設定してください。 ➡ 94

故障かな？と思ったら

OBD II アダプター（別売品）

OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

- OBD II アダプターのコネクタが外れていないか確認してください。
車両の振動等によってコネクタが緩むことがあります。
その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機の電源が OFF になったのを確認してから、本機側・車両側それぞれのコネクタを再度接続し直してください。

30

OBD II 接続時に表示される待受画面の一部が表示されない

- 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。
(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)

—

OBD II 接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない

- 車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。

—

OBD II 接続時に待受画面の項目の内容及、車両のメーターと異なる

- 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。

—

OBD II 接続時に OBD データがひとつも表示されない

- OBD II コネクタで接続していますか。OBD II コネクタで接続しないと表示されません。
- OBD II コネクタのディップスイッチの設定は車両に合った設定になっていますか。
OBD II コネクタの取扱説明書をご確認ください。また、店頭・弊社ホームページの適応表で適応車種かご確認ください。
- コネクタの接続不具合が考えられます。その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機の電源が OFF になったのを確認してから、本機側・車両側それぞれのコネクタを再度接続し直してください。

30

仕様

電源電圧	・本体 (miniUSB 端子) DC 5V ・電池 リチウムイオン電池 DC3.7V	・同梱品の 5V コンバータ付シガーブ ラグコード DC 5V 出力 (DC12V マイナスアース車専用)
消費電流	約 0.8A (充電電流除く)	
受信方式	・GPS 部 32 チャンネル / パラレル 受信方式	
表示画面サイズ	6 インチワイド VGA 液晶タッチパネル	
データ容量	8 GB (内蔵メモリー)	
受信周波数	・GPS 部…1.6GHz 帯	
動作温度範囲	0℃～+60℃ (充電温度範囲 0℃～+45℃)	
外形寸法	158 (W) × 97 (H) × 15 (D) mm (突起部除く)	
重量	約 239g (本体のみ)	

◆ 主なナビ機能

フリーワード検索 (索引件数)	約 600 万件
住所検索	約 3600 万件 (市区町村 / 街区 / 番地 / 号まで)
施設 (ジャンル) 検索	約 220 万件
電話番号検索	約 710 万件 (ハローペー ジ掲載分) ※個人宅は除く
周辺施設検索	約 220 万件
登録地点検索	100 件
まぶるコード検索	約 8 万件
ベストドライブスポット	1,500 件
履歴検索	50 件
ぬけみちマップ	47 都道府県
地図情報	(株) 昭文社 / キャンパスマップ (株)
地図データ	2012 年春版

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本機に microSD カードは同梱していません。市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※本機は、microSD カードへの音楽データの収録機能はありません。

あらかじめパソコンなどで音楽データを収録した microSD カードをご利用ください。

※この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

- ・取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
- ・ <http://www.yupiteru.co.jp/>

新東名対応の制限事項

- ・ IC、JCT、SA、PA は検索できません。施設案内アイコンは表示されません。
- ・ SAPA 拡大図表示でのトイレ・ショップ等は表示されません。
- ・ 料金所イラスト表示、ETC レーン情報、高速道方面情報、料金表示は対応していません。
- ・ IC に接続する一般道の信号機アイコン・交差点名は収録されていません。

ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実路調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご承知ください。

承認について

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1 万分の 1 地形図 2 万 5 千分の 1 地形図 5 万分の 1 地形図 20 万分の 1 地勢図 100 万分の 1 日本、50 万分の 1 地方図 数値地図 500 万（総合）を使用した。（承認番号 平 23 情使、第 16-M04440X-01 号 平 23 情使、第 15-M04440X-01 号 平 23 情使、第 14-M04440X-01 号 平 23 情使、第 13-M04440X-01 号 平 23 情使、第 12-M04440X-01 号 平 22 業使、第 572-M04440X-01 号）
- ・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 07-210P）

※本地図データは、上記財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、(株)昭文社が作成したものです。

データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基づいています。

●通常地図

- ・通常地図は 2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日時点の重要情報まで対応します。
(新東名高速道路を含む一部、2012 年 4 月 1 日以降の重要要素も反映)

●市街図

- ・都市地図は 2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日時点の重要情報まで対応します。
(新東名高速道路を含む一部、2012 年 4 月 1 日以降の重要要素も反映)

- ・2012 年春市街図： 1415 市区町村(中心部収録は 1173 市区町村)

●道路

- ・新規開通高速道路は 2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日までに実施の経年情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を収録対象とします。（但し、一部道路形状と基本的属性のみとなります）
判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。

- ・高速施設は 2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日まで実施の経年情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を反映します。

判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。

- ・高速道路のレーン情報は 2011 年 10 月末までに取得した情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を反映します。

- ・信号機データの取得は、基本奥付と同様となります。

- ・一般道路交差点のレーン情報は 2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日まで実施の経年情報を反映します。

データ整備は、全国の片側 2 車線以上の国道・主要地方道・一般県道と、国道・主要地方道・一般県道の交差点を対象としています。

●フェリー航路

- ・2011 年 10 月末までに判明した 2012 年 4 月 1 日までの経年情報を反映しています。

●住所データ

- ・住所データについては 2011 年 5 月 10 日までに判明した 2011 年 9 月 30 日時点の情報まで対応します。
- ・市区町村合併/政令市移行については、2012 年 4 月 1 日施行分まで対応しています。
- ・本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の『行政区画便覧ファイル』2011 年 6 月版を使用しています。

●検索データ

- ・2011 年 11 月時点までに判明した 2012 年 4 月 1 日時点の情報に対応しています。
- ・チェーン店舗情報は 2011 年 8 月時点の情報に対応します。
- ・駐車場情報は (株) IMJ モバイル提供の全国駐車場情報 Ver110831 を使用しています。
但し、市区町村合併/政令市移行については 2012 年 4 月 1 日時点に対応しております。

●電話帳データ

- ・電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®(NSS 業種付き電話帳データ) 2011 年 8 月版」のデータに基づき作成しています。
- ・キャンパスマッピング株式会社、株式会社昭文社及びその関連企業の施設情報は、2011 年 11 月時点で取得した情報となります。

●高速/有料料金

- ・高速道路(有料道路を含む)料金表データは 2011 年 10 月末までに判明した経年情報を反映しています。
- ※二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大型車の料金を取得します。（一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります）

●ぬけみち

- ・ぬけみち情報は、2011 年 5 月 25 日までに判明した 2011 年 9 月 30 日までの経年情報を反映しています。

●ガイドデータ

- ・ガイドデータについては 2011 年 9 月版データ(2010 年 5 月から 2011 年 8 月までの最終取材日時点での情報)を使用しています。
但し、市区町村合併/政令市移行については 2012 年 4 月 1 日施行分までの対応とします。

●警戒区域の情報

- ・2011 年 9 月 29 日までに取得した情報を反映しております。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.